

令和3年度（2021年度）
グローバルコンテンツ創出事業
結果報告書

取組①マーケティング調査（国内編）

2022年1月

一般社団法人ルーツ・スポーツ・ジャパン



Agenda

- ✓ 調査概要 P2-6
- ✓ 対象者プロフィール P7
- ✓ I 要約と総括 P5-17
- ✓ II 調査結果の分析プロセス P18
 - 今回の参加者について P19
 - タイプ別の特徴・傾向 P20-26
 - タイプ別のコンテンツ受容度 P27
 - タイプ別の特徴・傾向（まとめ） P28
- ✓ III 個表 P29-49
- ✓ 付録：資料、提示物 P50-53

調査概要（課題と取組内容）

課題

自転車が「手段」である**ライトユーザー**を、いかにサイクルツーリズムに参画させ「市場全体の拡大」と、「地域での誘客・収益化」を実現させるかを、体系化する

到達したいゴール

意識変容



自転車は**移動手段** → 自転車は**遊び（FUN）**

行動変容

生活圏や観光地での**移動手段として乗る** → 自転車で**遊ぶために地域にでかける**

意識変容

行動変容

	生活圏 → 非生活圏	
手段 ↓		
FUN ↓		

手法

●マーケティング調査

ライトユーザーからツーリズムにアクティベートされた人を抽出し、デプスインタビューを行う

調査のアウトプット

- ①ライトユーザーをアクティベートするロードマップを体系化する
- ②アクティベートする具体的なターゲットを特定する
- ③アクティベートする具体的なコンテンツのコンセプトを導く

調査概要 (調査フロー)

調査にあたっては、以下の4つのステップで実施した

①ターゲット仮説設定

ライト層がサイクリングをする目的（ジョブ）毎にターゲット仮説を策定

<目的（ジョブ）例>

- サイクリングの体験を通して
 - ・獲得したいゴール
 - ・解消したい悩み
- ・健康を維持したい
- ・苦なく痩せたい
- ・旅行先での周遊手段がほしい
- ・天気の良い日に近場でアクティブに過ごしたい

目的（ジョブ）を起点にターゲットを選定

概要p.4



②リクルーティング調査

ターゲット仮説に相当する人物を、定量調査によって特定し、インタビューのリクルーティングを行う

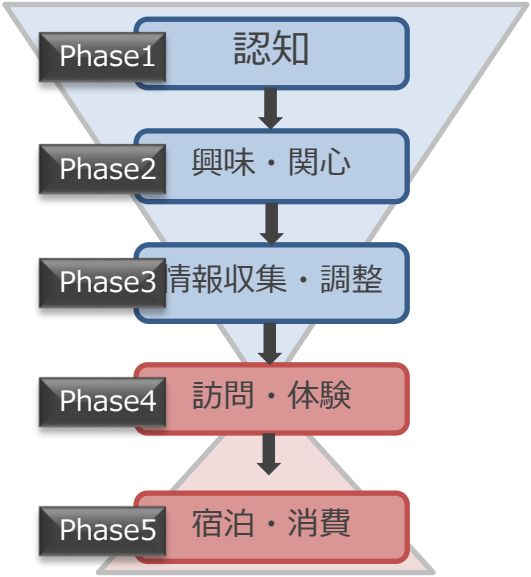


概要p.5



③本調査_デプスインタビュー

ターゲットユーザーのサイクリング行動に関する定性調査により、体験に至るまでの重視・選好・懸念点を洗い出す。



概要p.6
詳細p. ●～●



④体系化

ライト層がサイクルツーリズム体験に至るまでのプロセスを体系化し、必要な試作を抽出

ステップ	情報収集	企画	消費行動	評価
行動	<p>インターネット検索、友人知人からの紹介、SNSでの情報収集、自転車旅行の体験、自転車旅行の体験、自転車旅行の体験</p>	<p>自転車旅行の企画、自転車旅行の企画、自転車旅行の企画</p>	<p>自転車旅行の消費行動、自転車旅行の消費行動、自転車旅行の消費行動</p>	<p>自転車旅行の評価、自転車旅行の評価、自転車旅行の評価</p>
参考-インタビュー	<p>「旅行先で何をしたいか、何をしたいか、何をしたいか」を聞き出す。</p>	<p>「旅行先で何をしたいか、何をしたいか、何をしたいか」を聞き出す。</p>	<p>「旅行先で何をしたいか、何をしたいか、何をしたいか」を聞き出す。</p>	<p>「旅行先で何をしたいか、何をしたいか、何をしたいか」を聞き出す。</p>

詳細p. ●～●

調査概要 (ターゲット仮説)

ライトユーザーの具体的なターゲット仮説の選定にあたっては、「選定軸」を定め、
3種のターゲットセグメントを抽出した

セグメント選定軸		1) 設定ゴールまでの到達ステップが少ないこと (顧客化育成コストがかからない/時間はOK) 2) 設定ゴールに至る強い行動源泉があること			
属性	セグメント	①スポーツバイクビギナー	②ヘルス		③ファミリー層
	フィールド	スポーツバイク新車を買って2年以内	30-40代 (子なし) /男性	アクティブシニア (子育ていっちょあがり)	免許なし
	スポーツバイクの所有	生活圈+非日常圏	生活圈	生活圈	非日常圏
	ジョブ	あり	なし	なし	なし
行動源泉	ジョブ	マイバイクに乗って出かけた	苦しくなく、無理なく、楽しく運動		旅行先で自由気ままに
	ペイン	●遊び方難民 買ったはいいいけど、どこでどう遊べばいいかわからない	●楽しく長く続ける 運動が大事とはわかるけどしんどいと続かない		●免許ない 公共交通機関の有無に縛られる
	現状対策	検索/SNS 買った自転車店で聞く	通勤で1駅歩く 自転車通勤	ウォーキング ハイキング/登山	免許もっている友達を 旅行に誘う
	現状の不満	「今/ここ/自分」にあったコースが見つからない	運動している感はない 楽しくはない	1度に回れるエリア範囲が限られ、変化や刺激に乏しい	毎回その観点で誘うのが煩わしい
	総合評価 ニーズの切実さ	◎	△		○

調査概要 (リクルーティング調査_定量アンケート)

仮説セグメントに相当する人物を抽出するため、定量アンケート調査を行い
相当する人物へ「インタビューリクルーティング」を行った

調査方法	インターネット
取得サンプル	10,000サンプル
対象サンプル	アンケートパネル「マクロミルモニタ」より抽出
設問数	17問
調査票	別添「調査票 (リクルーティング調査)」
割付設定	回答内容に対して、下記の「セグメント合致条件」を設定し、抽出を行った

	AGE	Q1	Q2	Q3	Q4	Q5	Q6	Q7	Q8	Q9	Q10	Q11	Q13		
割付	年齢	バージョン設問	業種排除	未婚・子供の有無	子供の年齢	同居している家族	保有している乗り物	保有している自転車	いつ買ったか	自転車別の利用頻度	自転車の利用用途	イベント参加経験	自転車の利用意向		
1:スポーツバイクビギナー	不問	同意	関連業種を除く (≠20-21)	不問	不問	不問	自転車を持っている (S4=1-2)	クロスバイク ロードバイク マウンテンバイク (2-4,7-8)	2年以内 (S2-4,7-8=1-5)	条件はご相談	移動手段としての 利用のみ (S1≠7-11)	3年以内の参加 経験あり (1-6) ※7緩和	意向あり (S1-3いずれ か=1-2) ※3-4緩和		
2_1:ヘルス (独身男性)	30-40代			未婚・子なし (1)			不問	不問	不問	不問			不問	不問	不問
2_2:ヘルス (アクティブシニア)	50代以上			既婚・子あり (4)	社会人 (8)	子どもと同居なし (≠3-11)									
3:ファミリー層	不問			既婚・子あり (4)	小4~中学生 (4-5)	小4~中学生 (4-5)	不問	不問	不問	不問			不問	不問	不問

調査概要（本調査_デプスインタビュー）

セグメント合致条件にあてはまる人物から10名を選定し、デプスインタビューを行った

■ 調査手法： オンライン デプスインタビュー調査

■ 対象者条件： （共通条件）

- ✓ サイクルツーリズム経験あり/サイクリングの意向あり/
普段の自転車の利用用途は移動手段のみ/関連業種を除外

①	②		③
スポーツバイクビギナー	ヘルス		ファミリー
	独身男性	アクティブシニア	
3	2	2	3

■ サンプル抽出方法： アンケートパネル「マクロミルモニタ」より抽出

■ 調査時期： 2021年8月19日（木）～8月21日（土）

■ 調査会場： オンラインインタビューにて実施

■ 調査機関： (株)マクロミル

■ モデレーター： 石躍有美

調査概要（本調査_でプルインタビュー）対象者属性

ID	segment	性別	年齢	居住地	職業	同居家族	自転車を用いたスポーツ・アクティビティ・レジャー（イベント）	サイクルツーリズム実施時期
B	スポーツバイクビギナー	男	46	東京都渋谷区	会社員：道路建設・営業	配偶者・長男（中学）・次男（小学）	石川県の金沢市に観光に行き、そこめレタサイクルを借りて、効率的に金沢市内を回りました。すごい楽しく、充実した旅行になりました。	1ヶ月以内に体験した
H		男	47	東京都江戸川区	会社員：不動産管理・総務人事法務	配偶者	家族でサイクリングを行った。自転車道を通り都立公園まで。	半年以内に体験した
G		女	23	東京都渋谷区	会社員：歯科受付	父・母・妹・弟	西条市からしまなみ海道を2泊2日でサイクリングに参加しました。その途中で黒瀬湖や石鎚神社も通り、友人と参加し、他は初対面の方が10名程でした。リフレッシュできる事はないかと友人と探し、色々な場所を巡るサイクリングがいいねと決めました。それぞれの景色や湖が綺麗で、初めての参加でしたがかなり楽しめました。	2年以内に体験した
C	ヘルス：独身男性	男	30	埼玉県和光市	会社員：外部委託先の製造管理	1人暮らし	自動車に自転車を載せて、荒川堤防や、車で1時間くらいの武蔵丘陵森林公園まで恋人と行き、2-3時間程度自動車をこいだ。目的は健康とレジャーのため。	3ヶ月以内に体験した
E		男	37	神奈川県愛川町	会社員：一般事務	父・母・兄弟姉妹	コロナが一時的に落ち着いた際に自転車好きの友人と一緒に自宅から海まで自転車で向かい道の駅などに寄って一晩温泉宿に泊まり帰って来た。コロナでしばらく外に出れていなかったので久々の友人との行楽がしたいと私から提案した	1年以内に体験した
A	ヘルス：アクティブシニア	女	60	大阪府豊中市上野西	専業主婦	配偶者	高校時代友人と30kmほどサイクリングをして隣の県まで出掛けた。途中、観光をしながら自分の体力も試しながら、よく最後まで頑張れたと達成感を味わえた。友人がよくサイクリングをしている動画などをSNSで挙げていたので面白そうだったので参加してみた。今後予定は広島県のしまなみ海道をサイクリングする予定になっているので、普段からそれに向けて体力づくりをしている。	2年以内に体験した
I		男	60	千葉県千葉市	公務員：東京都公社：営業支援	配偶者	京都でレンタサイクルを借りて、妻と街を走り回った。自転車で市内散策の方が効率的で、且つ移動も楽。	2年以内に体験した
D	ファミリー	男	52	東京都日野市	会社員：鉄鋼業：営業	配偶者・小学生・	史跡探索 子供 歴史や文化に触れてみたかったから	3ヶ月以内に体験した
J		女	43	東京都葛飾区	会社員：輸入雑貨：事務	配偶者：双子（未就学児）・長男（中学生）	北海道で家族でサイクリング、気持ちよさそうだったから。	1年以内に体験した
F		男	47	福岡県小郡市	会社員：金融：システム開発	配偶者：未就学児・小学生・中学生・高校生	湖のほとりを家族と一緒に、サイクリングをかねたクイズイベントに参加	半年以内に体験した



調査結果による要約と今後に向けて

I 要約と総括

要約・総括（分析結果）

- ・仮説したターゲットセグメントには、ツーリズム行動の「内容」や「促進/阻害要因」に大きな有意差は見られなかった、ツーリズムの行動のアクティベーションにあたっては「共通した3つの壁」があることが明らかになった。
- ・それぞれの壁を解消する訴求/コンテンツ導線を作ることで、ライトユーザーのアクティベーションが可能になる。

■ 第1の壁：生活圏でのFUN体験

- ・ライトユーザーにとって自転車は「移動手段」であり、遊びとして結びついていない状況である。これを意識変容をするのが最初の壁だ。
- ・意識変容を実現するポイントは、あくまでライトユーザーが「日常の生活圏で抱えてる用事（ジョブ）」に、「自転車が使えろ」というベネフィットを訴求することだ。
- ・具体的に有効性が明らかになったのは、以下のような訴求である。

【ジョブ①】「さくっと気分転換/リフレッシュしたい」

- 「家からすぐ出来て、風を感じながら、しんどい思いをせずに適量の汗をかけるのが自転車です」
- 「サウナ後の自転車体験をお勧めします。外気浴気分が気持ちも整い、サ飯をいただくお店までの脚としても使えます」

【ジョブ②】「子供にお勉強ではなく活きた学びをさせたい」「シニアになったので土地の文化や歴史、風土といった教養を楽しみたい」

- 「自転車なら、曲がったり停まったり自由にできるし、景色をゆっくり楽しめる速度なので、普段通らない道を通ったり、車や徒歩では気づけない地域の風景に出会えたり、発見があります」
- 「自転車に乗りながら地域について解説した音声を聞けるラジオドラマサイクリングや、地域に隠れた謎を、自転車で回遊しながら解き明かしていく謎解きサイクリングをお楽しみください」

■ 第2の壁：家からのプチ遠征

- ・自転車を「遊びにも使える」という意識をもったライトユーザーは、生活圏外にも興味をもち、少し足を伸ばそうとする。しかし、次にぶつかる壁は、自分もっているシティサイクル（ママチャリ）では遠くまでいけないことである。
- ・この壁を超えるポイントは、シェアサイクル/レンタサイクルなどで「スポーツタイプの自転車」を「自宅周辺で利用できる環境」があることである。
- ・気軽に借りられれば、スポーツサイクルの快適性を知ることができ、さらに非日常的な空間を楽しむことで、サイクリング体験が「遊び・レジャーである」という認識を強化される。

■ 第3の壁：自転車ありきの「初めての地への遠征」

- ・自宅から遠征できるエリアやフィールドは限られるため、次第に「飽き」が生じる。そこで自ずと遠方の快適な走行環境のあるサイクリングフィールドに目が向いてくる。しかし、ここで「第3の壁」が立ち上がる。
- ・生活圏を離れて見知らぬ土地を走るには、数多くの痛み（痛み）が伴うのだ。
- ・具体的には、「自分のレベルに合っていて、走りやすく、地域を堪能できるコースを設定できない」「道に迷う」「メカトラブルが起きたら動けない」「（自分のスポーツ自転車を購入していた場合）遠征先まで自転車を運搬するスキルがない」といったものである。
- ・これは、訪日外国人もとりわけ強く抱く痛みである。

分析によって明らかになった「壁」を打開し、
地域の「ライトユーザーの誘客と収益化」を実現するために、以下のアクションを行う。

■ 第1の壁：生活圏でのFUN体験

【方針】生活圏（全国の至るところ）で、「ターゲットユーザーがジョブを解消できるサイクリングコンテンツ」を設置する

・具体的には以下である。

- ①ラジオドラマサイクリング・・・自転車に乗りながら地域について解説した音声を聞ける
 - ②謎解きサイクリング・・・地域に隠れた謎を、自転車で回遊しながら解き明かしていく
 - ③外気浴サイクリング・・・サウナ後に「外気浴気分」を兼ねて「サ飯を堪能するお店までの移動」ができる
- ・実装にあたっては、取組②で養成した「地域に精通したコースクリエイター」と協力しながら、コースクリエイターの地元エリアでコンテンツを造成する。

■ 第2の壁：家からのプチ遠征

【方針】シェアサイクル/レンタサイクルなどで「スポーツタイプの自転車」を「自宅周辺で利用できる環境」をつくる。

- ・実装にあたっては、レンタサイクルやシェアサイクルを提供する事業者（レンタサイクル店、サイクルショップなど）と連携を取り付けそこを拠点に取組②で養成した「地域に精通したコースクリエイター」が、コースコンテンツを造成する。
- ・そのコンテンツを、無料で利用できるサイクリングアプリに掲載し、ユーザーがいつでもどこでも自宅周辺からのプチ遠征を楽しめる環境を作る。

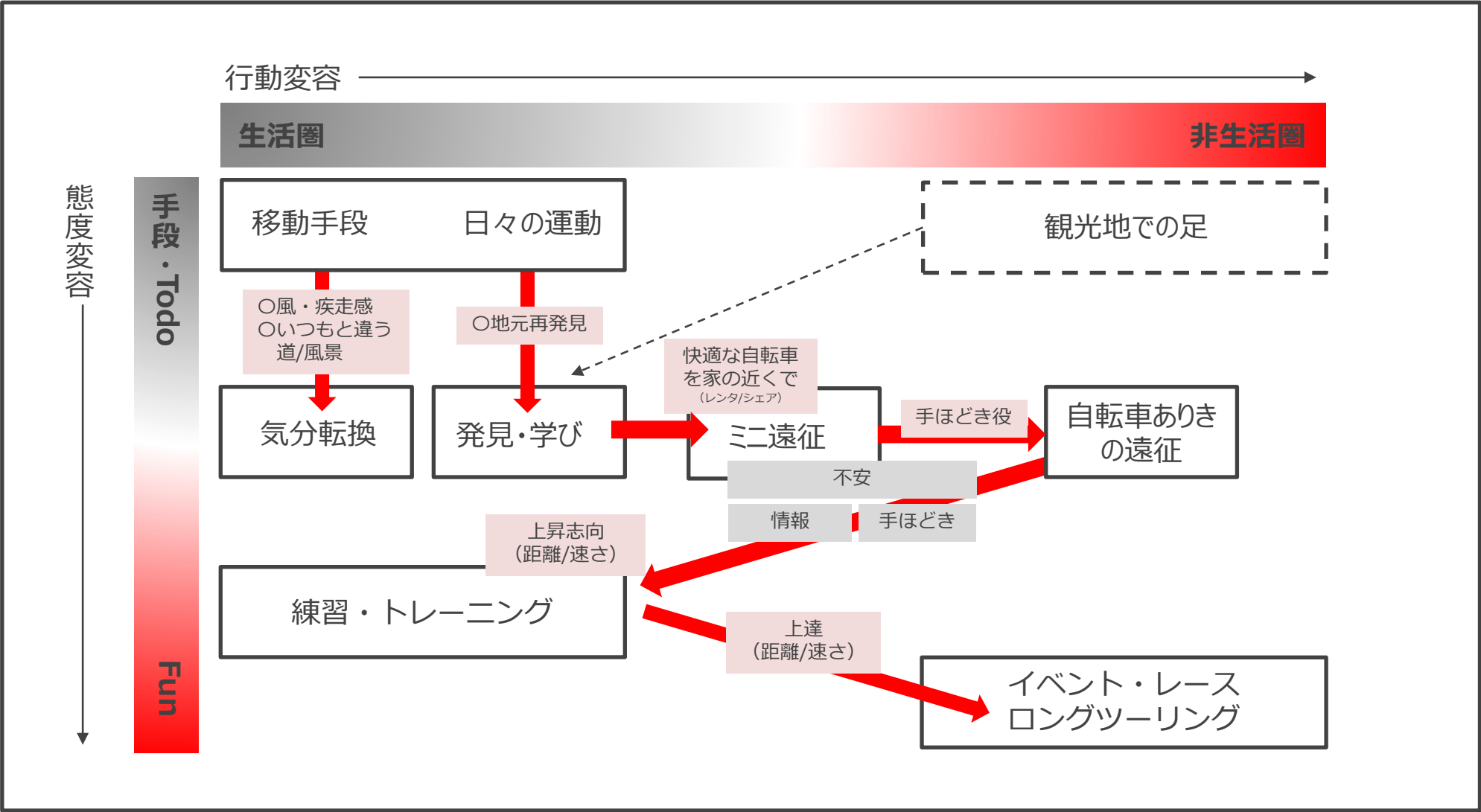
■ 第3の壁：自転車ありきの「初めての地への遠征」

【方針】レベルにあったコースの設定、自宅からの自転車の運搬（またはレンタサイクルの貸出）、当日の走行アテンド、途中でリタイヤやワープが可能なサポートカーの伴走といったサポートをつけ、「初めての地への遠征」に伴う不安を解消する。

- ・具体的には、着のみ着のまま、何も考えずに参加できる「フルサポートツアー（取組③）」を、全国各地で用意する。
- ・実装にあたっては、取組③でパッケージしたツアープログラムとそれによる収益モデルを、全国の様々な地域に導入促進して受入地域を増やしていく。

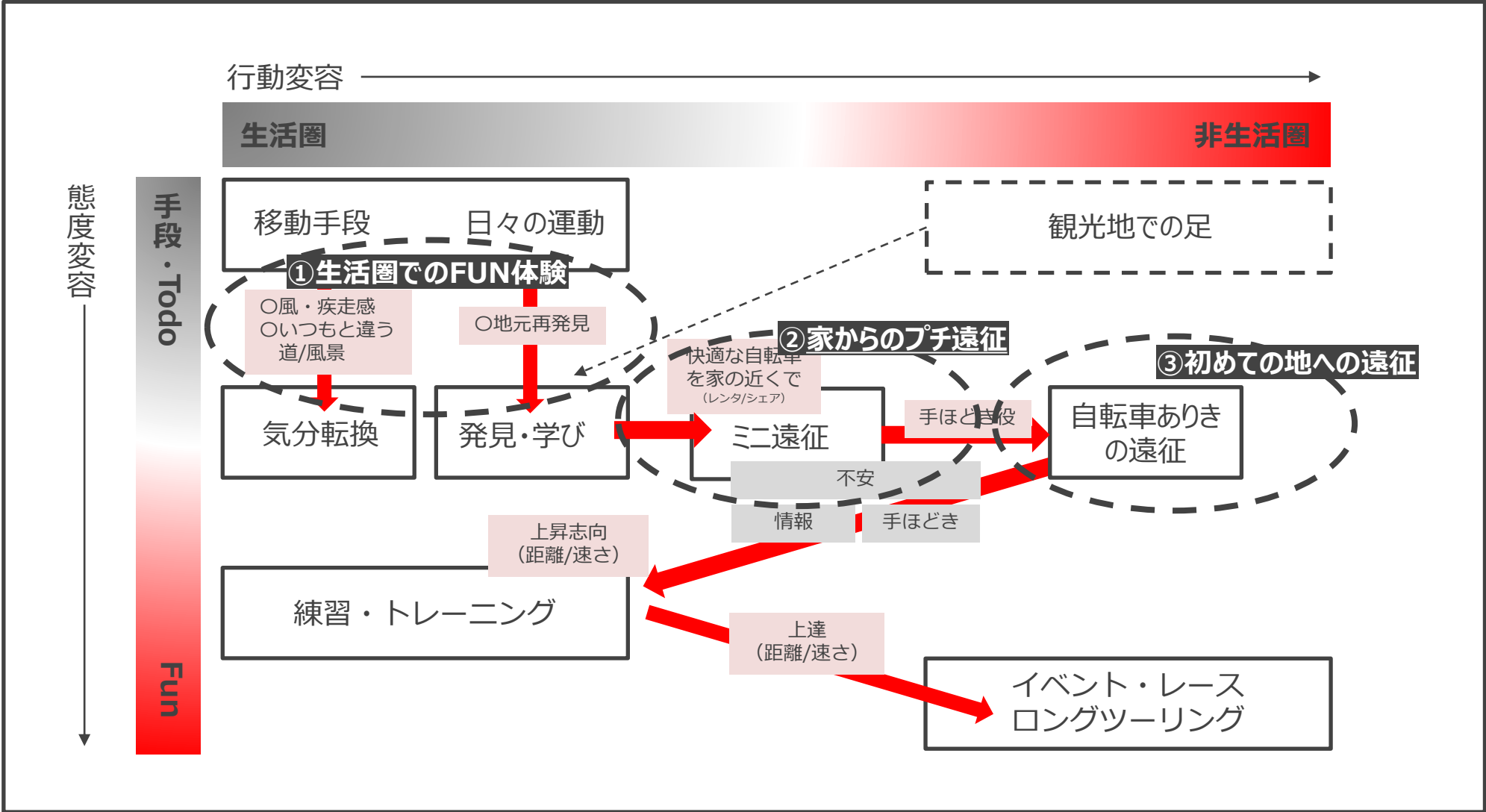
要約 (調査の成果① : アクティベーションフロー)

インタビュー調査から「ライト層がツーリズム行動に出るまでのフロー」と「動機付要因・阻害要因」を体系化した



要約 (調査の成果② : アクティベーションフローの阻害要因)

アクティベーションフローを阻害する「3つの壁」があることが明らかになった



要約（調査の成果③）：3つの障壁と打開策

第1の障壁

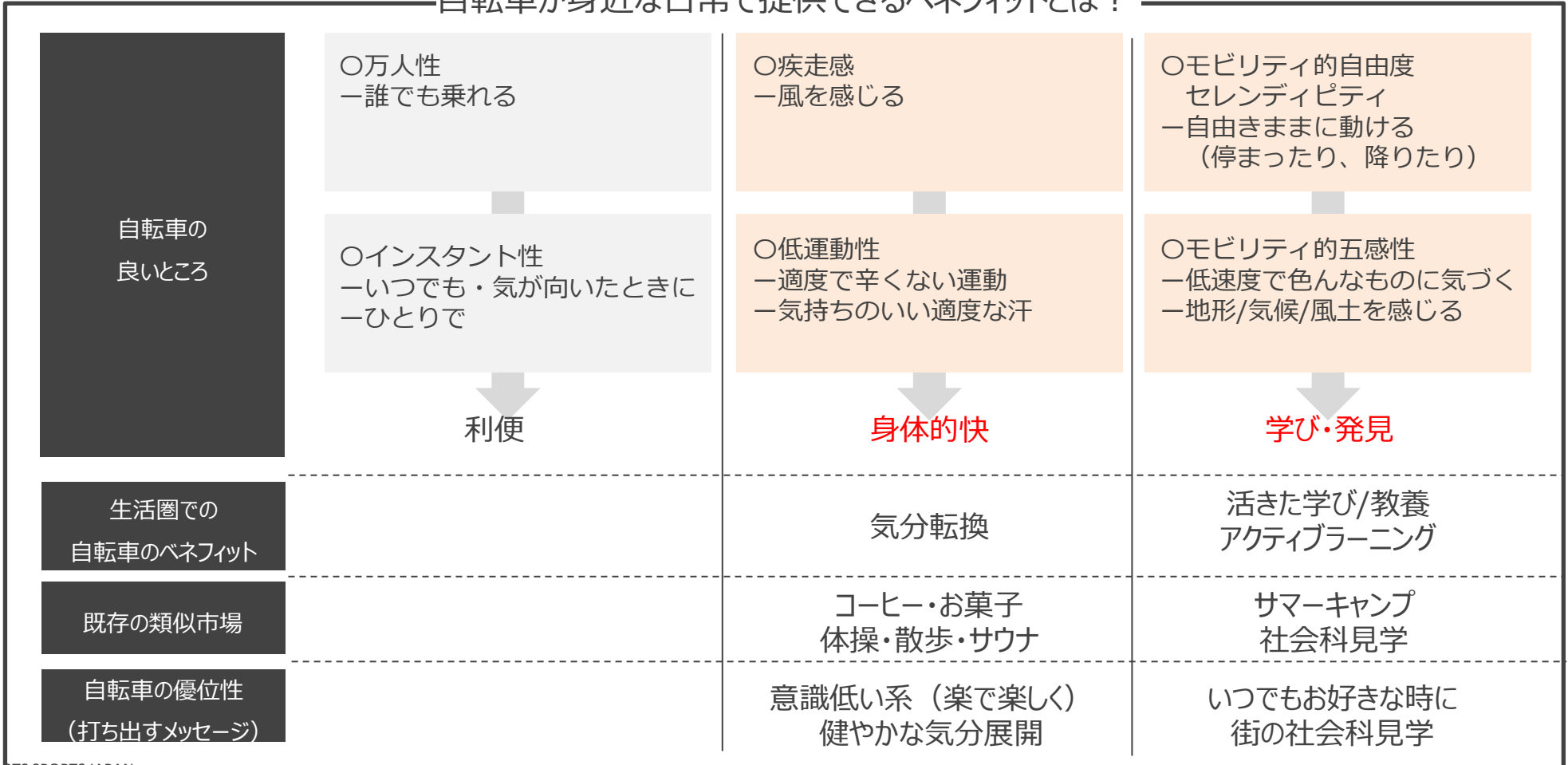
生活圏でのFUN体験

→自転車で「遊ぶ」という意識がなく、ただの移動手段の位置づけに過ぎない

求められるもの

生活・暮らしの近くで、身近な用事（ジョブ）を自転車が解消できる体験をする必要がある

——自転車が身近な日常で提供できるベネフィットとは？——



要約（調査の成果③：3つの障壁と打開策）

第1の障壁




生活圏でのFUN体験

→自転車で「遊ぶ」という意識がなく、ただの移動手段の位置づけに過ぎない

求められるもの

生活・暮らしの近くで、身近な用事（ジョブ）を自転車が解消できる体験をする必要がある

これを実現するために、受容度の高かったコンテンツコンセプトとターゲット

コンテンツ	ターゲット
 <p>BBQ食材収穫サイクリング 生産者をめぐって、野菜を収穫しながらゴールを目指すアクティビティ</p>  <p>謎解きサイクリング 街に隠された「謎」を解きながらサイクリングで街を回るアクティビティ</p>	<p>小学校中学年～高学年の子を持ち「お勉強」ではなく、生きた学びをさせたい親（サマーキャンプなどに通わせる親）</p>
 <p>ラジオドラマサイクリング ラジオのように地元の音声案内を聴きながらサイクリングコースを回るアクティビティ</p>	<p>土地の風土などの知性・教養に関心のあるアクティブシニア</p>

要約（調査の成果③）：3つの障壁と打開策

第1の障壁

生活圏でのFUN体験

→自転車で「遊ぶ」という意識がなく、ただの移動手段の位置づけに過ぎない

求められるもの

生活・暮らしの近くで、身近な用事（ジョブ）を自転車が解消できる体験をする必要がある

————— これを実現するために、受容度の高かったコンテンツコンセプトとターゲット —————

コンテンツ

外気浴サイクリング

（サウナ後 × シェアサイクル × サ飯までの移動）



ターゲット

自宅近くの街のサウナに通う人

※サウナ周辺にシェアサイクルがある

サウナ帰りに飲食などで街にでる人

要約（調査の成果③）：3つの障壁と打開策）

第2の障壁

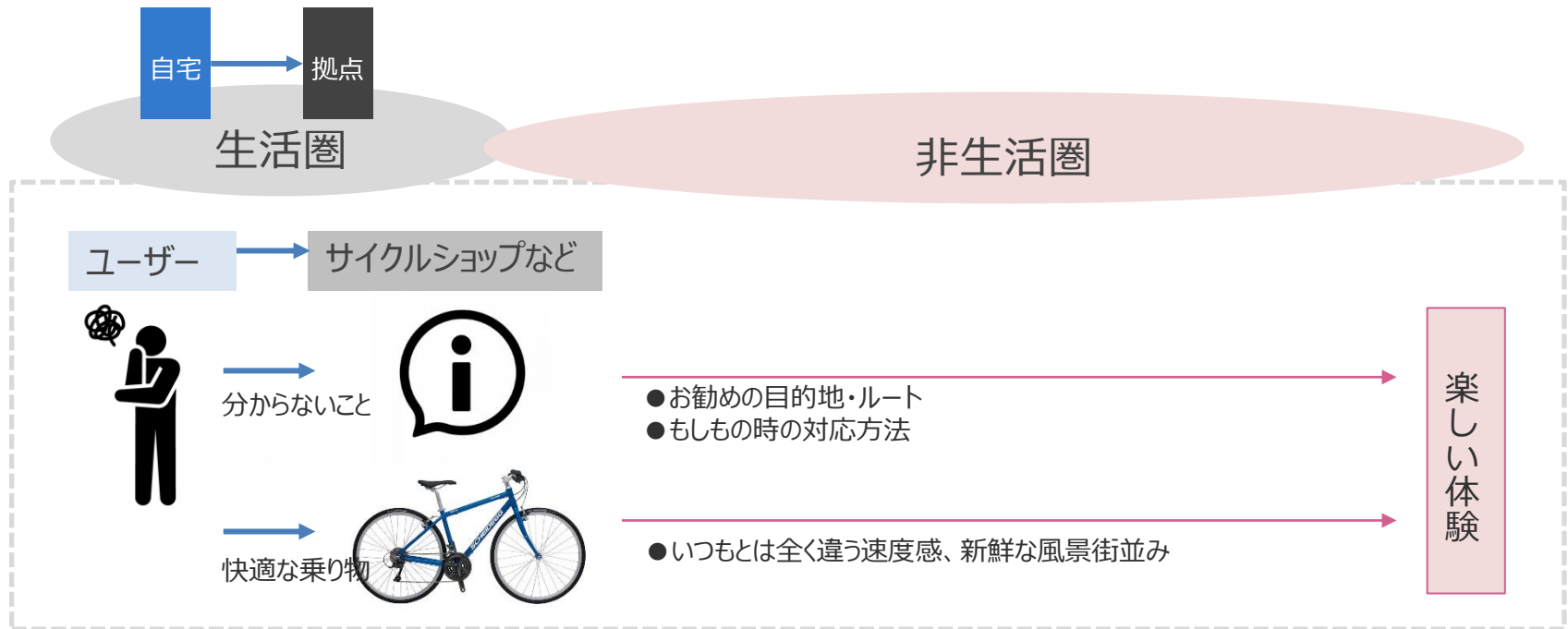
■ 家からのプチ遠征

→自宅周辺から生活圏外にも興味をもち、少し足を伸ばそうとする。しかし、

- 1) 自分もっているシティサイクル（ママチャリ）では遠くまでいけない
- 2) どこに行っても、どう走ったら安全で不安なく楽しめるかが分からない。

求められるもの

- 1) シェアサイクル/レンタサイクルなどで「スポーツタイプの自転車」を「自宅周辺で利用できる環境」がある
- 2) お勧めの楽しみ方や、不安なこと・聞きたいことを気軽に聞ける、または簡単に調べる環境がある
これらを、地域にサイクルショップなどを巻き込んで整備する



実装方法

サイクルショップなどと連携を取り付け、そこを拠点に取組②で養成した「地域に精通したコースクリエイター」が、コースコンテンツを造成する。そのコンテンツを、無料で利用できるサイクリングアプリに掲載する。

要約（調査の成果③）：3つの障壁と打開策

第3の障壁

■ 自転車ありきの「初めての地への遠征」

抱える悩み

ペイン

現状対策

対策の満足度

	事前設計	行くまで	行ってから		ライド後	横断的
	○情報収集	○輸送	○迷子	○トラブルサポート	○記録	○仲間がいない
ペイン	<ul style="list-style-type: none"> ■調査・設計が面倒orできない ・スポット/休憩、大丈夫？ →ご当地らしさ/メンバー食べたもの →サイクリストウェルカム →浮くか心配（恰好大丈夫？） —盗難大丈夫か —営業している？ ・道大丈夫？ —交通量/信号/未舗装路 ・ちゃんと完走できるか不安 —必要な観点が分からない —行程のハードさ/所要時間 ：完走所要時間（日没） ：トラブル（動けなくなった） 	<ul style="list-style-type: none"> ■自分の自転車で行きたい でも遠くまで持っていくの辛い ・パラス/組む面倒、できない ・運ぶの重い ・公共交通で迷惑かける ・自転車をぶつける/傷つける 	<ul style="list-style-type: none"> ■道に迷う ・曲がる場所分からない ・知らない場所きた ・スマホと睨めっこ ・日没までに戻れるかな？ 	<ul style="list-style-type: none"> ■途中で帰還できなくなるかも ・メカトラ ・脚が切れる ・日が暮れる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ルートという「線」でのレビューやレコメンドをしている人が少ない 	<ul style="list-style-type: none"> ■一人だと —設計できない —不安 —楽しくない ----- ■誰かといっても —脚が合うか分からない（迷惑をかける） —気が合うか分からない
現状対策	<ul style="list-style-type: none"> ①なんとか頑張ってる スポット/休憩：→GoogleMap 道：Stravaヒートマップ ：ストビュー ②事前設計を諦める →出たところ勝負/野生の肝 →パッケージされた所走る ③詳しい人/行った人に聞く/誰かに連れてってもらう →直接コンタクト →走行ブログなど 	<ul style="list-style-type: none"> ①車 ②誰かに連れてってもらう ③耐え忍ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> ①サイコン ②ナビアプリ ③誰かに連れてってもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ①ロードサービス ②誰かに連れてってもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ①個人ブログ ②Strava ③RidewithGPS 	<ul style="list-style-type: none"> ①元々の仲間でのる（家族/同僚） ②購入したショップ/ブランドなど ③サークルなどの門を叩く ④一人で修行モード
対策の満足度	<ul style="list-style-type: none"> ①頑張ってる：不満 →億劫になる →一部頼んでいる人もいる ②諦める：不満 →怖い思い、つまらない ③詳しい人/行った人に聞く：やや不満 →知り合いいない →ブログなどは自分に最適化されていない 	<ul style="list-style-type: none"> ①車：まあ満足 ・運転できない —誰かに同行頼むしかない ・酒飲めない ・眠い ②耐え忍ぶ：不満 ・なれるまで耐えるしかない 	<ul style="list-style-type: none"> ①：まあ満足 ・高い ・画面小さい ・音声案内が電子音のみ ・走行中下見れない ②：あまり満足ではない ・有料 ・走行中下見れない ③毎回お願いするの気がひける 	<ul style="list-style-type: none"> ①：あまり満足ではない ・年会費かかってくる ・人は載せてもらえない ・運転手は自転車のこと分かっていない ②：あまり満足ではない ・人に迷惑かける 	<ul style="list-style-type: none"> ①：あまり満足ではない ・あんまり情報ない ・自分に最適化されていない ②・③：あまり満足でない ●レビューなどないし、自分に最適化されていない。 ●ルート線とワークアウトデータが主で。途中の立寄りとかの情報は少ない。 	<ul style="list-style-type: none"> ①：満足 ②：あまり満足ではない ・怖い/実力がない ③：あまり満足ではない ・どんな人いるか分からない ④：満足ではない ・どんどん辞めなくなる

求められるもの

■フルサポートパッケージツアー（取組③）の提供

レベルにあったコースの設定、自宅からの自転車の運搬（またはレンタサイクルの貸出）、当日の走行アテンド、途中でリタイヤやワープが可能なサポートカーの伴走といったサポートをつける。



II 調査結果の分析プロセス

今回の参加者について

☑ 今回の調査対象層は、大きく下図の5つのタイプに分類できる



タイプ別 レジャー・アクティビティにおける「自転車」の位置付け

☑ Type1・2は、“乗りながら”“途中で～”などの、乗っている「間」「過ごし方」に意識が向く傾向

- ✓ 全体通して、「風を切る感覚が気持ちよい」「その土地をより感じることができる」と、五感が刺激される様子を評価。
- ✓ Type1・2は、拠点だけでなく、拠点間をつなぐ「間」を楽しむためのツールとして自転車を活用しており、他タイプに見られるような移動手段という意味合いとは、異なる視点が見られる。

▼ 共通		▼ 生活圏内・圏外も自転車を楽しむことをメイン			
<p>「自転車」の興味向上の動機</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 運動不足解消・1人でもできる運動 ✓ 疲れすぎない <p>「自転車」の機能的価値</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 小回りが利く ✓ (車より) 駐輪の悩みが少ない ✓ (徒歩より) 疲れにくい・遠くまで行ける <p>「自転車」の情緒的価値</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 風を切る感覚 ✓ 街・その土地の空気・雰囲気を感じる 		<p>Type1</p> <p>自転車を楽しむ アクティビティに意欲的 (対象：A・G)</p> <p>「自転車」の興味向上のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 友人のクチコミ (SNS投稿など) から、多様な自転車での過ごし方 (移動中の楽しみ方、味わい方) ができるもの、と興味を持つ →自転車による「コト」「トキ (時)」などの体感することへの楽しみ方に興味 		<p>Type2</p> <p>背伸びせず、できる範囲の自転車アクティビティ (対象：C・E・F)</p> <p>「自転車」の興味向上のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 1人) かつこよく気持ちよく走れるかどうか ✓ 同行者あり) 走る時間も含め、一緒に何を楽しめるかプランを考えて実行する ✓ 走りながら同呼応者とコミュニケーションがとれる →1人では「走り」、同行者とは一緒に過ごす「トキ (時)」の楽しみに興味 	
		<p>自転車は、「移動」の間にもストーリーを持たせた楽しみができるものとして位置付けている</p>			
▼ 生活圏内で楽しむ運動・家族との交流		▼ 自転車は移動手段という位置付け			
<p>Type3</p> <p>生活圏内で楽しむ エクササイズ (対象：D・H)</p> <p>「自転車」の興味向上のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 認識がある、通った経験がある道を、自転車を嗜んでいる人のように走れる (わかる道で安心して同行者を先導できる) →「走る」ことがメイン <p>近場・生活圏内を走るための移動手段</p>		<p>Type4</p> <p>1人だけなら本当はもっと 自転車に乗りたい思いがあるが 家族旅行では移動手段 (対象：B・J)</p> <p>「自転車」の興味向上のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 子供たちが体を動かせることができ、かつ、移動手段としての役割も重視 →「走る」「体を動かす」「移動する」ことを踏まえた、子供たちが楽しめることを重視 		<p>Type5</p> <p>日常も・旅先も効率的な移動手段という位置付け (対象：I)</p> <p>「自転車」の興味向上のポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 移動する中で、効率的なツールである →「移動」がメイン 	
		<p>自転車は、生活圏内・圏外問わず、効率的に移動手段できる道具としての位置付け</p>			

タイプ別の特徴・傾向

Type 1 自転車を楽しむアクティビティに意欲的 (対象：A・G)

☑ Type1は、自転車に乗るだけでなく、道中の楽しみ方のイメージが動機付け段階で豊富にある

- ✓ 自転車の興味として、「走る」だけでなく、走る時の楽しみ方・景色、興味深い立ち寄りポイントなどのイメージが豊富にある。
- ✓ 促進要素は、同年代が楽しむ様子をSNSにより視覚的にも刺激を受け、潜在的な動機付けがあり、イメージを膨らませることができている。ガイドツアー参加者は、他参加者との体力差などや、コロナ禍として密になりすぎないかを懸念する様子も。

Type 1
属性
傾向

■ 属性

A：ヘルス・アクティブシニア女性
G：スポーツバイクビギナー女性

■ 自転車の所有

クロスバイクを購入
自転車のサイズ24→26買替え
気持ちよく「走れることに興味がUP

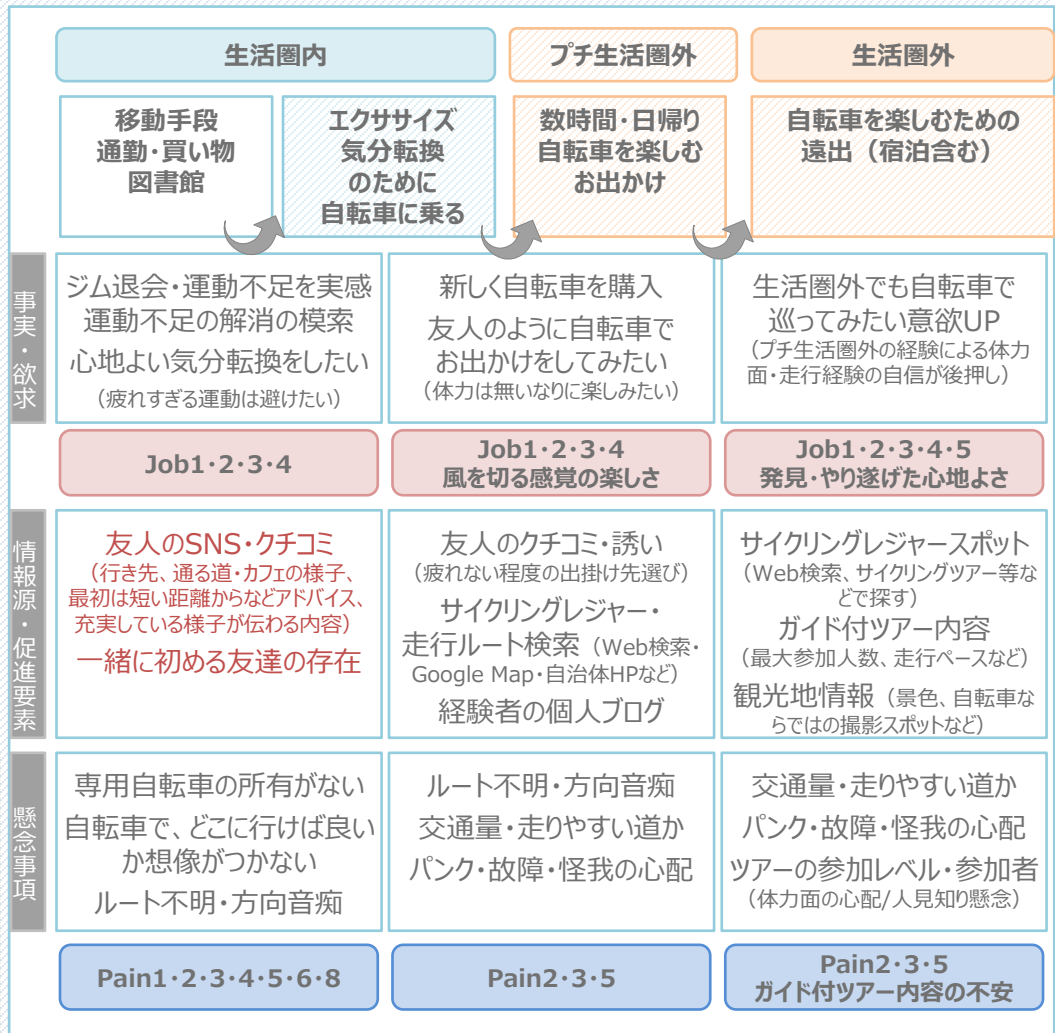
■ 情報源

先に自転車を嗜む友人のSNS・クチコミ
サイクリング検索 (目的地+サイクリング)
Google Map (ルート検索)
ブログ検索 (パンク、怪我の時の対応など)

■ 促進要素

友人が色々な色々な地を訪れ楽しむ様子
友人推奨のサイクリング先 (目的地) と楽しみ方
目的地の景色、観光要素
(ガイドツアー) 最大参加人数、走行ペースなど

Job	ジョブ	pain	ペイン
1	楽しく手軽に健康を維持するための運動をしたい	1	サイクリングに適した自転車を持っていない
2	楽しく、手軽にダイエットしたい	2	サイクリングしたいと思える場所やコースが身近にない
3	充実感のある趣味が欲しい	3	安全に走行できるか心配 (車間、バンクなど)
4	気が向いた時にすぐに行ける趣味が欲しい	4	一緒に楽しむ仲間がいない
5	都心から離れた自然が多いところでリフレッシュしたい	5	道に迷うことが心配なこと
6	子供には自然に触れさせたい	6	汗をかく、身体的負荷が高いこと
		7	日光/紫外線を浴びてしまうこと
		8	始めるきっかけがないこと
		9	家族と一緒に楽しめない・理解を得る必要がある



タイプ別の特徴・傾向

Type2 背伸びせず、できる範囲の自転車アクティビティ (対象：C・E・F)

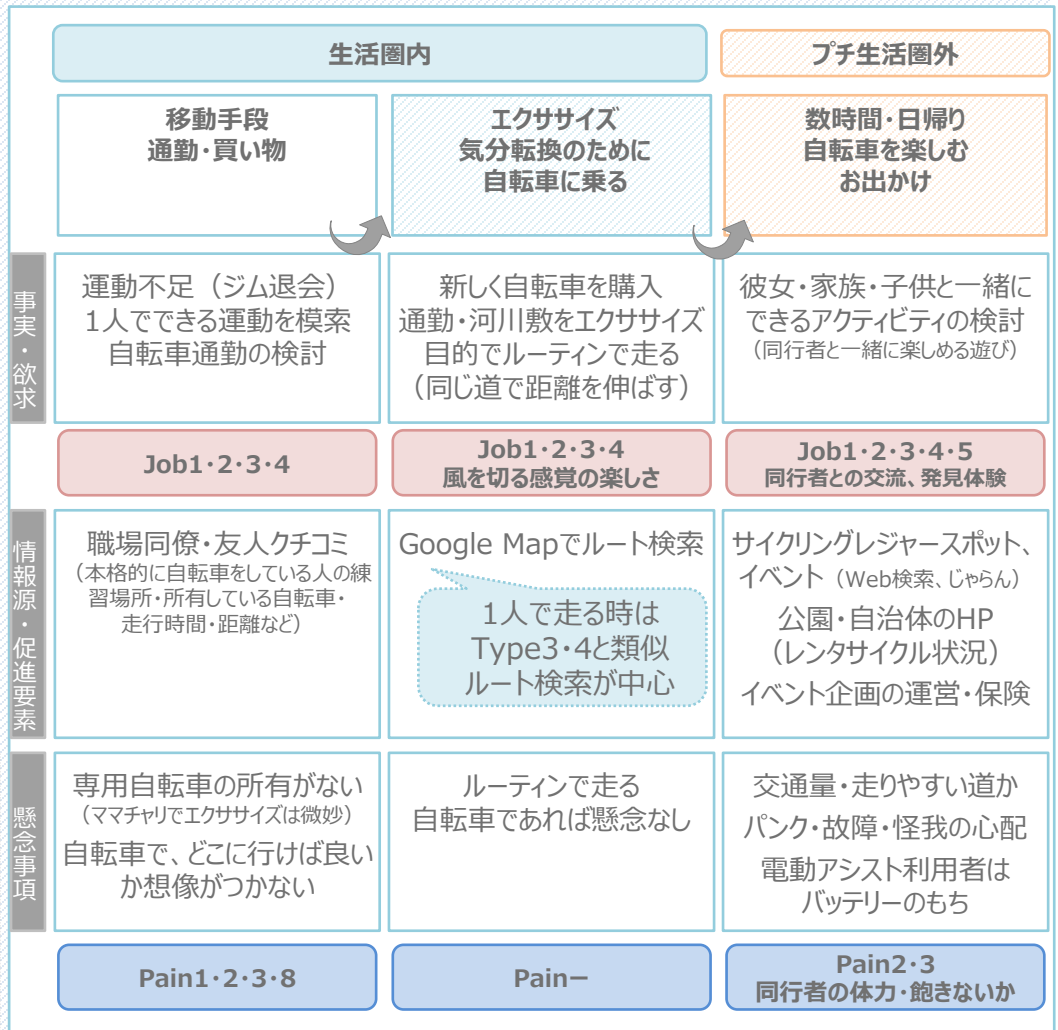
☑ Type2は、彼女・子供など同行者と過ごす時間を考慮したプランを検討

- ✓ 1人の時はエクササイズとして、ルートや距離・時間をルーティン化して自転車に乗る。ルートは、職場・友人のクチコミを参考。
- ✓ 彼女や子供と一緒にの時は、体を動かすことができ、コロナ禍で密にならないアクティビティとして、自転車を検討・提案。同行者が飽きずに・疲れずに、困りなく過ごせるか、場所・周辺環境（道の状況・観光状況）なども意識しながら検討。

Type 2
属性
傾向

- 属性
C：ヘルス・独身男性
E：ヘルス・独身男性
F：ファミリー層男性
- 自転車の所有
(全員)クロスバイクを購入
スポーツ感覚で快適に走れる楽しさを実感
- 情報源
先に自転車を嗜む職場同僚のクチコミ
サイクリング検索 (目的地+サイクリング)
イベント・レジャーサービスサイト (じゃらんなど)
目的地周辺施設、自治体などのHP
Google Map (ルート検索)
- 促進要素
職場同僚が乗っている自転車 (ブランド)
練習内容 (場所・ルート・走る時間・距離など)
同行者がいる場合の走りやすさ (交通量、勾配など)
走る以外の楽しみ (景色、観光、子供が参加できる企画)

Job	ジョブ	pain	ペイン
1	楽しく手軽に健康を維持するための運動をしたい	1	サイクリングに適した自転車を持っていない
2	楽しく、手軽にダイエットしたい	2	サイクリングしたいと思える場所やコースが身近にない
3	充実感のある趣味が欲しい	3	安全に走行できるか心配 (車間、バンクなど)
4	気が向いた時にすぐにできる趣味が欲しい	4	一緒に楽しむ仲間がいない
5	都心から離れた自然が多いところでリフレッシュしたい	5	道に迷うことが心配なこと
6	子供には自然に触れさせたい	6	汗をかく、身体的負荷が高いこと
		7	日光/紫外線を浴びてしまうこと
		8	始めるきっかけがないこと
		9	家族と一緒に楽しめない・理解を得る必要がある



タイプ別の特徴・傾向

Type3 生活圏内で楽しむエクササイズ (対象：D・H)

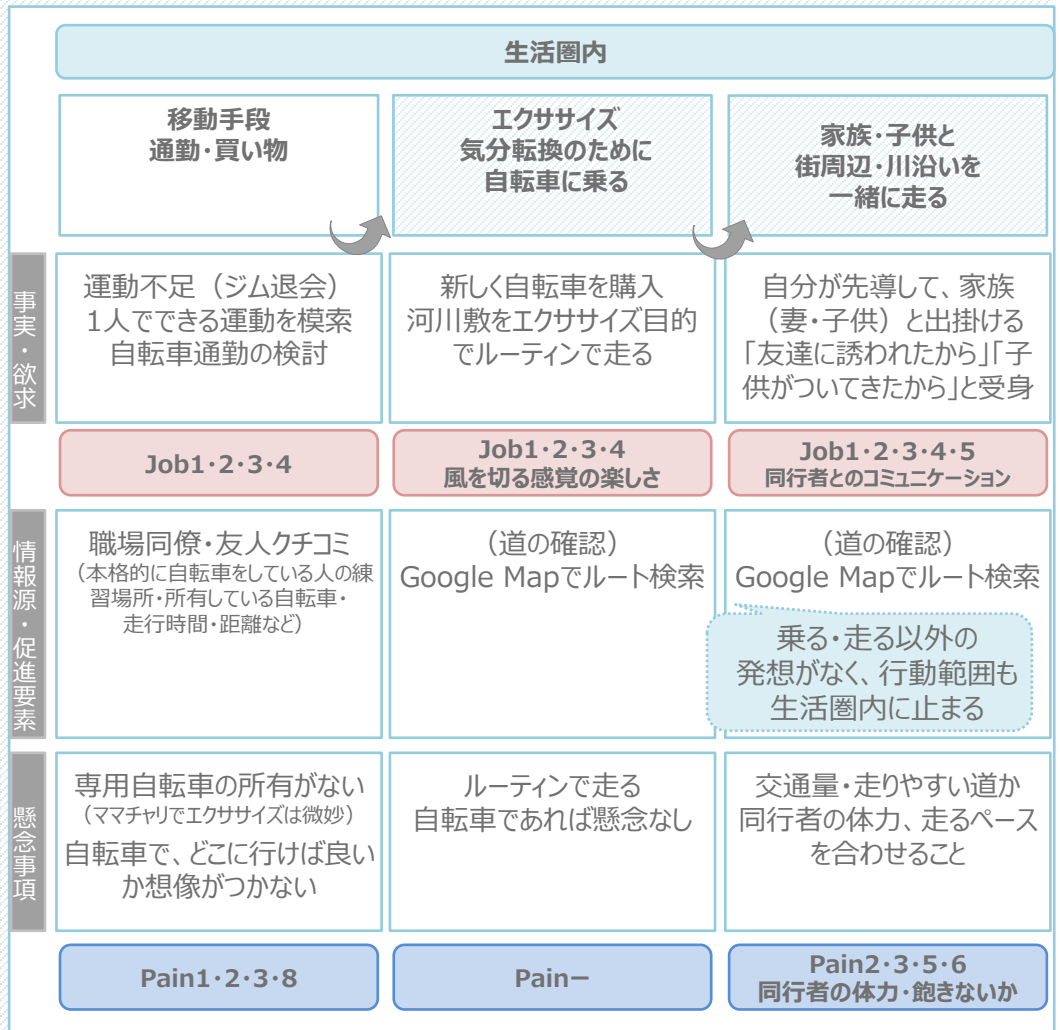
☑ Type3は、同行者が加わっても、行動範囲は大幅に崩さず、自分の生活圏内に留まる傾向

- ✓ Type3は、Type2と同様に、運動目的として生活圏内で自転車に乗ることからスタート。
- ✓ Type2との違いは、同行者が増えても、行動範囲は大幅に変更せず、“生活圏内のできる範囲”でアクティビティを楽しむ。そのため、Type1・2と比較すると、情報収集はルートの確認 (Google Map) にとどまり、情報収集の幅も狭い。

Type 3 属性 傾向

- 属性
D：ファミリー層男性
H：スポーツバイクビギナー男性
- 自転車の所有
クロスバイクを購入
電動アシスト自転車を購入
スポーツ感覚で快適に走れる楽しさを実感
- 情報源
先に自転車を嗜む職場同僚のクチコミ
Google Map (ルート検索)
- 促進要素
職場同僚が乗っている自転車 (ブランド)
練習内容 (場所・ルート・走る時間・距離など)
目標・目的地の設定
-ファミリー層：川の上流を見てみたい
- (道を知っている) ラグビー場まで行く
※ゆるい目標設定(時間制限がない)

Job	ジョブ	pain	ペイン
1	楽しく手軽に健康を維持するための運動をしたい	1	サイクリングに適した自転車を持っていない
2	楽しく、手軽にダイエットしたい	2	サイクリングしたいと思える場所やコースが身近にない
3	充実感のある趣味が欲しい	3	安全に走行できるか心配 (車間、バンクなど)
4	気が向いた時にすぐにできる趣味が欲しい	4	一緒に楽しむ仲間がいない
5	都心から離れた自然が多いところでリフレッシュしたい	5	道に迷うことが心配なこと
6	子供には自然に触れさせたい	6	汗をかく、身体的負荷が高いこと
		7	日光/紫外線を浴びてしまうこと
		8	始めるきっかけがないこと
		9	家族と一緒に楽しめない・理解を得る必要がある



事実・欲求

情報源・促進要素

懸念事項

タイプ別の特徴・傾向

Type4 1人だけなら本当はもっと自転車で乗りたいたい思いがあるが家族旅行では移動手段（対象：B・J）

☑ Type4は、エクササイズ意欲が高いが、家族と行動することを考えると、思い切り乗れていない

- ✓ 日常では、移動手段という位置付け。スポーツバイクビギナー男性は、1人の時は1時間程の自転車を選択している。ファミリー層女性の日常の自転車利用は、仕事、家事、子育てなど時間に追われており、移動手段に用途は限定的。
- ✓ 家族旅行では、滞在先の移動手段という位置付けと、子供を飽きさせないことを優先。本人の思い切り走れない不満は残る。

Type 4 属性 傾向

- 属性
B：スポーツバイクビギナー男性
J：ファミリー層女性
- 自転車の所有
クロスバイク（B：スポーツバイクビギナー）
電動アシスト（J：ファミリー層女性（子供送迎目的））
- 自転車のアクティビティに関する情報源
Google Map（ルート検索・車など移動時間比較）
観光地周辺の社サイクル・レンタサイクルサービス事情
- 促進要素
（共通）
車・バス・徒歩よりも効率的な移動が可能
体力に自信がなくても走りきれそうかどうか（予測）
（シェアサイクル）
駅前の観光案内所のシェアサイクル看板
シェアサイクルのポートの豊富さ
観光地との距離の近さ
（レンタサイクル）
家族全員分の自転車が用意できるか

	生活圏内	生活圏外	
	移動手段 通勤・買い物・子供の送迎	エクササイズ 気分転換のために 自転車に乗る	旅行先の観光地で使う 移動手段 (子供を飽きさせない アクティビティという意図も)
事実・欲求	運動不足（ジム退会） 1人でできる運動を模索 （ファミリー層女性） 仕事・育児で余裕なし	（スポーツバイクビギナー男性） 新しく自転車を購入 通勤・河川敷エクササイズ 1人で1時間程は自転車	旅行先の効率的な移動 目的地側にあるポートから シェアサイクルで移動
	Job1・2・4	Job1・2・4 風を切る感覚、スピード感	Job1・2・3・4・5・6 効率的に拠点間を移動したい
情報源・促進要素	日常生活圏内では 特に情報収集せず	Google Mapでルート検索	Google Mapでルート検索 （バス・車との移動時間の差） ドコモのシェアサイクルサイト （ポートの確認、家族分の登録方 法、料金の確認など）
懸念事項	専用自転車の所有がない （ママチャリでエクササイズは微妙） 自転車で、どこに行けば良い か想像がつかない	ルーティンで走る 自転車であれば懸念なし	交通量・走りやすい道か 同行者の体力が持つか （本当は、もっと走ることを 楽しみたい）
	Pain (1) 家事などで時間がない	Pain-	Pain1・2・3・6・9 同行者の体力・飽きないか

Job	ジョブ	pain	ペイン
1	楽しく手軽に健康を維持するための運動をしたい	1	サイクリングに適した自転車を持っていない
2	楽しく、手軽にダイエットしたい	2	サイクリングしたいと思える場所やコースが身近にない
3	充実感のある趣味が欲しい	3	安全に走行できるか心配（車間、バンクなど）
4	気が向いた時にすぐにできる趣味が欲しい	4	一緒に楽しむ仲間がいない
5	都心から離れた自然が多いところでリフレッシュしたい	5	道に迷うことが心配なこと
6	子供には自然に触れさせたい	6	汗をかく、身体的負荷が高いこと
		7	日光/紫外線を浴びてしまうこと
		8	始めるきっかけがないこと
		9	家族と一緒に楽しめない・理解を得る必要がある

タイプ別の特徴・傾向

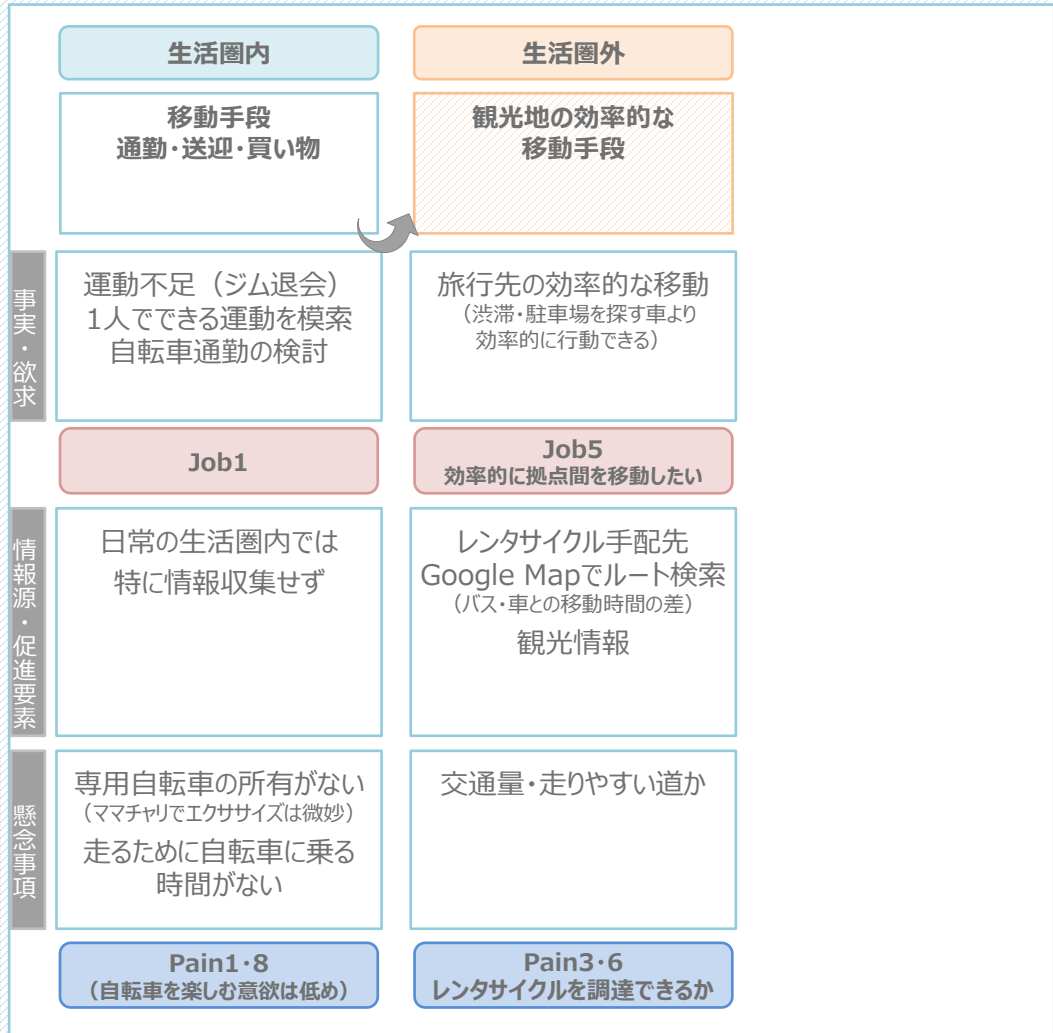
Type5 日常も・旅先も効率的な移動手段という位置付け (対象：I)

☑ Type5は、自転車は、観光地で効率よく移動するための手段の1つという捉え方

- ✓ Type5は、他タイプと異なり、「自転車に乗ること」に対するモチベーションが低い。
- ✓ 観光地において、車・バス・徒歩などと比較して、自転車が効率的と判断した時に利用するもの、と割り切っている。「自転車に乗るための観光」という視点ではなく、あくまでも「観光」があることを優先している。

Type 5
属性
傾向

- 属性
I：ヘルス (アクティブシニア) 男性
- 自転車の所有
生活圏内では、移動目的とした自転車のみ (走るための自転車ではない)
- 情報源
Google Map (ルート検索・車などで移動時間比較)
レンタサイクルの手配方法
- 促進要素
観光地での自転車以外の移動に関する不満 (バス・車・徒歩よりも効率的な移動ができる)
レンタサイクルに乗る他観光客の快適そうな様子

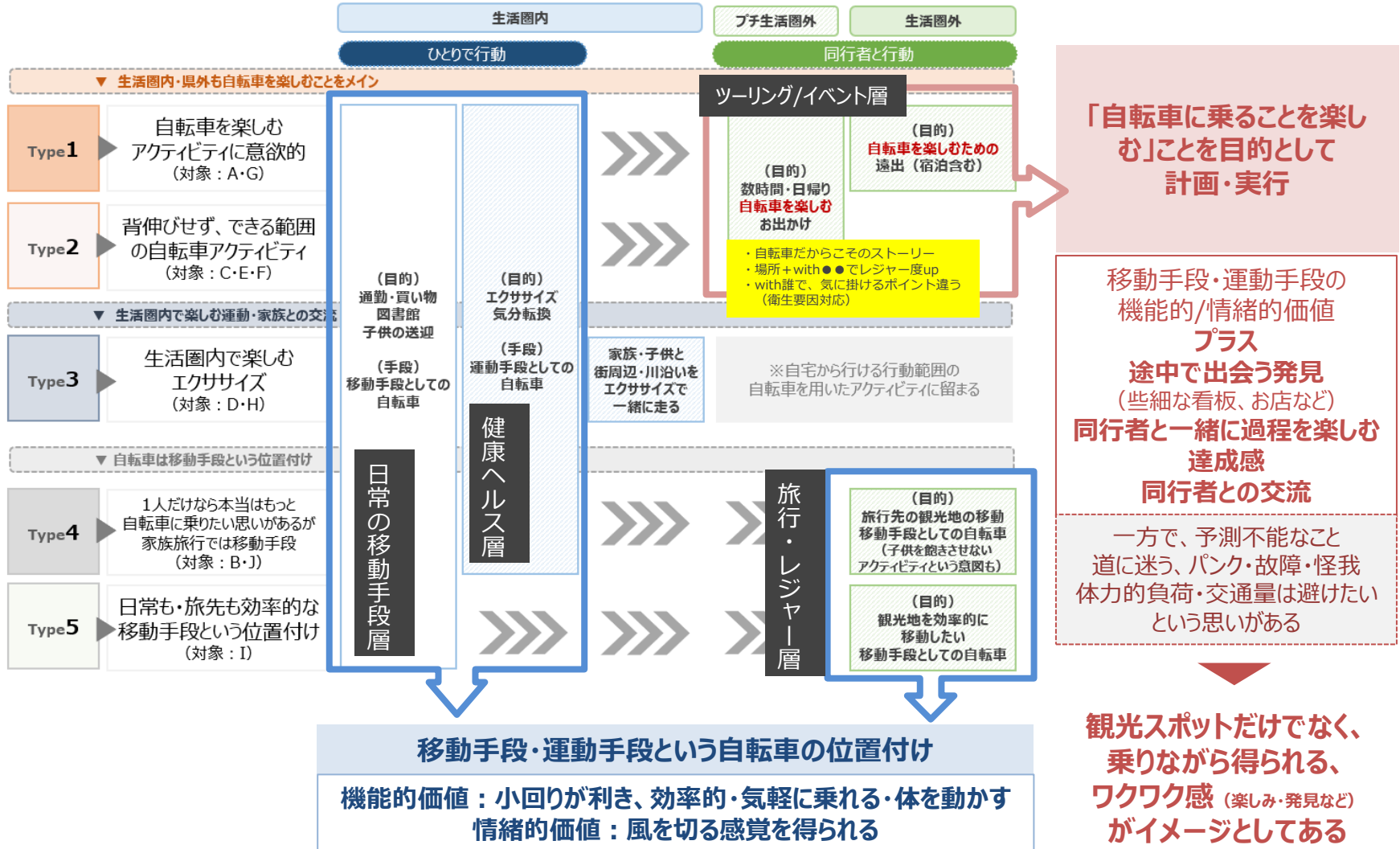


Job	ジョブ	pain	ペイン
1	楽しく手軽に健康を維持するための運動をしたい	1	サイクリングに適した自転車を持っていない
2	楽しく、手軽にダイエットしたい	2	サイクリングしたいと思える場所やコースが身近にない
3	充実感のある趣味が欲しい	3	安全に走行できるか心配 (車間、バンクなど)
4	気が向いた時にすぐにできる趣味が欲しい	4	一緒に楽しむ仲間がいない
5	都心から離れた自然が多いところでリフレッシュしたい	5	道に迷うことが心配なこと
6	子供には自然に触れさせたい	6	汗をかく、身体的負荷が高いこと
		7	日光/紫外線を浴びてしまうこと
		8	始めるきっかけがないこと
		9	家族と一緒に楽しめない・理解を得る必要がある

タイプ別の特徴・傾向 (まとめ)



- ☑ 「移動手段」「運動手段」など手段としての自転車は、殆どの利用者が該当するが、そこから、「自転車に乗ることを楽しむ」こと目的として計画・実行に至る人と、そうではない人に分かれる
- ✓ 「自転車に乗ることを楽しむ」ことを目的とする人は、乗りながら得られる楽しみ、ワクワク感を具体的にイメージできている。



タイプ毎のコンセプトの受容度評価

☑「走る」コースだけでなく、景色・カフェ・/史跡巡り、食材収穫など、嗜好に響くようなテーマ・コンテンツの提案があると、(アプリ・企画ともに) 興味関心が高まる傾向がある

- ✓ アプリは、「Google Map」との対比として、地図としての精度の高さだけでなく、嗜好に合うコース選び、スタンプラリー要素などを求めている。
- ✓ アクティビティ「BBQ食材収穫」「謎解き」の注目度が高く、「走りながら～する」「途中で～する」など、具体的なイメージができる反応もよい。

全国のサイクリングコースが見つかるアプリ「ツールD」

P: このアプリなら、あなたが走りたい場所/コースが見つかります！
Q: このアプリなら、レンタサイクルやシェアサイクルができるコースが見つかります！
R: このアプリなら、道に迷わずに安全なルートを走ることができます！

サービスの特徴

- ・全国のサイクリングコースが掲載されています
- ・自分の趣味や目的から、最適なコースが見つかります
- ・レンタサイクルやシェアサイクルができるコースを指定して検索することができます
- ・ルートMAPがあるので、ナビゲーションを確認しながら走ることができます
- ・スタンプラリー形式でチェックインして、ゲーム感覚で楽しみながら走ることができます
- ・特定のサイクリングコースが予約可能なコースが掲載されているので、ディープな地元の魅力や、安全な道を確保したコース設定がされています



興味ジャンル別コース選択、スタンプラリーなど、Google Mapとの違いが明確にあると興味が高まると評価

- 自転車に関する情報がまとまっている
- ルート・コースの検索ができる
- スタンプラリー形式は、コンプリート欲がそえられる
子供たちも飽きずに続けられそう
- △ ルート・コース検索ならば、Google Mapの方が精度高く十分
→体力レベル、安全・安心な道かなど付加情報が欲しい
- △ 目的・興味ジャンルでルートを選べるという(地名・県名では選びにくい)
- △ 観光地で調べることが先。「自転車で」を念頭に調べることがない

S: e-bike (e-バイク) でラクラク サイクリング

e-bikeをレンタルすれば、体力に自信がなくてもサイクリングを楽しめます！
(例: 旅行先の「道の駅」にて貸出した後、セルフで体験いただけます！)

サービスの特徴

- ・電動アシスト機能付きの、各メーカーの最新モデルが揃っています
- ・アシストしてくれるので、体力に自信がない人でも、遠くまで安心して走ることができます
- ・専用ヘルメットもレンタルできます
- ・専用ウェアもレンタルできます
- ・美しい風景が広がるので、快適な旅になります



コースに不安がある、体力がない人や子供がいる場合は、興味を持つ

- 本人、同行者が**体力に自信がないと興味を持つ**
- コース難易度が高いと、**体力に不安があるので、その時に電動アシストバイクを利用したい**
- △ 電動アシストに限らず、**カッコいいバイクに乗りたい**という要望もある

T: 家族で楽しめるサイクリング・アクティビティ

家族と一緒に楽しめる自転車を使った遊びがあります！
(例: 旅行先の「道の駅」にて受付した後、セルフで体験いただけます！)

- 🍷 BBQ食材収穫サイクリング
お楽しみながら、野菜を収穫しながらゴールを目指せるアクティビティ
- 🔍 謎解きサイクリング
道に隠された「謎」を解きながらサイクリングで街を回るアクティビティ
- 📺 ラジオドラマサイクリング
ラジオのように地元の音響効果を感じながらサイクリングコースを回るアクティビティ

特に、子供がいる家庭の評価が高い。食育などの観点から、生産者の声、収穫など、子供に体験させたいという大人の思いがある

- 家族に関わらず、友達同士・デートでも「BBQ」「謎解き」は楽しめそう
(アクティブシニアは、アクティビティへの関心にバラつき。孫向けという声も)
- 単にサイクリングで「走る」だけではなく、**子供が飽きずに参加できると評価**
- 受付「道の駅」は、街中よりも開放感があり「走る」状況としてイメージがわく
- 「BBQ」は、**食育という観点で、生産者・採って食べる体験**ができる
アクティビティ・レジャーの計画にもなると、特に子供がいる家庭が評価
- △ 走るコースの体力面でのレベル設定を求む声もある(距離や勾配など)

U: 初心者限定のガイド付きサイクリングツアー

サイクリングが初めての方でも安心して楽しめるサイクリングツアーなら、一緒に走る時間も増えます！
(例: 旅行先の「道の駅」にて受付した後、1ガイド付きのグループで目的地まで走り回ります！)

サービスの特徴

- ・1グループ5名以内で、経験豊富なガイドがいます
- ・初心者でも安心して、快適なサイクリングができます
- ・1日1コースが中心で、予約も簡単です
- ・目的地は人気のサイクリングスポット、ランドマークです



ツアーは自分のペースで走れるのか、という不安も

- 1人でも参加できるなら興味がある
- 知らない土地は、ガイドがいる方が迷わず安心
- 慣れていないと、頼れる人がいると安心感がある
- △ 一緒に参加するグループメンバーに気を遣う
(走るペース、寄り道、立ち寄り・立ち止まりたい時に止まらない)
- △ コロナ禍として、10人は多い・密な印象
- △ 特別感ある地元体験をしたい

ライトユーザーの傾向とコンテンツの在り方（まとめ）



☑ 「移動手段」から「運動手段」に至るきっかけは、運動不足・体力維持などが殆ど自転車をはじめるとあたり、自転車乗りとして先輩の友人・同僚などのクチコミ等を参考にする

- ジョブ「健康を維持したい」「手軽にダイエットしたい」を満たすものとして、自転車を選択
- はじめるとあたり、先に自転車を本格的に嗜んでいる職場同僚や同年代の友人のクチコミを参考にしている

☑ 「自転車に乗ることを楽しむ」ことを目的とする人は、参考にする情報内容の着眼点が異なる

- 参考とする同僚や同年代の友人などの情報源は同じでも、「自転車に乗ることを楽しむ」ことを目的とする人は、着眼点が異なることが伺える。
- 自転車を「移動手段」「運動手段」と捉えている人は、自転車本体・装備グッズ、走りやすい場所、ルート検索などに着目
- 「自転車に乗ることを楽しむ」ことを目的とする人は、走り始めるスタート地点から到着地点までの楽しみ方、立ち寄りポイントなどを、SNSの投稿や個人ブログ、友人のクチコミを通してイメージを膨らませて実行している

☑ 「移動手段」「運動手段」から、「自転車に乗ることを楽しむ」ことを目的となるためには、辿る道のなかで、出会いや発見などワクワク感やストーリー性のある企画やコンテンツ作りが必要であり、自転車に興味を持ち、はじめる段階から訴求し続ける必要がある

- 「移動手段」「運動手段」となるコース・ルートは、Google Map検索で十分という声も散見される
- また、「走りたい」場所に関する問いでは、「しまなみ海道」「山中湖」「京都」など、多くは観光地を前提とする傾向があり、観光地以外の生活圏外となると、「何がいいの？」と、その土地で走る楽しみを想起できる人が少ない
- 海岸を走る、廃線を辿る、一面広がる〇〇を辿るなど、興味ジャンル・カテゴリーを示したコース検索や食材収穫体験、謎解き体験といった体験系サイクリングができると、ワクワク感が醸成されるというアイデアも参加者から出ている
- 一方で、安心安全という観点で、交通量や勾配の状況、体力に自信がない人向けのフォロー（e-bike）いざというときのホットライン・チャット、イベント参加時の保険などを求める声も

今後は、アクティビティ及びアプリどちらも、どんなことに出会える道を守るのか、「トキ（時）」を過ごすのか、ストーリー性をイメージさせる企画・コンテンツが必要



(参加者ID順)

III 個表

対象者 A_ヘルス (アクティブシニア) [8/19 17:00-18:00]

Type1

- 子育てを終え、夫婦で登山していたが夫が腰や膝を痛めてしまうが、本人はまだ体が動く間はアクティブにお出かけしたいシニア女性。
- SNSで学生時代の友達が登山や自転車を楽しむ様子、声かけがあり、体力的にしんどくない距離・高低差で楽しめる、日帰りで奈良・飛鳥巡りを計画。

<p>基本属性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢 : 60歳・女性 ◆ 居住地 : 大阪市豊中市 ◆ 同居家族構成 : 夫 ※夫は腰・膝を痛めてハイキング・自転車はしない ◆ 職業 : 専業主婦 ◆ 世帯年収 : 600~800万円 		<p>ライフスタイル</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 趣味・関心事 ウォーキング・ピクニック・登山 (六甲山・生駒山) サイクリング。 ◆ 運動経歴 学生時代は運動せず。結婚後、夫婦で登山開始。登山・自転車乗りの友達に誘われて、楽しむように。登山で膝関節を痛めたが治り、自転車を始めた。 		
<p>平日 平時の自転車利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>移動手段、体力作りのため</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 近くの買い物・図書館 ・ 30分程離れたショッピングセンター (黙々と、エクササイズとして) 	<p>ジョブ</p>	<p>移動手段、体力作り、リフレッシュ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動手段 ・ エクササイズ・健康になる 太もも裏をしっかり動かせる ・ 運動している達成感がある ・ 坂道を下る際 (ダウンヒルのような) 風を切る間隔が心地よい ・ 小回りが利く 	<p>ペイン</p>	<p>1人では寂しい、交通量・道の怖さ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1人で自転車をこぐのは寂しい ・ ランニング・ウォーキングの万歩計のような運動量が可視化されない ・ 交通量、後ろから車が来るのが怖い
<p>スポーツ レジャー イベントとしての自転車利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>1人で自転車を用了レジャーは行わず</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ - 	<p>ジョブ</p>	<p>その土地の空気・自然を感じられる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動手段 ・ エクササイズ・運動している実感 ・ 風を感じることができる ・ 自動車よりも、その土地を実感できる ・ 自然との一体感 (温度、セミの声、カエルの鳴き声など) ・ 小回りが利く (友達が好きな建築、私が好きな景色など気になるポイントで立ち止まれる) 	<p>ペイン</p>	<p>交通量・道幅・段差のない路面など走らないと、どんな道かわからない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 安心・安全な道を行きたい ・ 交通量、後ろから車が来るのが怖い (特に、トラックは怖い) ・ 人とすれ違う際も意識する ・ 道幅が狭いと走る時に怖い ・ 段差がある道のガタンとなるのが怖い ・ 白いガードレールの板が敷く、道幅の狭さを増長させる感覚になる
<p>同行者あり 行動傾向</p>	<p>登山・自転車を嗜む友人と飛鳥寺周辺巡り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Facebookで繋がった学生時代の自転車、登山をする友人と2人 ・ 奈良・飛鳥寺周辺を巡る、日帰りサイクリング ・ レンタサイクル利用 (1日1,500~1,600円) ・ 滞在合計費用5,000~6,000円 					

【個票2】

対象者 A_ヘルス (アクティブシニア)

[8/19 17:00-18:00]

Type1


<p>行動変化</p>	<p>移動手段 → 少し離れた駅のショッピングモールへ自転車で行くようになる → 奈良飛鳥寺巡り(日帰り) → 現在</p>			
<p>行動範囲</p>	<p>生活圏内① 日常の移動のため</p>	<p>生活圏内② エクササイズとして</p>	<p>生活圏外: 自転車を楽しむため</p>	
<p>促進要素と情報</p>	<p>同年代が楽しむ様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ SNSで同年代の運動経験がそこまでの友人が自転車で楽しむ投稿を見かける(滞在先の景色・楽しそうな様子) ➢ 友人の誘い 	<p>自転車の快適さを実感 体力面の自信</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 自転車を26インチに買い替え、快適な走りを味わい、楽しさに興味がわく ➢ 離れたショッピングモールまでのアップダウンクリアによる達成感と自信、坂で風を切る感触に刺激を受ける 	<p>知らない土地を走る 楽しさ・風を切る感覚</p> <ul style="list-style-type: none"> ➢ 道に詳しい友人の誘い ➢ 臨機応変に立ち寄って楽しめる様子 ➢ 「飛鳥 サイクリング」検索による風景写真やその土地の様子 ➢ 自治体HPのサイクリングコース(プラン: 半日コースなど) 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 丘陵地、長距離を走ることができたという自信ができ、他にも自転車で走りたいという思いがある
<p>阻害要素と情報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 自転車で巡る経験がなく、登山とは異なるため、体力への不安 ➢ 移動手段でしか乗らない、所有している自転車しか乗ったことがない(自転車の快適さがわからない) 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 生活・趣味による足腰・膝関節の故障により体力の衰えにより自信喪失(治癒することで緩和するが、「自信を持っていける」気持ちにならない) 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 生活・趣味による足腰・膝関節の故障により体力の衰えにより自信喪失(治癒することで緩和するが、「自信を持っていける」気持ちにならない) ➢ 走る道路事情、交通量がわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 知らない土地、道がわからない、走る道路事情、交通量がわからない ➢ 体力、走り切れるのか、という不安
<p>コンセプト</p>	<p>このアプリなら、あなたが走りたい場所/コースが見つかります!</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 場所よりも、走って味わいたいテーマから探せるという(歴史的街並み、大自然、川の源流、海岸沿い、島巡り、鑄造設備など) <p>e-bikeなら、体力に自信がなくてもサイクリングを楽しめます!</p> <p>- 言及なし</p>	<p>このアプリなら、道に迷わずに安全なルートを走ることができます!</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ルートマップで、ベース配分、高低差、難所などがわかると、休憩タイミングも考慮できる <p>家族で一緒に楽しめる 自転車を使った遊びがあります!</p> <p>- 言及なし</p>	<p>このアプリなら、レンタサイクルやシェアサイクルができるコースが見つかります!</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 方向音痴なので、道案内・ナビゲーションは助かる <p>初心者限定のサイクリングツアーなら、一緒に走る仲間も見つかります!</p> <p>- 言及なし</p>	

【個票1】

対象者 B_スポーツバイクビギナー [8/19 18:30-19:30]

Type4

- 日常では、コロナ禍により自転車通勤。1人で買い物や外食をする際には、30分～1時間（片道）の距離でも自転車で行動。
- 家族との金沢旅行において、たまたまドコモのレンタサイクルで巡ることを急遽実行。子供がいるのでペースや走行する道など、気を遣いながら利用。

<p>基本属性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢 : 46歳・男性 ◆ 居住地 : 東京都渋谷区 ◆ 同居家族構成 : 妻・子供2人（小学4-6年/中学） ◆ 職業 : 会社員：道路関係・営業（2-3回/週在宅） ◆ 世帯年収 : 個人年収（1,500～2,000万円）世帯不明 	<p>ライフスタイル</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 趣味・関心事 フットサル・バスケ（コロナで休み中）ジム通い 読書・映画・食ベ歩き フットサルは草リーグ程度。本格的ではない。 ◆ 運動経歴 学生時代は、陸上。高校以降、バスケ、フットサル。 子育てによりスポーツ頻度は減少。 家族でサイクリングはしない。 			
<p>平日 平時の 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>移動手段、出勤・買い物・1人メシに利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通勤1回/週（20km 晴れている日） ・自分が使う買い物（ワークマン）、好きなラーメン屋さんに行くため（1時間程度は許容） 	<p>ジョブ</p>	<p>移動手段、お金をかけずに体力作り、 リフレッシュ、スピードの爽快感</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動手段 ・エクササイズ・健康になる ・電車賃をかけずに移動ができ、運動になる一石三鳥になる ・（1人）ある程度スピードを出して気持ちよく走ることができる 	<p>ペイン</p>	<p>家族と一緒にでは、ペースを合わせる 安心・安全な道、走行など意識必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（家族・子供がいると）より安心・安全な道を選ぶ必要がある 走行スピードを加減する必要がある 行動範囲が1人と比較して狭まる 246号線などは子供とは走れない
<p>スポーツ レジャー イベント としての 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>1人で自転車を利用したレジャーは行わず</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ - 	<p>ジョブ</p>	<p>効率的にその土地を感じて巡れる シェアサイクルで手軽に回れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動手段 ・小回りが利く（気になった時に気になったタイミングで立ち寄ることができる） ・その土地を感じることができる ・待ち時間がなく、移動に無駄がない ・（シェアサイクル） ポートに乗り捨てられる 子供が初めての電動アシストで喜んだ ドコモのシェアサイクル登録経験があり、 手続きなどに困ることがなかった 	<p>ペイン</p>	<p>交通量・道幅など安心・安全の懸念 家族の体力が、最後まで持つか心配</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な道を走りたい ・交通量、後ろから車が来るのが怖い（特に、トラックは怖い） ・シェアサイクルに経験がないと、手続き、手間が煩わしいとやめてしまう ・電動アシストがないと、子供・妻が疲れてしまつと不満を漏らしそう ・家族と一緒になので、思い切りスピードを出して走ることができない
<p>同行者あり 行動傾向</p>	<p>金沢旅行で観光にシェアサイクルを活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・金沢旅行の観光をドコモシェアサイクルを利用 ・当初は、バス・タクシーを予定したが、駅前観光案内で「ドコモシェアサイクル」を見かける ・Google Mapで移動手段・時間を見て、最も効率的にいきたいところに行けると選択 ・金沢滞在中は、シェアサイクルで移動 					

【個票2】

対象者 B_スポーツバイクビギナー [8/19 18:30-19:30]

Type4



【個票1】

対象者 C_ヘルス (独身男性) [8/19 20:00-21:00]

Type2

- 新潟から状況し、エクササイズ・ダイエットになる1人でできる運動として、河川敷を自転車で走っている男性。
- レジャーでは、彼女と武蔵森林丘陵公演デート。自然の中で走ることでリフレッシュ・リラックスができ、景色やカフェ巡りなどを楽しむ。

<p>基本属性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢 : 30歳・男性 ◆ 居住地 : 埼玉県和光市 ◆ 同居家族構成 : 1人暮らし ◆ 職業 : 会社員 (化学系・製造・調達管理) 1回/週出社 ◆ 世帯年収 : 400~600万円 		<p>ライフスタイル</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 趣味・関心事 YouTube、テレビドラマ鑑賞、野球・サッカー観戦 ◆ 運動経歴 学生時代はバドミントン、野球。会社に野球チームがあり参加。現在はコロナ禍で休み。友人とテニス (楽しむ程度) 		
<p>平日 平時の 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>仕事後のエクササイズとして利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・在宅ワークの仕事後、荒川河川敷を走る (ダイエット、エクササイズ目的) 1時間半程度 新潟から上京後、1人でできる運動として実施 	<p>ジョブ</p>	<p>運動場所まで手軽に移動でき、風景を楽しみながらエクササイズできる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エクササイズ・ダイエット・健康になる ・運動場所までの移動に時間がかからない、時間を有効活用できる (比較、ランニングは走りたい場所に行くだけで時間がかかる) ・走っていると景色の変化が楽しい (比較、ランニングはあまり変化しない) 	<p>ペイン</p>	<p>特に、大きな不満なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川敷のサイクリングロードのため、安心して走れる。道の不安がない
<p>スポーツ レジャー イベント としての 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>1人で自転車を利用したレジャーは行わず</p> <ul style="list-style-type: none"> ・- 	<p>ジョブ</p>	<p>自然を感じながら走ることができる リラックス・リフレッシュできる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動になる ・自然の中で走ることができる ・マイナスイオンを実感 ・リラックスした気分を味わえる ・公園内を走る場合は、サイクルロードが整備されている点が良い ・立ち寄りたい景色、カフェなどに立ち止まることができる 	<p>ペイン</p>	<p>交通量・道幅など安心・安全の懸念 自転車のパンク・故障などへの不安</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全な道を行きたい ・交通量、後ろから車が来るのが怖い ・並んで走りたいのに、できない ・パンク・故障があった時に、どうしたら良いか心配がある ・自前の自転車は盗難が気になる ・(シェアサイクル) コロナ禍で消毒していると思うが、衛生面などが気になる (そのため、現在は自前の自転車を車を持って行く)
<p>同行者あり 行動傾向</p>	<p>武蔵森林丘陵公演に彼女とデートで利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彼女とのデートとして武蔵森林丘陵公園にサイクリング20km程 (初回はレンタサイクル、2回目以降所有の自転車を利用) ・昔、アメリカ滞在中にチャリティーイベントで60kmに参加 (60kmは疲れた) 					

【個票2】

対象者 C_ヘルス (独身男性) [8/19 20:00-21:00]

Type2


<p>行動変化</p>	<p>移動手段 → 仕事後に河川敷に自転車で行く → 休日に観光目的で彼女とデートに自転車を使う → 現在</p>			
<p>行動範囲</p>	生活圏内① 日常の移動のため	生活圏内② エクササイズとして	プチ生活圏外: 自転車を楽しむため	
<p>促進要素と情報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ママチャリに乗っていた ▶ 新潟にいる頃、休日友達と車に自転車を乗せて走ってはしていた 	<p>クロスバイクに買い替え 河川敷を走りエクササイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 近くに河川敷、公園があることを知る ▶ ママチャリからクロスバイクを買い替え ▶ 運動不足、エクササイズを意識 ▶ インターネットで輸行、車で自転車を運んで、目的地で乗る楽しみを知る 	<p>コロナ禍・人との距離感 観光・運動の両立</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 公共交通機関を使わずに、周囲との距離を気にせずに観光、デートできる ▶ 運動・健康を実感する休日を過ごせる ▶ Google Map ▶ 武蔵森林丘陵公演サイトでレンタサイクル情報を調べる 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 山梨県・山中湖など湖をみながら湖畔を巡るなどをやってみたい。ゆっくりとした時間の過ごし方ができる
<p>阻害要素と情報</p>	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 言及なし 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 1人のため特に阻害要因の言及がない 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 交通量、適切な距離が走れるコースがあるか（彼女と一緒にだと20km程度を考慮） ▶ 景観がよいかどうか分からない、住宅街ばかりだと意欲が下がる ▶ レンタサイクルはコロナ禍で衛生面などが気になる 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 走行中にパンクした時の対応が心配（車のJAFのようなサービスがあるといい）
<p>コンセプト</p>	<p>このアプリなら、あなたが走りたい場所/コースが見つかります！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ サイクリングロードを探すのに情報がまとまっておらず時間がかかる。走る所の風景など写真が乗っていると嬉しい 	<p>このアプリなら、道に迷わずに安全なルートを走ることができます！</p> <ul style="list-style-type: none"> △ Google Mapは車目線。主要道路しかカバーしていない。自転車に適しているような細い道、安全な裏道、ショートカットできる道が写真つきで分かるといい 	<p>このアプリなら、レンタサイクルやシェアサイクルができるコースが見つかります！</p> <ul style="list-style-type: none"> △ 滞在先で1~2時間余ったからサイクリングするという選択肢はなかなか上がらない 	<p>e-bikeなら、体力に自信がなくてもサイクリングを楽しめます！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 結構かっこいいと惹かれる。電動アシストをしてくれるのが良い。レジャーの時は観光がメインなので、楽しながら巡れる方がいい。高低差・遠出もできる
		<p>家族と一緒に楽しめる 自転車を使った遊びがあります！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スタンラリー要素がいい。謎解きクイズ、ヒントが隠されて全部回ると回答できる。地元の名産がもらえる。BBQ食材収穫は、e-bikeとなら荷物が増えてもいい 	<p>初心者限定のサイクリングツアーなら、一緒に走る仲間も見つかります！</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自転車はカヤック、カヌーのように特別感がない。ガイドがいなくても自転車は、行けるので必要性がわからない。説明もスマホで調べれば良い 	

【個票1】

対象者 D_ファミリー層 [8/20 15:30-16:30]

Type3

- 普段は買い物のための移動手段だが、トライアスロンをやる職場同僚の多摩川での練習を聞き、運動不足解消として自転車に興味を持つ男性。
- 週末、多摩川サイクリングロードを上流方面に向かう。1人の時は90分程スピード感を楽しむが、子供がいると30分程で安全な道などに意識を向ける。

<p>基本属性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢 : 52歳・男性 ◆ 居住地 : 東京都日野市 ◆ 同居家族構成 : 妻・子供1人 (小学4-6年生) ◆ 職業 : 会社員 (鉄鋼系の営業) 2日/週出社 ◆ 世帯年収 : 1,000~1,200万円 		<p>ライフスタイル</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 趣味・関心事 休日は家にいたくない。サイクリングレジャーに最近1年以内興味を持つ。コロナ前から、テニス・釣り・キャンプ (ソロキャン) など ◆ 運動経歴 学生時代はテニス。たまにスクールに通う。趣味程度。 		
<p>平日 平時の 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>近所の買い物のために利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近所のスーパー (5分程) に買い物 	<p>ジョブ</p>	<p>移動手段のため</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物のための移動手段 	<p>ペイン</p>	<p>移動手段が満たせられれば不満なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ -
<p>スポーツ レジャー イベント としての 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>1人で自転車を利用したレジャーは行わず</p> <ul style="list-style-type: none"> ・週末に多摩川サイクリングロードを走る。上流方面を少しずつ距離を伸ばしている (1時間半、往復3時間乗ることも) 	<p>ジョブ</p>	<p>エクササイズになりスピード感を楽しめ、子供とのコミュニケーションの場になる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トライアスロンをやる同僚が、多摩川で練習で走ると聞いて、運動不足解消になりそうと興味 (エクササイズ) ・エクササイズとして過酷すぎない ・外出といえど、密にならずに過ごせる ・スポーツバイクだと見た目がカッコいい (ボトルホルダー、グローブ、スマホスタンドなどを揃えたい) ・スピード感を楽しめる ・(家族と) コミュニケーションになる 	<p>ペイン</p>	<p>安心な道かどうか、高低差による体力負荷などがわからないと不安</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全なところを走りたい ・交通量が多いところ、車の往来が激しいところは走りたくない (子供がいると尚更) ・人がいなさすぎる辺鄙なところは、何かあった時に心配になる ・体力的な心配から、アップダウンがわからない道も怖い
	<p>同行者あり 行動傾向</p>	<p>1人と同じ多摩川へ娘とサイクリングに行く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多摩川サイクリングロードを娘と行くことがある (20分~30分程度で引き返す) 				

【個票2】

対象者 D_ファミリー層 [8/20 15:30-16:30]

Type3



行動変化

行動範囲

促進要素と情報

阻害要素と情報

コンセプト

生活圏内①日常の移動のため

**多摩川沿いを自転車で
トレンнгする同僚の話**

- ▶通勤時に多摩川を渡るときに、ロードバイクなどで川沿いを走る風景を見る
- ▶トリアスロンをする職場同僚が、多摩川沿いを練習する話を聞き、自宅近くのため興味を持つ
- ▶運動不足を実感、密にならないスポーツとして興味を持つ
- ▶本格的な人が多い多摩川沿い中、ママチャリは恥ずかしい。雰囲気作りとしてスポーツの自転車で走りたい (ママチャリは日常・移動目的)

生活圏内②エクササイズとして

**自転車の買い替え
川沿いを制覇したい意欲**

- ▶川沿いを走る目的もありスポーツ要素のある自転車を購入。距離、長時間乗る快適さが違う
- ▶サイクリングを楽しむ雰囲気がある
- ▶川沿い、上流を見極めたいという気持ちがあわく、景色を楽しめる
- ▶体を動かしている、運動実感がある
- ▶生活・趣味による足腰・膝関節の故障により体力の衰えにより自信喪失 (治癒することで緩和するが、「自信を持っていける」気持ちにならない)

生活圏内③子供との交流として

**家とは違う子供との
コミュニケーション**

- ▶家族・子供とのコミュニケーションになる
- ▶子供が一緒だと、走る道路、環境、辺鄙すぎる道は、安心安全が心配
- ▶1人のようにスピードが出せない風景を楽しむことができない
- ▶1人でも、子供と一緒にでも、体力的に走り切れるのか、という心配

現在

- ▶車でキャンプに自転車を乗せてサイクリングをしたい。
- ▶知らない土地、道がわからない、走る道路事情、交通量がわからない
- ▶体力、走り切れるのか、という不安
- ▶キャンプ場で調べても、サイクリングなどの情報に出会うことがない (レンタサイクルはあるが、自分の自転車で走る場合が乗っていない)

このアプリなら、あなたが走りたい場所/コースが見つかります！

- スタンプラリー形式で遊びながらのがあるといい。走ったらスタンプがたまっていく。子供むけにあるといい

このアプリなら、道に迷わずに安全なルートを走ることができます！

- 言及なし

このアプリなら、レンタサイクルやシェアサイクルができるコースが見つかります！

- 「道に迷わず安全なルートを走ることができる」と、地元のおすすめのコースを走ることができる。特別感がある

e-bikeなら、体力に自信がなくてもサイクリングを楽しめます！

- 言及なし

**家族で一緒に楽しめる
自転車を使った遊びがあります！**

- 家族で楽しめる。謎解きサイクリング、スタンプラリーとしての要素もある。子供も好きでやる。BBQ食材収穫サイクリングも楽しめる。農家さんと触れ合える機会がある

初心者限定のサイクリングツアーなら、一緒に走る仲間も見つかります！


- 言及なし

【個票1】

対象者 E_ヘルス (独身男性) [8/20 17:00-18:00]

Type2

- コロナ前に自転車通勤が流行り、日経ビジネスでも特集が組まれ、職場・学生時代の友人も自転車を嗜み、興味をもち電動アシスト自転車を購入。
- 徒歩より行動範囲が広く、自動車や原付のように駐車場所を選ばず、程よいエクササイズになるため、日常・週末の自転車利用機会が増える。

<p>基本属性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢 : 37歳・男性 ◆ 居住地 : 神奈川県愛川町 ◆ 同居家族構成 : 父・母・弟 ◆ 職業 : 会社員 (製造・自動車部品の事務系) 殆ど在宅 ◆ 世帯年収 : 1,200~1,500万円 		<p>ライフスタイル</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 趣味・関心事 アウトドア・バス釣り・キャンプ ◆ 運動経歴 学生ではフットサル。社会人ではコートがなくやってない。 		
<p>平日 平時の 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>買い物、通勤/週末に相模湖などへ行く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ちょっとした買い物は自転車 (10~15分程) 電動アシスト自転車を利用 ・引越す前は、通勤として利用 	<p>ジョブ</p>	<p>移動手段・エクササイズ、リフレッシュ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エクササイズ、運動目的 (日経ビジネスなどで自転車通勤などバイク特集があり興味を持った) ・移動の交通費がかからない ・徒歩よりも遠くへ行ける移動手段 ・車は駐車場を考える必要がある ・原付のようにメンテナンスがいらぬ ・駐車の心配がいらぬ ・外の空気を感じる (リフレッシュなど) 	<p>ペイン</p>	<p>自転車を持っていないと、エクササイズ向けの自転車選びが難しい</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車初心者としての乗る自転車の選び方 (体力、用途、乗っている時間など)
<p>スポーツ レジャー イベント としての 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>実家に戻り、週末に相模湖まで行く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相模湖などを走りに行く 	<p>ジョブ</p>	<p>エクササイズ、景色・走っている風・空気を感じられる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車では行けないところに立ち寄れる。細い道など、走る道が違い面白い ・景色を見ながら走ることができる ・エクササイズ、ちょうど良い気持ち良い疲れ 	<p>ペイン</p>	<p>走行中のパンク、怪我などを懸念レジャー向けの適切な自転車を持っていないので用意した方がいいか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・走行中、パンクしたらどうしよう ・怪我をした時にどう対応すれば良いか ・静岡、山梨で走るとき、林道などは、ちゃんとした自転車があった方がいいのではないかな ・疲れすぎると道ではないか心配 距離や坂道の程度を把握しておきたい
<p>同行者あり 行動傾向</p>	<p>自転車購入を機に、学生の頃の友人と海を見に行こうと厚木~茅ヶ崎へ行く</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学生時代の自転車をやっている友人と、電動アシスト購入後、海・茅ヶ崎に行こうとなった (先導は友人、川を下って海を目指した) 厚木から茅ヶ崎の海まで、丸1日かかり 					

【個票2】

対象者 E_ヘルス (独身男性) [8/20 17:00-18:00]

Type2



行動変化

移動手段
(以前・川崎に1人暮らし)

ビジネスマンの自転車ブーム
電動アシストを購入し通勤利用

自転車に慣れた友達と
茅ヶ崎まで日帰りサイクリング

現在 (実家に戻り)
電動アシストにして
原付が不要になり
移動手段として活用

行動範囲

生活圏内① 日常の移動のため

生活圏内② 自転車通勤への興味

プチ生活圏外: 自転車を楽しむため

促進要素と情報

⚡ **ビジネスマンの自転車ブームを知る**

- ▶ クロスバイクに乗る友人の話聞く
- ▶ 雑誌「Cycle Sports」で自転車、走る場所を見ていた
- ▶ 「日経ビジネス」「Being」などでも通勤でバイクを使うなど、流行して興味を持った

⚡ **通勤用に電動アシストを購入する**

- ▶ 自転車のブーム・流行に興味
- ▶ バス代が浮くため、同僚も通勤利用していたので自分も実行を検討
- ▶ 通勤30分を目的として電動アシストを購入する

⚡ **友人と自転車で遠出**

- ▶ 電動アシスト購入後、友達にどこか行きたいとリクエスト。友達が経験がある茅ヶ崎、海方面に行く計画
- ▶ 道は友人に完全にお任せできる
- ▶ 車ではいけない道を行くことができる (細い道、川沿いのおもしろ体験)
- ▶ トラブルがあっても友人を頼れる

- ▶ 「バイクマガジン」など気になる時、記念号や自転車のモニターなどがあると応募してみようと思う
- ▶ 将来的には、クロスバイクで本格的に走りたい

阻害要素と情報

- ▶ 自転車で巡る経験がなく、登山とは異なるため、体力への不安
- ▶ 移動手段でしか乗らない。所有している自転車しか乗ったことがない (自転車の快適さがわからない)

- ▶ 生活・趣味による足腰・膝関節の故障により体力の衰えにより自信喪失 (治癒することで緩和するが、「自信を持っていける」気持ちにならない)

- ▶ 1人では、パンクした時や怪我をした時の対処、対応がわからない。トラブルがあった時の対処

- ▶ 自分の体力と選ぶ自転車に迷う。100km走るとなった時に、自分の体力では電動アシストがいいのか、ロードバイクでもいいのかわからない

コンセプト

このアプリなら、あなたが走りたい場所/コースが見つかります!

- コースをいろいろわかるので、下調べをしないと不安だが、現地でも気軽に自転車に乗れそう

このアプリなら、道に迷わずに安全なルートを走ることができます!

- △ 気軽に遠出ができる。しまなみ海道、有名なサイクリングコースを辿ってみたい

このアプリなら、レンタサイクルやシェアサイクルができるコースが見つかります!

- レンタサイクルも使える
- 「地元」ならばディープなところを紹介してほしい。新たな発見ができると面白い

e-bikeなら、体力に自信がなくてもサイクリングを楽しめます!

- e-bikeはいずれ買いたい。e-bikeかクロスバイク、軽度が欲しい。試しにレンタルできるならば、やってみたい。レンタルは、いろいろなバイクの種類に乗りたい

家族と一緒に楽しめる自転車を使った遊びがあります!

- 目的があるサイクリングがいい。道の駅に行くのも良い。走る道の難易度が選べるといい。坂あり、初心者向けなどを選べるといい


初心者限定のサイクリングツアーなら、一緒に走る仲間も見つかります!

- ガイド付きは、たまにはいい。ガイド付きは、自分のペースで走れない。ちょっと立ち寄ることや、コンビニに寄ることも躊躇する。臨機応変な行動がしにくい

対象者 F_ファミリー層 [8/20 20:00-21:00]

Type2

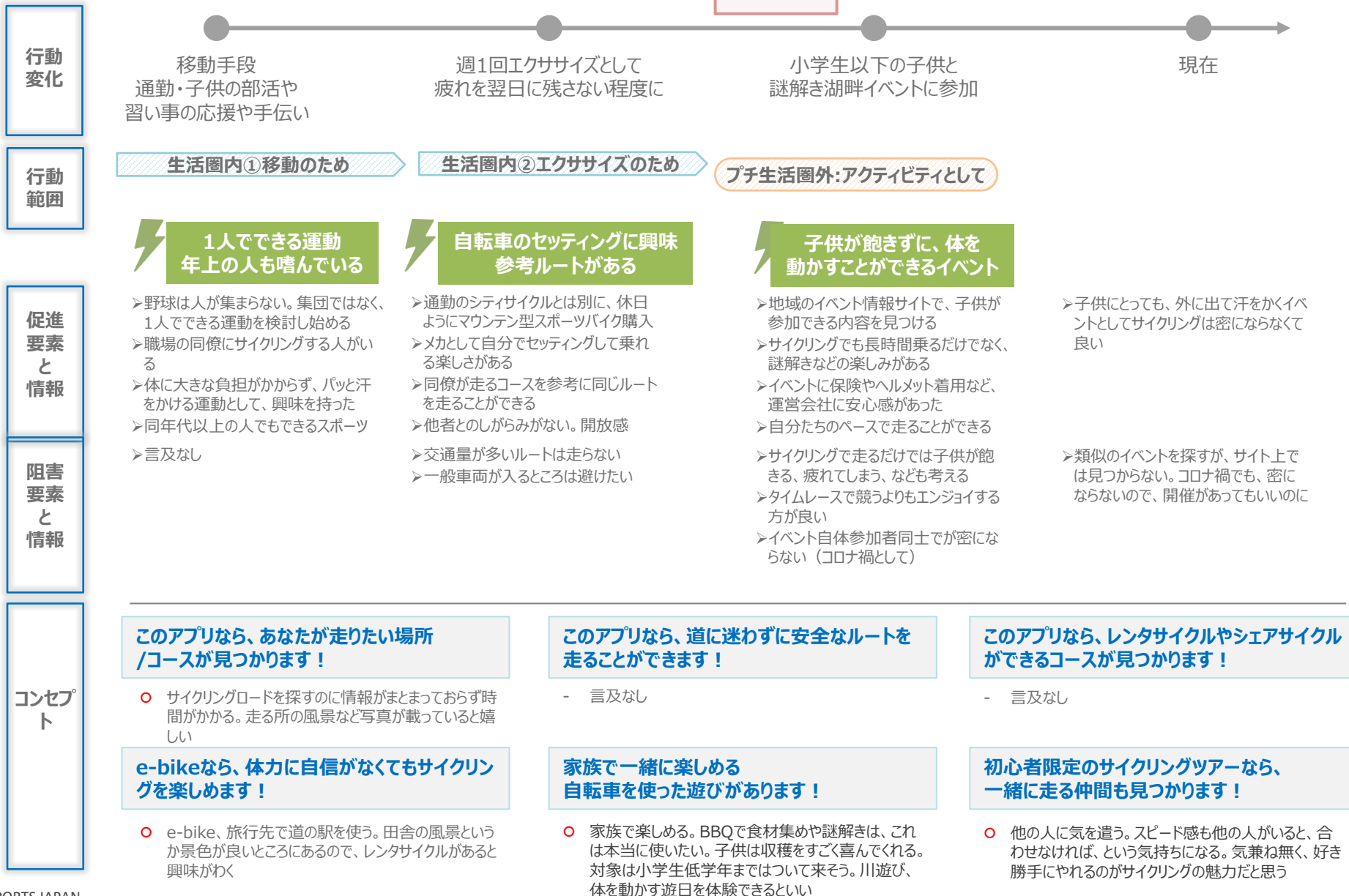
- 平日は仕事、休日は子供の部活・習い事などの応援・手伝いに奔走する男性。週1回、時間ができたタイミングでパッと気分転換に自転車に乗る。
- 子供には、学校ではできない体験をさせたいと思い、謎解きを自転車でめぐりながらするイベントに参加。運営への安心感などを考慮し、イベントを選ぶ。

基本属性	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢 : 47歳・男性 ◆ 居住地 : 福岡県小都市 ◆ 同居家族構成 : 妻・子供4人 (未就学児/小学1-3年/中学生・高校生) ◆ 職業 : 会社員 (金融系システム開発) 変わらず出社 ◆ 世帯年収 : 800~1,000万円 		ライフスタイル 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 趣味・関心事 : 子供4人の部活・習い事 (運動) の手伝い・観戦 男児2人が野球をして応援に行く。 ◆ 運動経歴 : 学生時代は野球。社会人の草野球もやっていたが、コロナ禍で集まることが難しく、1人でできる運動を探して、自転車をやるようになった。 		
平日 平時の自転車利用	同行者なし (1人) 行動傾向	通勤・週末空いた時間に気分転換で走りに行く <ul style="list-style-type: none"> ・通勤。最寄駅まで (10分程) 普通の自転車 ・週末、予定が空いた時、子供の昼寝の間。30分~2時間程度、パツと思いついて、気分転換として自転車に乗る。スポーティブバイク 	ジョブ	移動手段・エクササイズ・リフレッシュ <ul style="list-style-type: none"> ・移動手段。時間の有効活用 ・野球のように人が集まらなくても、運動する機会を1人で持つことができる ・体への負担として、翌日まで疲労度が走った時のように残らない ・リフレッシュ、無心、夢中で走れる ・開放感がある・風を感じられる ・走る運動よりも、気楽にできる。服装も着のみ着のままできる 	ペイン	安心・安全な道、同行者にペースを合わせて走る <ul style="list-style-type: none"> ・交通量が多い道は選びたくない ・毎回同じようなルートを走る ・(家族・子供と一緒に) 子供のスピードに合わせる必要がある
スポーツレジャーイベントとしての自転車利用	同行者なし (1人) 行動傾向	1人で自転車を用了レジャーは行わず <ul style="list-style-type: none"> ・- 	ジョブ	走っている時の開放感、家族との交流 <ul style="list-style-type: none"> ・開放感がある ・謎解きなど、家族やグループでの協力し合える一体感を持てる ・自分たちの好きなペースで巡れる ・(子供にとって) 学校ではできない体験になる 対象年齢が分かれば、距離は高低差・勾配のキツさを気にせず参加できる 	ペイン	子供達の方が一に備えたい (怪我)、安心なところを走りたい <ul style="list-style-type: none"> ・開放的なイベントで密にならず、コロナ禍でも参加しやすいイベントなのに開催が少ない ・万が一のことを想定された対策がされていると分かる案内文の方が主催・運営に対して安心感がある (事故時の保険、ヘルメット着用など)
同行者あり 行動傾向	子供と一緒に、自転車で謎解きイベント参加 <ul style="list-style-type: none"> ・子供が楽しめるイベントを探す中で、地域のサイトで謎解きをしながらサイクリングするものに参加下の2人の子供と参加。レンタサイクル。(事故時の保険が入っているイベント、運営がしっかりした印象がある) 					

【個票2】

対象者 F_ファミリー層 [8/20 20:00-21:00]

Type2




【個票1】

対象者 G_スポーツバイクビギナー [8/21 10:00-11:00]

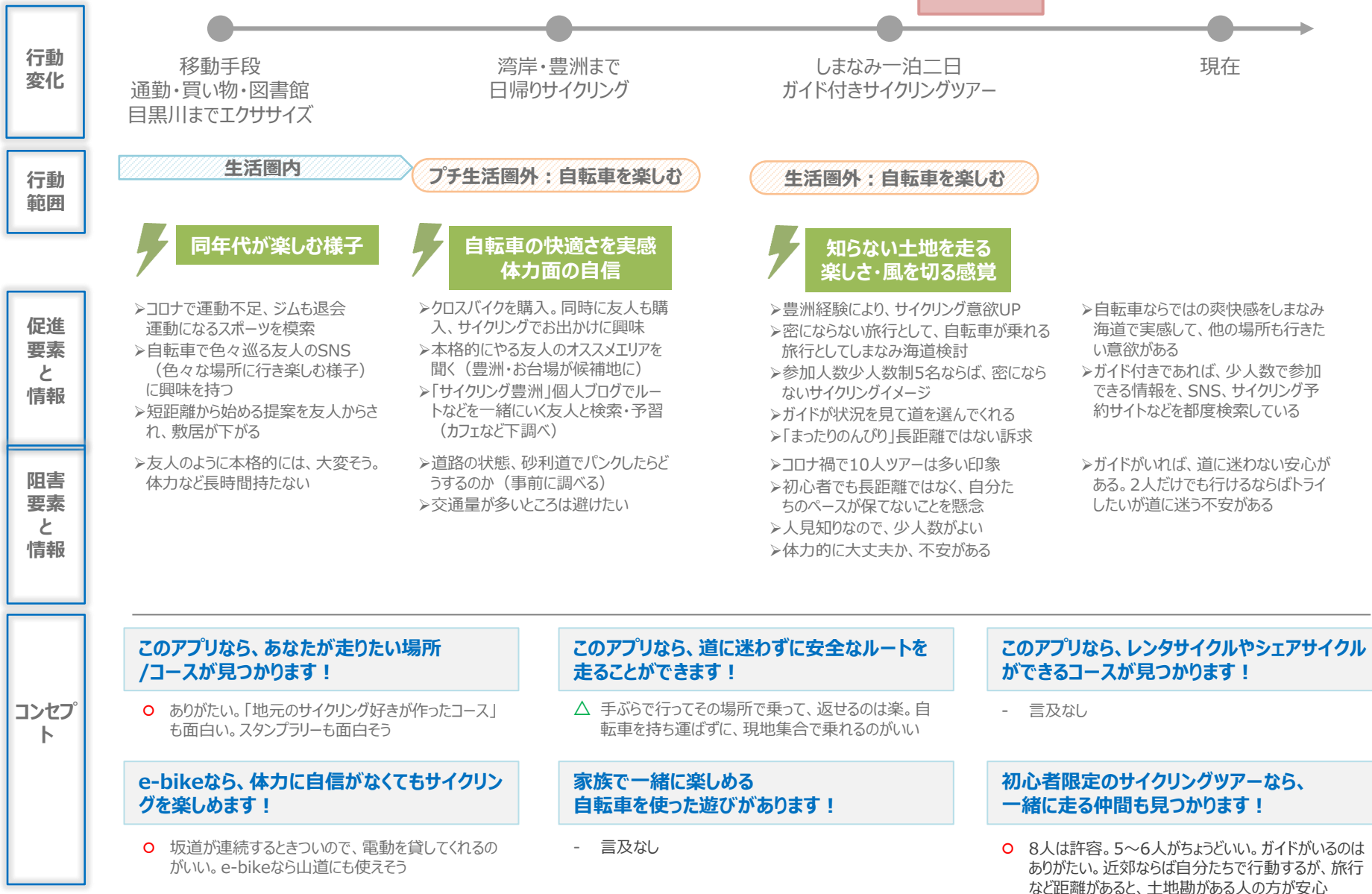
Type1

- コロナ禍でジムを退会。公共交通機関を使わず、運動にもなるレジャーとして、自転車に興味をもち、クロスバイクを購入。
- 近所を走るところから、友人と日帰り道を探りながら豊洲方面を実践、その後、自転車に乗れるレジャーとしてしまなみ海道の少人数ツアーに参加。

<p>基本属性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢 : 23歳・女性 ◆ 居住地 : 東京都渋谷区 ◆ 同居家族構成 : 父・母・妹・弟 ◆ 職業 : 会社員（歯科受付）変わらず出社 ◆ 世帯年収 : 1,000～1,200万円 		<p>ライフスタイル</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 趣味・関心事 サイクリング ジムがよいをしていたが、コロナで通う頻度が減り退会。自宅で軽い筋トレをして過ごす。 ◆ 運動経歴 学生時代はテニス。社会人ではテニスはしない。サイクリングにハマる友人が、浜名湖などで、自転車でカフェ巡りする様子を聞き、自転車に興味を持つ。 		
<p>平日 平時的 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>通勤、買い物、図書館、気分転換に利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通勤20分ほど。交通事情で遅延が生じている時に自転車で通勤する。経路が走りにくい ・買い物、図書館に行く時に乗る ・気分転換に、目黒川まで走りに行く 	<p>ジョブ</p>	<p>運動・エクササイズ、リフレッシュになる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動手段 ・運動を兼ねて、エクササイズ ジムの人から、太ももに負担をかけられると言われて、意識している ・気分転換 ・下り坂を風を受けていく感じが快適 	<p>ペイン</p>	<p>交通量の多さ、不慣れたルートに迷うのではないかと不安がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通量が多いと怖い ・知らない道は、迷う ・舗装路ではなく、砂利道があると、パンクが怖い。（何かあった時のために、予め対応や持っていく場所を調べた）
<p>スポーツ レジャー イベント としての 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>1人で自転車を利用したレジャーは行わず</p> <p>・ -</p>	<p>ジョブ</p>	<p>爽快感、体を動かす実感、ツアーでも自分たちのペースで巡れる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車ならではの爽快感 ・現地の観光ができる ・自分の力で移動する楽しさがある ・体を動かしたという実感がある ・自分たちのペースで巡ることができる ・少人数で密にならずに参加できる（コロナ禍なので） ・（ガイド付き）迷わない、自力で走れないところを安心して巡ることができる 	<p>ペイン</p>	<p>交通量の多さ、不慣れた道、ツアーでも他参加者に自分たちのペースを掻き乱されたくない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通量が多いと不安 ・知らない道は迷うので不安 ・（ガイド付き・ツアー）あまりグイグイ関わってくる人とは、一緒にまわりたくない
<p>同行者あり 行動傾向</p>	<p>自転車で巡れる、しまなみツアーに参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020年冬にしまなみ海道10名程のツアーを予定したがコロナが増えキャンセル。2021年初めに少人数で参加できるしまなみ海道ツアーを見つけ参加。参加者5名+ガイド2名。自前の自転車を持って行った。一泊二日で4～5万円。交通費とホテル代込み 					

対象者 G_スポーツバイクビギナー [8/21 10:00-11:00]

Type1




【個票1】

対象者 H_スポーツバイクビギナー [8/21 12:00-13:00]

Type3

- コロナ禍でジムを退会、運動不足を実感。駐輪場でカッコいい自転車に出会い、職場の自転車乗りから、自転車や装備の話題を聴き興味持ち購入。
- 夫婦で自転車を新調し、友人から「ラグビー観戦」を紹介され、自宅からのルートも知っているためチャレンジし、自転車での遠出に楽しさを覚える。

<p>基本属性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢 : 47歳・男性 ◆ 居住地 : 東京都江戸川区 ◆ 同居家族構成 : 妻 ◆ 職業 : 会社員（不動産系・総務人事）変わらず出社 ◆ 世帯年収 : 1,500～2,000万円 		<p>ライフスタイル</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 趣味・関心事 飲みに行くのが好き（コロナ禍でできていない） ジム通いをしていたが休館になり、退会してしまった。 筋トレ器具を購入したが使っていない。家で動画鑑賞。 ◆ 運動経歴 学生から野球。テニス、卓球などを経験。 駐輪場でカッコいい自転車を見つけて興味を持つ。 職場内に本格的な人がいるが、自分本気度は低い。 		
<p>平日 平時の 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>通勤で最寄り駅まで10分程度 ・通勤。最寄り駅まで10分程</p>	<p>ジョブ</p>	<p>移動手段、エクササイズ、スピード感を楽しむことができる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動手段 ・エクササイズ ・通勤は朝早く出ると人通りが少なくスピードを出せて気持ちが良い ・行動範囲が広がる 	<p>ペイン</p>	<p>平時の使い方では慣れた道のため大きなペインはない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ -
<p>スポーツ レジャー イベント としての 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>1人で自転車を利用したレジャーは行わず ・ -</p>	<p>ジョブ</p>	<p>爽快感、目的地までの達成感風を切って走る感覚が気持ち良い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共交通機関よりコロナのリスクがない ・外を走る気持ち良さがある ・車のように駐車場を探さなくて良い ・小回りが利く ・目的地まで行けると達成感がある心地よい疲れを得られる ・ジョギングはハードすぎる。ウォーキングでは風を切るができない ・旅行先でも、自分の自転車で走れたらカッコいいと思う 	<p>ペイン</p>	<p>レンタサイクルでは長時間乗ることに不安、道がわからない不安がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅行先で自転車に乗る人、車の上に自転車を積む人は、本気度高めで、自分の本気度とは見合わない ・道がわからない、立ち寄り場所を調べる時にスマホがある方が安心 ・レンタサイクルでは、自分に合わず長時間乗ることへの不安がある
	<p>同行者あり 行動傾向</p>	<p>夫婦でラグビー観戦のため自転車を利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ラグビー観戦の誘いがあり「夢の島ラグビー場」まで自転車で行く。2時間かけて夫婦で走行 ・新築マンションへの引っ越し物件を見に、自転車で巡る（30分～40分程） 				

【個票2】

対象者 H_スポーツバイクビギナー [8/21 12:00-13:00]

Type3




【個票1】

対象者 I_ヘルス (アクティブシニア) [8/21 14:00-15:00]

Type5

- 日常では、通勤のために移動手段として乗る。ママチャリと折り畳み自転車は、お出かけ用ではなく移動手段と捉え、乗る機会が日常は少ないシニア。
- 京都や広島旅行では、30分程度の移動範囲でできる観光ならば自転車の方が、効率的・小回り・その土地の発見があると、リピート利用している。

<p>基本属性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢 : 60歳・男性 ◆ 居住地 : 千葉県千葉市 ◆ 同居家族構成 : 妻 ※子供はいるが同居せず ◆ 職業 : 公務員 (準公務員) 概ね変わらず出社 ◆ 世帯年収 : 600~800万円 		<p>ライフスタイル</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 趣味・関心事 コロナ前まで旅行。退職後コロナ前まで国内外の旅行。旅行に行けないので、家でこもって仕事・ネットサーフィン。 ◆ 運動経歴 学生~社会人にかけて剣道。コロナ禍になり、太ったため家の周りを30分~1時間程、早朝にやる。 		
<p>平日 平時の 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>通勤として利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通勤は最寄り駅まで (10分程) 	<p>ジョブ</p>	<p>移動手段</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動手段 	<p>ペイン</p>	<p>心地よく乗れる自転車ではないと、乗る意欲・出かける意欲にならない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ママチャリや折り畳み自転車しかないのので、自転車で出かけることはない ・運動がてら自転車で出かけることもしたいが、軽くこげないので億劫になる
<p>スポーツ レジャー イベント としての 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>1人で自転車をういたレジャーは行わず</p> <ul style="list-style-type: none"> ・- 	<p>ジョブ</p>	<p>移動の効率性、その土地の空気が感じられ、細かな発見がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動手段 ・運動になっている ・ストレス発散、解消になっている ・景観を見ながら、その土地を走ることができる ・小回りが利く、小道にも入っていける ・風を切って走る。その土地の二オイを感じることができる ・石碑や地元の看板など発見がある ・限られた時間の中で効率的に回れる 	<p>ペイン</p>	<p>観光の魅力ありき 自転車に乗る旅行とは考え難い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車を目的にして、その土地を訪れることがない。観光ありき
<p>同行者あり 行動傾向</p>	<p>京都旅行ではレンタサイクルで巡るのが定番</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍前の京都旅行。国内外の観光客が増え、交通量が渋滞して移動がスムーズにできなかった。自転車で巡る他観光客を見て効率的で良いと思い利用。京都では必ず、ホテルを予約時にレンタサイクルを抑える。30分程度の移動であれば自転車で移動する 					

【個票2】

対象者 I_ヘルス (アクティブシニア) [8/21 14:00-15:00]

Type5



行動変化

移動手段・通勤
(通勤以外の利用はない)

レポートしている毎年の京都旅行で
レンタサイクル旅行者を目撃

京都・広島旅行など
拠点・観光地間により
レンタサイクルが定番化

現在

行動範囲

生活圏内

生活圏外：旅行先の観光地間の移動手段として

効率性の良さとして
自転車の魅力に興味

観光地間の移動
効率性とする

促進要素と情報

▶言及なし

- ▶年々観光客が多く、京都内のバス・車の渋滞などが不満・不便になる
- ▶レンタサイクルで巡る観光客を見かけ、効率性から興味を持つ
- ▶インターネットで自転車で京都を巡る人のブログ、記事を見ると「楽」と評価

- ▶ホテル予約時に、近くにレンタサイクルがないか問い合わせ、調達をお願いする。1度経験し、利便性を評価
- ▶自分で自由に回ることができる
- ▶ネット上に、抜け道の情報などが調べればあるので参考にする
- ▶風を切ってストレス解消になる

- ▶観光ありきで、効率性として自転車を選択する。自転車を目的ではないあるとすれば、しまなみ海道は自転車で巡りたい

阻害要素と情報

▶昔は、サイクリング用自転車を持っていたが、今はママチャリ・折り畳み自転車しかないので、「走る」意欲が日常にはない

▶車やバス移動などと比較して、不便な点がないか

- ▶春秋と定番のコースがあり、それを辿る。そのため、ガイド付きのサイクリングツアーがあるのか調べた経験がない
- ▶レンタサイクルの予約は、自転車の台数確保が絶対ではないので、予約可能な日だけ自転車で巡る

▶-

コンセプト

このアプリなら、あなたが走りたい場所 /コースが見つかります！

- 車が走らないサイクリングロードがあれば、キョロキョロ運転していても安心して走行できる

e-bikeなら、体力に自信がなくてもサイクリングを楽しめます！

- 言及なし

このアプリなら、道に迷わずに安全なルートを走ることができます！

- △ 自転車に乗れるコースがなかなかわからない。地元の人しかわからない、景色、植物、空の見え方、歴史など、車ではわからない特徴があると興味が湧く

家族と一緒に楽しめる
自転車を使った遊びがあります！

- 子供・孫と一緒にならば、BBQや謎解きができると自分だけではなく、家族とも楽しむことができる
- 夫婦2人なら、景色がいい方が良いので、自分たちにはこのプランは当てはまらない

このアプリなら、レンタサイクルやシェアサイクルができるコースが見つかります！

- 自転車を車に積んで持っていかない。観光メインで、レンタサイクルする。レンタサイクルがあれば、現地での滞在がよりしやすくなる

初心者限定のサイクリングツアーなら、一緒に走る仲間も見つかります！


- 言及なし

【個票1】

対象者 J_ファミリー層 [8/21 15:30-16:30]

Type4

- 日常は、通勤、双子の保育園への送迎、買い物、子供の遊び・用事のための移動手段として自転車を利用するママ。
- 北海道旅行の中で、中学生の長男との親子時間を目的として、学年にあったアクティブなものとしてサイクリングを半日（2～3時間）だけに利用。

<p>基本属性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 年齢 : 43歳・女性 ◆ 居住地 : 東京都葛飾区 ◆ 同居家族構成 : 夫・子供3人（小学入学前・双子/中学生） ◆ 職業 : 会社員（輸入雑貨の事務）変わらず出社 ◆ 世帯年収 : 600～800万円 	<p>ライフスタイル</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 趣味・関心事 バドミントン（週1回大会に出ていたが、本気で練習ができないので遊び感覚でやっている） 家事育児があるため、思いっきり疲れられない。 家でYouTube（骨盤体操）、ステッパーで運動。 ◆ 運動経歴 中学～社会人、現在もバドミントン（本格的に以前はやっていた） 			
<p>平日 平時の 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>通勤・買い物の移動手段として利用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通勤（自宅～職場まで）10分程 ・日常的な買い物(10分未満) 	<p>ジョブ</p>	<p>移動手段</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動手段 ・双子を同時に乗せて移動することができる 	<p>ペイン</p>	<p>走ることに主観を置くと、自転車やヘルメットなど装備が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（1人で）土手を走ることはしたい。やるならば本当の自転車、クロスバイクが必要 その他、ヘルメットなども必要と、用意するものが多い
<p>スポーツ レジャー イベント としての 自転車 利用</p>	<p>同行者なし (1人) 行動傾向</p>	<p>1人で自転車を利用したレジャーは行わず</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ - 	<p>ジョブ</p>	<p>小回りが利く、景色、風を切る感覚自転車と風景だけに集中できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動手段 ・小回りが利く。利便性が良い ・気になった所、お店に立ち寄れる ・景色、地元の空気、様子に触れることができる。風を切る感覚が良い ・心地よい疲れ ・子供とのコミュニケーション。自転車と風景だけに集中することができる（車ではスマホや子供はゲームばかりになる） 	<p>ペイン</p>	<p>家族が乗れる自転車の用意があるか、子供が疲れすぎないかが心配</p> <ul style="list-style-type: none"> ・突発的な予定では、家族人数分もしくは双子と一緒に乗れる自転車の確保が難しい ・子供が疲れすぎないかが気になる（疲れやすく、すぐに疲れたと言う）
<p>同行者あり 行動傾向</p>	<p>北海道旅行の中で、長男とサイクリング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏の家族で行く北海道旅行で、半日だけ長男と2人でレンタサイクルで街を巡った双子の相手ばかりで、長男のためを意識。アクティブなこととして、サイクリングしか思い浮かべることができず、実行した。（レンタサイクル2人分で3,000～4,000円） 					

【個票2】

対象者 J_ファミリー層 [8/21 15:30-16:30]

Type4





付録：資料、提示物

「サイクルイベントに関する調査」インタビューフロー		
マーケティング課題	行政に対し、レジャーコンテンツとして自社考案の魅力的なサイクリングイベント導入し収益を上げる。	
調査目的	自転車およびサイクルイベントに関与者について、日常における自転車・サイクルイベント参加に至る過程を把握する。 サイクルイベント参加における魅力、トリガー/離脱要因などを把握する。	
Time Table	質問内容	評価点 質問の意図/仮説
0	0 開始前 (1) 接続確認 (事前に行っているが、当日現場にて再確認) ・ マイク/カメラ/資料共有画面のテスト (2) 録音・録画の許諾/注意事項 ・ 個人情報の取り扱い：分析を目的として録音・録画/個人情報は漏洩しないよう管理・名前なども残らない ・ 少し大きめの声でお話いただく/接続が悪くなった場合や聞こえづらくなればおっしゃってください ・ 開始時間になるまで、カメラ・マイクはONの状態でお待ち頂く。離席は可能等 ~開始時間になったら、モデレーターに引き継ぎ、インタビューをスタート~	※参加者に対して「サイクルイベント」 表現は使わない 「自転車を用いたレジャー・アクティビティ」 など
5	1 導入 (1) 趣旨説明/開始挨拶/本日の進め方の説明 ・ 目的説明：今日は、自転車に乗る場面やイベントへの参加についてお話ししたいと思います。お話を伺いして、今後のサービス開発のヒントにしたいと思います。知らないよ/わからない等も知りたい情報ですので、そのまま教えてください。 (2) 自己紹介 ・ お名前、お住まい (市区レベルまで)、同居ご家族 (お子さんの性別、年齢など) ・ 職業 (簡単な何関連の仕事/現在の会社状況、通勤手段→自転車の場合の所要時間など) ・ 好きなこと (休日の過ごし方、趣味など) - 自転車以外のスポーツ (レベル→大会に出場、ジム、ヨガなど)	■ 対象者の属性を確認する 雰囲気づくり・ラポール形成
15	2 日常における自転車利用 (1) 日常における自転車に乗る場面 ・ 日常で自転車に乗る場面、目的 - 目的 (通勤、通学、買い物、送迎など) - 移動範囲 (例：家から駅までの往復/家から職場まで/スーパーまでなど) - 走行距離・時間 - 使用している自転車 (自分所有のもの/レンタルサイクル・シェアサイクルなど) … (所有のない場合) 所有しない理由・自分用を所有したいと思うか・所有した場合の用途の広がり ・ 一緒に行動する人 (2) 普段の休日、自転車に乗る場面 ※事前課題以外のサイクルイベント以外について ・ 休日自転車に乗る場面、目的 - 目的 (運動のため、用事を済ますため、遊びに行くため・レジャーの目的地までの移動手段としてなど) - 移動範囲 (短い距離~長距離) (例：家→○○まで/土手沿いを何時間程度など) - 走行距離・時間 - 使用している自転車 (日常と同じor変えている…変えている理由) ・ 平日と休日の自転車の楽しみ方・目的の違い (3) 日常における「自転車」による価値・魅力は何か (軽く) ※日常と次項のイベント時の対比目的として ・ 移動手段としての自転車の魅力 ・ 体を動かす・運動する中で自転車の魅力	■ 自転車に乗る場面 実態把握 日常、休日それぞれについて 目的、移動行動範囲など 一緒に行動する人 ■ 自転車の普遍的な価値 日常における自転車の価値 次項 イベント時との対比目的

3 サイクルイベントの参加実態・経緯	
(再度伝える) 今回は、自転車を使ったスポーツ、レジャー、アクティビティをしている/していた方と伺っております。 (1) 自転車を使ったスポーツ、レジャー、アクティビティの実態内容 ・ 直近では、いつ頃 (毎週、夏休み、連休など)、誰と (1人・友達・家族・子供など) - 定期的/不定期 (連休、季節が良い時など) /宿泊あり・日帰り滞在 - 一緒に行動する人 (いる場合：誰なのか…家族、趣味仲間・人数・年齢層など) ・ スポーツ・レジャー・アクティビティをする場所・地域 - 自転車に乗る範囲は同じなのか/一部分なのか ・ 目的 - 自転車に乗ることだけが目的なのか/自転車以外の目的 (複数可) ・ 自転車は自前なのか/滞在先のレンタルなのか (自前の場合の移動手段…車、電車で移動) ・ 大まかなスケジュール (実行されたプラン内容) - プラン内容 (出発・帰宅時間、移動手段、目的地での過ごし方、外せないプラン、自転車利用場所など) ・ スポーツ・レジャー・アクティビティにかかった費用 (食事、お土産、宿泊代など)	■ サイクルイベントの内容 経験した内容、実態把握 いつ、どこで、どんなサイクルイベントに参加したのか ※ 対象者により、ジャーニーのボリュームに差があるため、時間配分は (2) (3) を調整しながら行う
(2) (1) 上記を計画したプロセスについて ※「自転車」という要素はどのタイミングで検討されたのか ・ 計画時期 (直前、1週間前、何ヶ月前など) ・ 滞在先の検討 (候補に上がった地域・場所・目的地) - 参考にした情報源 - 候補検討地域において懸念点/要素 (魅力…食事、観光、アクティビティなど) ・ プランの中で「自転車」という要素はどのタイミングで浮上したのか - 自転車を前倒し/前置ではなかった (目的地・滞在先だけ決め、自転車のプランは間際の当日など) … 自転車が検討に浮上した経緯、自転車である上での検討要素、プランの決め手 ・ 「自転車」だから叶えられること/「自転車」を選ぶことで阻害されること (ジョブ・ペインの確認) - 「自転車」を選ぶことで叶えられること (SQR項目リスト)より … 他アクティビティでも叶えられるのに選ばない理由は何か - 「自転車」によるイベントにおける懸念点/選択を阻害する要因 (SQR「選択肢リスト」より)	■ サイクルイベント検討要素 検討タイミング 「自転車」であることでのタイミングで検討の順上におけるのか 検討内容、決め手 懸念事項
項目リスト S1 楽しく、手軽に健康を維持するための運動をしたい S2 楽しく、手軽にダイエットをしたい S3 充実感のある趣味がほしい S4 気分が晴れ、たまにすぐできる趣味がほしい S5 都心から離れた自然が多いところでリラックスしたい S6 子どもは自然に遊ばせたい 選択肢リスト □ 1. サイクリングに適した自転車を持っていない □ 2. サイクリングしたいと思える場所/コースがない/身近なこと □ 3. 安全に走行できるか心配なこと (車の渋滞/歩道のコンクリート) □ 4. 一緒に楽しむ仲間がいない □ 5. 道に迷った経験がある □ 6. 汗をかき、身体的負担が大きいこと □ 7. 日光/紫外線を浴びてしまうこと □ 8. 飽きるかもしれないこと □ 9. 家族と一緒に楽しむのが難しい理由がある	
・ 「自転車」を選択した決め手 (「自転車」を選ぶことによりイベントが魅力的になるのか/他と比較した良さ) ・ 「自転車」のプランにおいて意識すること (セグメント別に気をつけること) - スポーツの方) サイクルロード、交通量、目的地までの走行時間、休憩・トイレ休憩場所など - ヘルス) 観光地同士の距離、駐輪場の状況、食事・休憩場所など - ファミリー) 子供が疲れない距離か、子供向けレジャーがあるか、など ※ (安心安全に関する言及がある場合) 検討時にわかっていると、より「やってみよう」となる安心・安全要素は何か 例) サイクリングロードの有無、途中事故があった場合の問い合わせ先、など	
(3) サイクルイベント体験中・体験後について ・ 「自転車」で行動することで得られた滞在先の魅力 (他の手段では叶え難いことは何か) ・ 「自転車」における滞在の満足度/アクティビティ/レジャー全体としての満足度 (10点満点中何点) - 自転車の満足点理由 (評価・不評価点) ・ 実際に「自転車」イベントとして体験したこと - 改めて「自転車」だから叶えられた体験・イベント - イベント体験中の「自転車」による困り事、気になったこと ・ 体験をリピートしたいか (同じ地域で/違う地域でなど) ・ サイクルイベントとしての「自転車」の魅力 (他のアクティビティや移動手段では叶えられない価値)	■ サイクルイベント検討要素 自転車のアクティビティ、レジャーとしての魅力・懸念点 アイデアがあれど反映する。
(4) 「滞在先 (地域全体/部分的など) と絡めた自転車に参加する理想的なイベントについて (アイデア) ・ 各地域 (土地) で自転車で行ってみたいところ・コース (レースコース・○○寄りなど・体験型など) ・ イベント参加するにあたり、楽しみにしたいこと、備わって欲しいこと ・ イベント参加にあたり、懸念すること	

インタビューフロー

4 コンセプト提示 ※表示コンセプトは（2家程度を予定）	
<p>55 15</p> <p>(1) コンセプト提示（6案全て説明→一覧を表示→魅力的なもの1〜3つヒアリング ※6案に記号を振っておく） （教示） 自転車を用いたアクティビティレジャーとして魅力的な内容、各地域で使えたいと思うもの「いくつでも」あげていただき、その中でTOP1・2（3）まであげるとしたらどれか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 興味を示した案について <ul style="list-style-type: none"> 興味を持った理由（他家と興味の違いは何か） これがあがることで、自転車レジャー・アクティビティがどう変化しそうか（期待も含め） <ul style="list-style-type: none"> … プラスアルファとして、期待することは何か（要望・改善など） … 地域問わず、浸透して欲しいことは何か 選択しなかった案の理由（代替が既にある、想像がつかない、使わないなど） <p>(2) (項目3-2) の「叶えられること」「懸念・阻害すること」に変化は生じるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 「自転車」を選ぶことで叶えられることに対する変化（魅力が増すか）（SQR「項目リスト」より） 「自転車」によるイベントにおける懸念点/選択を阻害する要因の変化（解消するか）（SQR「選択リスト」より） <ul style="list-style-type: none"> … それでも解消されない懸念・阻害要因は何か <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>項目リスト</p> <ul style="list-style-type: none"> S1 楽しく、手軽に継続を維持するための運動をしたい S2 楽しく、手軽にイベントをしたい S3 充実感のある趣味がほしい S4 気が済むときにすぐにできる趣味がほしい S5 都心から離れた自然が多いところでフレッシュしたい S6 子どもには自然に触れさせたい </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>選択リスト</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. サイクリングに楽しさを感じていないこと <input type="checkbox"/> 2. サイクリングしたいと思える場所やコースがない/身近にないこと <input type="checkbox"/> 3. 安全に走行できるから心配なこと（車との接触や道中のパンクなど） <input type="checkbox"/> 4. 一緒に楽しむ仲間が少ないこと <input type="checkbox"/> 5. 遠くまで行くのが面倒なこと <input type="checkbox"/> 6. 汗をかく、身体的負担が高いこと <input type="checkbox"/> 7. 日光/紫外線を浴びてしまうこと <input type="checkbox"/> 8. 始めるきっかけがないこと <input type="checkbox"/> 9. 家族と一緒に楽しむのが難しい/家族の理解を得られないこと </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ■ コンセプト提示 表示内容により、自転車のレジャー・アクティビティ意欲が上がるもの、興味があがる内容 ■ 表示内容によるジョブとペインの変化
5 追加質問、その他	
<p>60 5</p> <ul style="list-style-type: none"> ・追加設問の確認 ・守秘義務の再確認 ・対象者へ丁寧に謝礼を述べ、閉会 	

提示物

P：全国のサイクリングコースが見つかるアプリ「ツールド」

このアプリなら、あなたが走りたい場所/コースが見つかります！



サービスの特徴

- ・全国のサイクリングコースが掲載されています
- ・自分の居場所や目的から、最適なコースが見つかります
- ・レンタサイクルやシェアサイクルができるコースを指定して検索することができます
- ・ルートMAPもあるので、ナビゲーションを確認しながら走ることができます
- ・スタンプラリー形式でチェックインして、ゲーム感覚で遊びながら走ることができます
- ・地元のサイクリング好きが作ったコースが掲載されているので、ディープな地元の魅力や、安全な裏道を駆使したコース設定がされています

Q：全国のサイクリングコースが見つかるアプリ「ツールド」

このアプリなら、レンタサイクルやシェアサイクルができるコースが見つかります！



サービスの特徴

- ・全国のサイクリングコースが掲載されています
- ・自分の居場所や目的から、最適なコースが見つかります
- ・レンタサイクルやシェアサイクルができるコースを指定して検索することができます
- ・ルートMAPもあるので、ナビゲーションを確認しながら走ることができます
- ・スタンプラリー形式でチェックインして、ゲーム感覚で遊びながら走ることができます
- ・地元のサイクリング好きが作ったコースが掲載されているので、ディープな地元の魅力や、安全な裏道を駆使したコース設定がされています

R：全国のサイクリングコースが見つかるアプリ「ツールド」

このアプリなら、道に迷わずに安全なルートを走ることができます！



サービスの特徴

- ・全国のサイクリングコースが掲載されています
- ・自分の居場所や目的から、最適なコースが見つかります
- ・レンタサイクルやシェアサイクルができるコースを指定して検索することができます
- ・ルートMAPもあるので、ナビゲーションを確認しながら走ることができます
- ・スタンプラリー形式でチェックインして、ゲーム感覚で遊びながら走ることができます
- ・地元のサイクリング好きが作ったコースが掲載されているので、ディープな地元の魅力や、安全な裏道を駆使したコース設定がされています

S：e-bike (e-バイク) でラクラク サイクリング

e-bikeをレンタルすれば、体力に自信がなくてもサイクリングを楽しめます！
(例：旅行先の「道の駅」にて貸出した後、セルフで体験いただけます)

サービスの特徴

電動アシスト機能が付いた、スポーツタイプの自転車です。従来のママチャリ型の電動自転車よりもアクティブでスポーティーなサイクリングに特化しています。

- ・アシストしてくれるので、体力に自信がない人にピッタリ
- ・体力差があるメンバーでも同じペースで走れます
- ・重い荷物があっても快適に運べます
- ・厳しい坂や険しい山道でも、快適で自由に走れます



T：家族で楽しめるサイクリング・アクティビティ

家族と一緒に楽しめる自転車を使った遊びがあります！
(例：旅行先の「道の駅」にて受付した後、セルフで体験いただけます)

BBQ食材収穫サイクリング

生産者をめくって、野菜を収穫しながらゴールを目指すアクティビティ

謎解きサイクリング

道に隠された「謎」を解きながらサイクリングで街を回るアクティビティ

ラジオドラマサイクリング

ラジオのように地元の音声案内を聞きながらサイクリングコースを回るアクティビティ

U：初心者限定のガイド付きサイクリングツアー

サイクリングガイドがついてアテンドするサイクリングツアーなら、一緒に走る仲間も見つかります！
(例：旅行先の「観光案内所」にて受付した後、1ガイド8名のグループで地域の観光名所をご案内します)

サービスの特徴

- ・1グループ8名なので、参加者同士の交流もできます
- ・ガイドがサポートするので、行程や自転車の操作万が一のトラブルがあっても安心です。
- ・地元で精通したサイクリングガイドが、アテンドします



P：全国のサイクリングコースが見つかるアプリ「ツールド」

このアプリなら、あなたが走りたい場所/コースが見つかります！

Q：全国のサイクリングコースが見つかるアプリ「ツールド」

このアプリなら、道に迷わずに安全なルートを走ることができます！

R：全国のサイクリングコースが見つかるアプリ「ツールド」

このアプリなら、レンタサイクルやシェアサイクルができるコースが見つかります！

S：e-bike (e-バイク) でラクラク サイクリング

e-bikeなら、体力に自信がなくてもサイクリングを楽しめます！

T：家族で楽しめるサイクリング

家族と一緒に楽しめる自転車を使った遊びがあります！

U：初心者限定のサイクリングツアー

初心者限定のサイクリングツアーなら、一緒に走る仲間も見つかります！

令和3年度（2021年度）
グローバルコンテンツ創出事業
結果報告書

取組①マーケティング調査（海外編）

2022年1月

一般社団法人ルーツ・スポーツ・ジャパン



Agenda

✓ 調査概要	P56
✓ 設問一覧	P57-59
✓ 回答者プロフィール	P60-62
✓ I 要約と総括	P63-66
✓ II 調査結果と分析	
サイクリング適性	P67-70
海外旅行中のサイクリングニーズ	P71-80
海外旅行先でのサイクリングの情報収集	P81-84

- 調査目的 : 海外のサイクリング利用動向および訪日サイクリングのニーズを把握し、ターゲットの選定および、受入コンテンツの方向性を定める
- 調査国籍 : 5国籍 ①中国 ②韓国 ③台湾 ④香港 ⑤フィリピン
- 調査対象 : ジャパントラベルモニター調査会員
年 齢 : 18歳以上
性 別 : 制限なし
- 有効回答数 : 505サンプル
- 調査方法 : インターネットリサーチ
- 調査時期 : 2021年7月23日（火）～8月20日（金）
- 調査設計 : ジャパントラベル/一般社団法人ルーツ・スポーツ・ジャパン
- 調査実施機関 : ジャパントラベル

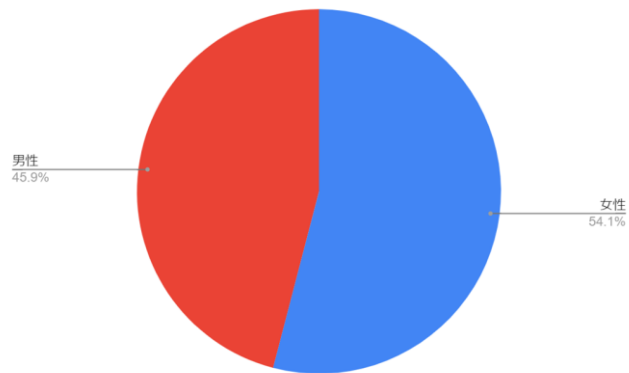
項目	No.	設問	内容	回答	回答設定
個人属性	1	年齢	あなたの年齢を教えてください	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	択一
	2	性別	あなたの性別を教えてください	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> 男性 <input type="checkbox"/> 女性 <input type="checkbox"/> どちらでもない	択一
	3	年収	あなたの年収（税込）について、あてはまるものを選択してください。	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> 国の平均年収の上位10%以内 <input type="checkbox"/> 国の平均年収の上位25%以内 <input type="checkbox"/> 国の平均年収の上位50%以内 <input type="checkbox"/> 国の平均年収の上位75%以内 <input type="checkbox"/> それ以下	択一
あなたの日頃のサイクリング経験について教えてください。					
サイクリング 経験	5	サイクリング経験	あなたは「スポーツ」や「レジャー」としてサイクリング（※）をした経験がありますか？ ある場合は、頻度もあわせて教えてください。 ※買い物や通勤・通学など「移動手段としての自転車利用」はサイクリングに含みません ※屋外での自転車利用に限ります。インドアサイクリングは含みません。	▼選択式回答 【サイクリング経験がある】 <input type="checkbox"/> 週に1回以上 <input type="checkbox"/> 月に2～3回くらい <input type="checkbox"/> 月に1回くらい <input type="checkbox"/> 2～3ヶ月に1回くらい <input type="checkbox"/> 6ヶ月に1回くらい <input type="checkbox"/> 1年に1回くらい 【サイクリング経験がない】 <input type="checkbox"/> サイクリングをしたことがない	択一
	6	サイクリングの目的	あなたが、「サイクリング」をする目的として最もあてはまるものを1つ選んでください。 (複数あてはまる場合は、最も頻度の高い目的を教えてください)	▼選択式回答 【サイクリング経験がある】 <input type="checkbox"/> 順位や速さを競う「競技」 <input type="checkbox"/> 健康維持のための「運動」 <input type="checkbox"/> 体型維持のための「ダイエット」 <input type="checkbox"/> 旅行先での「アクティビティ」 <input type="checkbox"/> 自然豊かなところを爽快に走る「リフレッシュ」 <input type="checkbox"/> その他 【サイクリング経験がない】 <input type="checkbox"/> サイクリングをしたことがない	択一
	7	サイクリングで走る距離	あなたが上記目的のために、サイクリングで走る「1回あたりの平均的距離」を教えてください。	▼選択式回答 【サイクリング経験がある】 <input type="checkbox"/> 0～10km未満 <input type="checkbox"/> 10～30km未満 <input type="checkbox"/> 30～50km未満 <input type="checkbox"/> 50～70km未満 <input type="checkbox"/> 70km以上 【サイクリング経験がない】 <input type="checkbox"/> サイクリングをしたことがない	択一

		あなたが仮に訪日旅行をするようになった場合を想定して、回答してください。 ※COVID-19の影響はなくなった状況を想定してください			
日本でのサイクリングニーズ	8	訪日中のサイクリング体験意向	あなたは訪日中のプランをするときに 行程に「サイクリング」を含めたいと思いますか	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> 強く思う <input type="checkbox"/> やや思う <input type="checkbox"/> あまり思わない <input type="checkbox"/> まったく思わない	択一
	9	訪日中のサイクリングの動機付け要因	日本で行う「サイクリングならではの」体験として 魅力を感じるものを教えてください。 (あてはまるものすべて選択してください)	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> 山や湖など豊かな「自然景観の中を疾走」する <input type="checkbox"/> 町や村の「歴史/文化の解説を聞きながら周遊」する <input type="checkbox"/> 地域で「文化的暮らしをする人々と交流」する <input type="checkbox"/> その土地土地の「伝統的グルメ」を食する <input type="checkbox"/> 交通渋滞や難解な鉄道路線を使わずに「自由に周遊」する <input type="checkbox"/> 日本一の山「富士山」に挑戦するヒルクライム	複数選択
	10	訪日中のサイクリングの衛生要因	日本でサイクリングする際に「欠かせない」と感じるものを 教えてください。 (あてはまるものすべて選択してください)	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> 「レンタサイクル」の貸し出し <input type="checkbox"/> 「サイクリング・ウェア」の貸し出し <input type="checkbox"/> 安全に整備された「サイクリングロード」 <input type="checkbox"/> 観光名所が示された「サイクリングMAP」 <input type="checkbox"/> 道程を誘導してくれる「ナビゲーション」 <input type="checkbox"/> サイクリング行程をプランニングしてくれる「コンシェルジュ」 <input type="checkbox"/> 一緒に走行し現地をアテンド・解説してくれる「サイクリングガイド」 <input type="checkbox"/> 途中でリタイヤできる「サポートカー」 <input type="checkbox"/> 宿泊地から集合場所までの「送迎サービス」	複数選択
	11	サイクリング参加形態	日本でサイクリングをする際に、どのような参加形態を希望しますか？	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> 行程・機材・飲食・走行サポート・送迎などがパッケージされた「ツアー」での参加 <input type="checkbox"/> 機材や必要な情報はパッケージされているが、走行はセルフで自由のできる「セミセルフ」での参加 <input type="checkbox"/> 自分で自由に設定・行動できる「セルフ」での参加	択一
	12	サイクリング体験場所	日本でサイクリングをする際に、どのような参加形態を希望しますか？	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> 著名な観光名所が密集する繁華街 <input type="checkbox"/> 歴史や文化が色濃く残る田舎部 <input type="checkbox"/> 雄大な自然がある山間部 <input type="checkbox"/> その他（自由記述）	択一
	13	体験予算	上記形態での体験として、どのくらいの体験予算が妥当だと思いますか？	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> 3,000円以内 <input type="checkbox"/> 3,001円～5,000円 <input type="checkbox"/> 5,001円～8,000円 <input type="checkbox"/> 8,001円～10,000円 <input type="checkbox"/> 10,001円～15,000円 <input type="checkbox"/> 15,001円～20,000円 <input type="checkbox"/> 20,001円～25,000円 <input type="checkbox"/> 25,001円～30,000円 <input type="checkbox"/> 30,001円～40,000円 <input type="checkbox"/> 50,001円～	択一

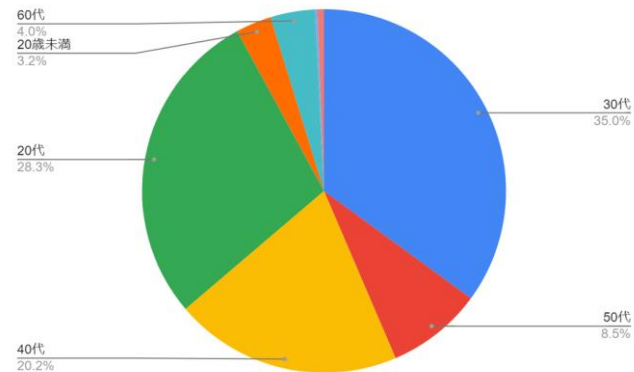
情報	14	サイクリング情報源	訪日時に、このようなサイクリング体験をしたいときにあなたはどのようにして情報収集をしますか？	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> 知人/友人/家族の口コミ <input type="checkbox"/> インフルエンサーの口コミ <input type="checkbox"/> 検索エンジン <input type="checkbox"/> OTA <input type="checkbox"/> 旅行会社/旅行代理人 <input type="checkbox"/> 旅行雑誌・旅行ガイドブックなどの書籍 <input type="checkbox"/> テレビ <input type="checkbox"/> 日本の観光案内所 <input type="checkbox"/> その他	複数選択
	15	重視する情報	上記の情報源でリサーチする際に、最も注視する情報はどれか教えてください。	▼選択式回答 <input type="checkbox"/> 価格（割引情報含む） <input type="checkbox"/> 口コミの評価 <input type="checkbox"/> 体験中の写真・動画 <input type="checkbox"/> 体験で得られるストーリー（文化・背景など） <input type="checkbox"/> アクセスの平易さ（送迎など含む） <input type="checkbox"/> 自国言語への対応 <input type="checkbox"/> 宗教的な事情への配慮 <input type="checkbox"/> 予約方法 <input type="checkbox"/> その他	複数選択

回答者プロフィール【性別・年齢】 N=505

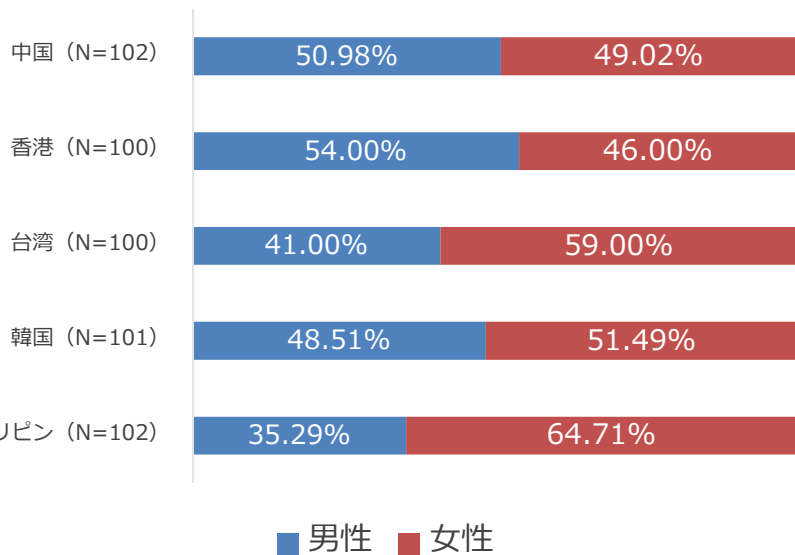
性別 (全体)



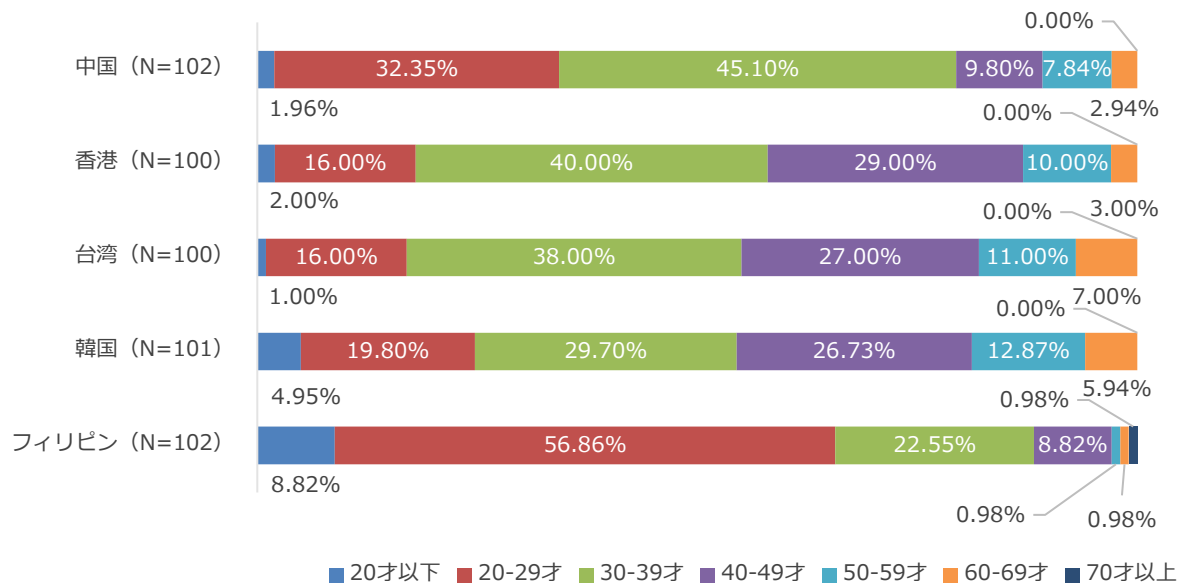
年代 (全体)



性別 (国籍別)

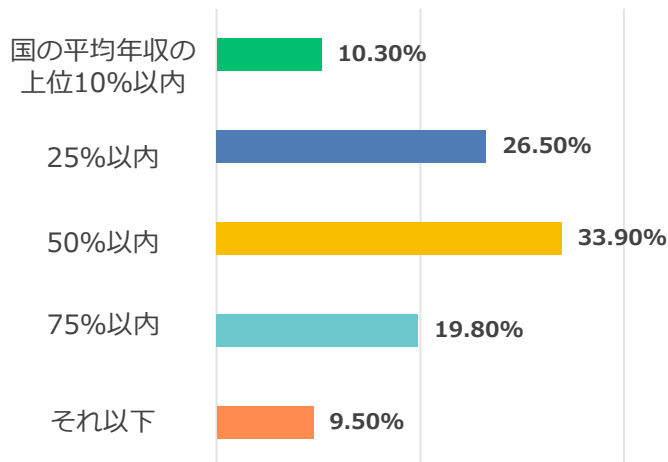


年代 (国籍別)

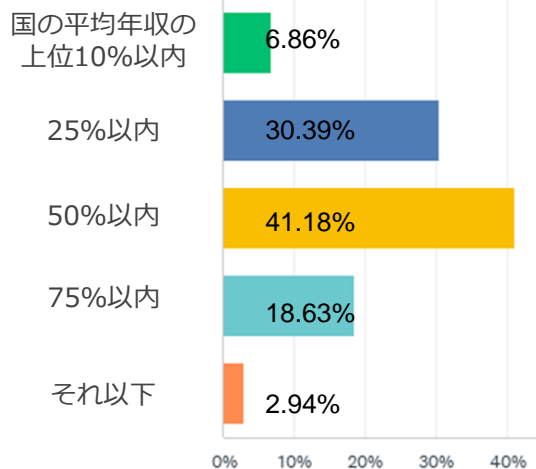


回答者プロフィール【年収】 N=505

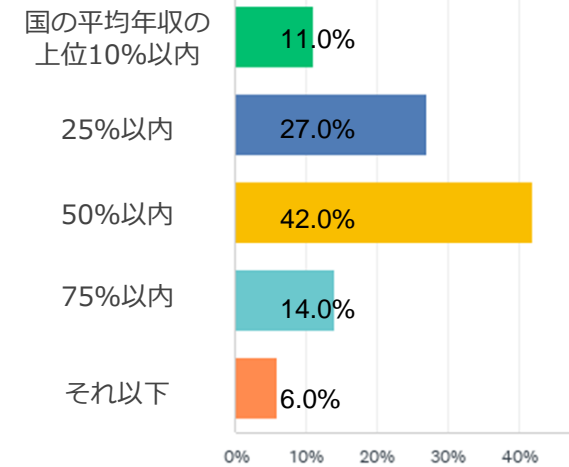
全体 N=505



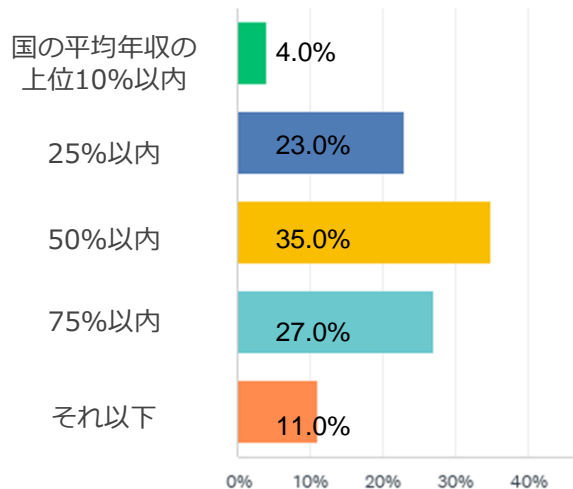
中国 N=102



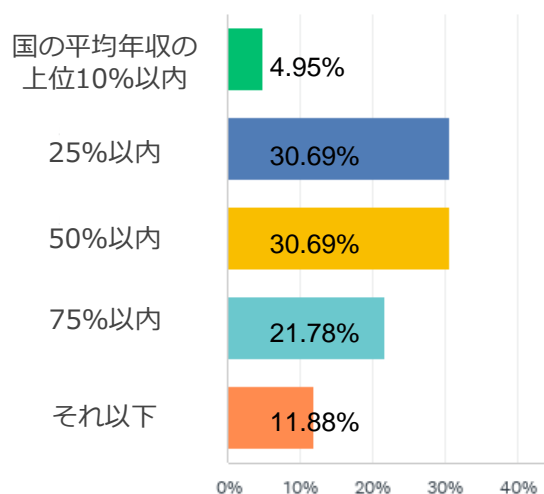
香港 N=100



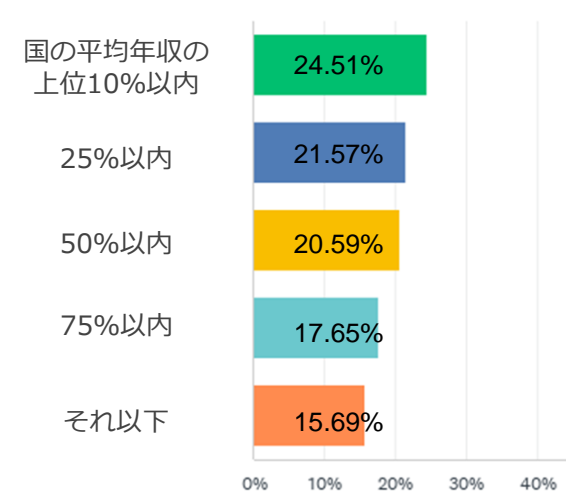
台湾 N=100



韓国 N=101

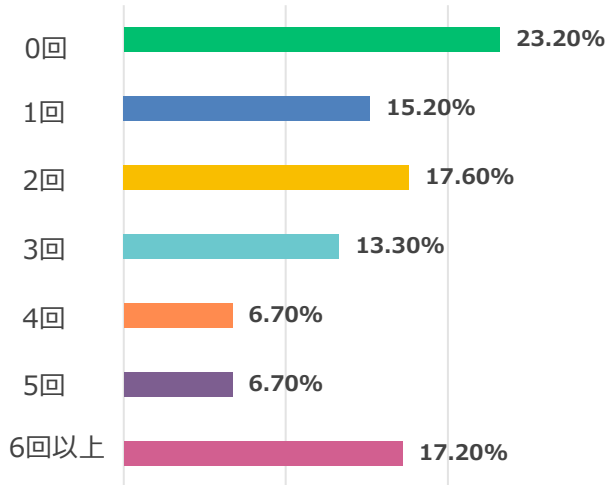



フィリピン N=102

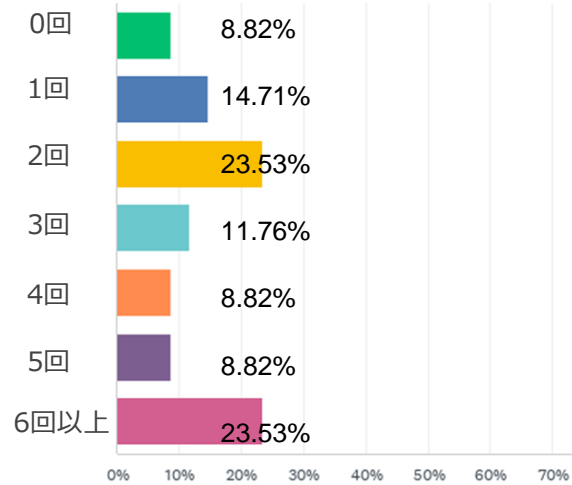



回答者プロフィール【訪日経験】 N=505

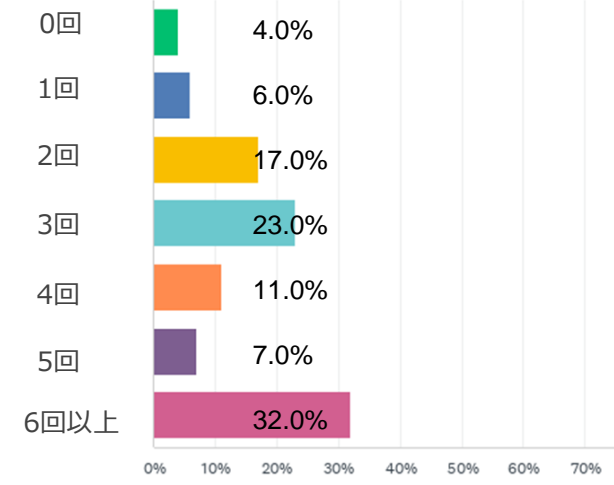
全体 N=505



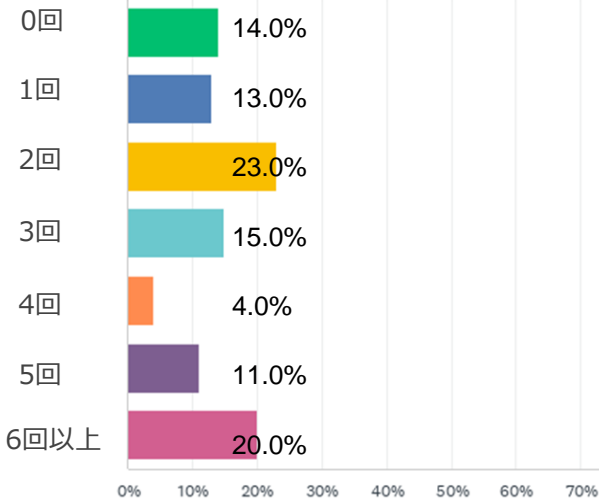
 中国 N=102




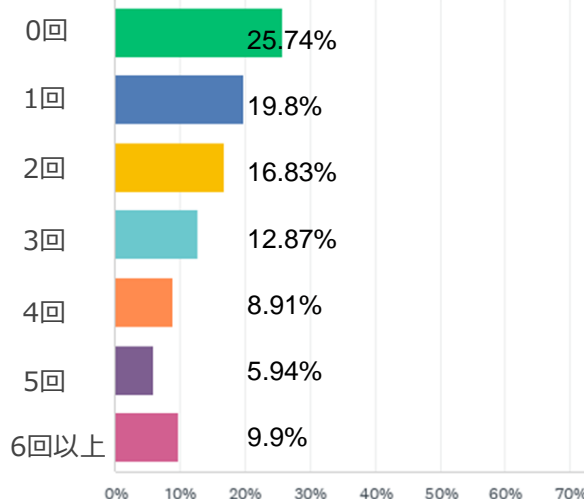
 香港 N=100




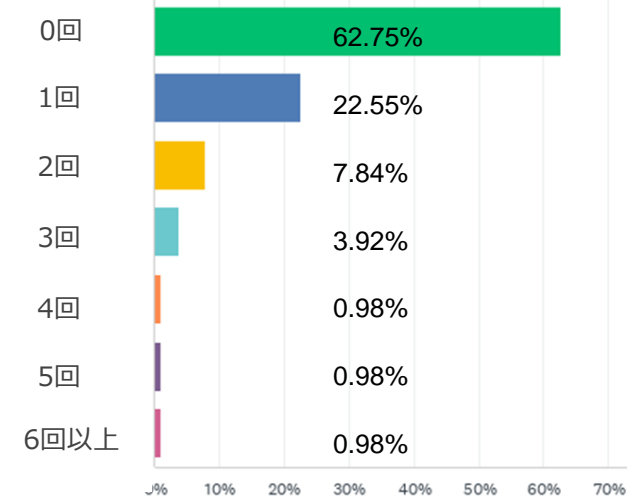
 台湾 N=100



 韓国 N=101



 フィリピン N=102



1) 調査結果の総括

アンケート結果から得られた「訪日サイクリング」に関する各国の主な傾向をまとめた

- とてもポジティブな結果
- ややポジティブな結果
- ネガティブな結果

区分	設問項目	全体	特筆すべき国ごとの特徴				
			フィリピン	韓国	台湾	香港	中国
サイクリング適性	サイクリングの頻度	「週に1回以上」が40%以上	週1以上が40%以上 月1以上が80%以上	サイクリング習慣がある人が少ない	月1以上が約6割	月1以上が約6割	週1以上が40%以上 月1以上が90%以上
	サイクリングの目的	「健康維持のための運動」が多い	7割近く	5割近く	4割近く	5割近く	5割近く
	1回の走行距離	7割近くが「30km未満」	約半数が10km未満	約半数が30km未満	約半数が10km未満	約半数が10-30km	約半数が10-30km
体験内容	訪日時のサイクリングニーズ	訪日サイクリングのニーズは軒並み高い	「強く思う」が7割超え	「思わない」が約半数	「やや思う」が5割超え	「やや思う」が5割超え	「強く思う」が5割超え
	訪日サイクリングで期待する魅力	「自然景観の中を疾走する」が最大の魅力	自然景観・歴史文化が2大魅力	自然景観が最大の魅力	自然景観・グルメが2大魅力	自然景観が最大の魅力	自然景観・歴史文化が2大魅力
	訪日サイクリングで欠かせないモノ	レンタサイクルを、サイクリングロードを最重視する。次いで、MAP&ナビ。	ガイド需要が高い	—	—	—	ガイド需要が高い
	訪日サイクリングの参加形態	国によって求める参加形態が異なる	ツアー需要が高い	—	セミセルフ需要が高い	セミセルフと完全セルフ需要が高い	ツアー需要が高い
	訪日サイクリングで走りたい場所	約半数が「歴史や文化が色濃く残る田舎部」を走ることを希望	40%が希望	50%が希望	55%が希望	45%が希望	45%が希望
	訪日サイクリング体験の予算	国によって大きくことなる	約半分が1万円以下 1割は5万円以上	半分以上が1万円以上	約7割が1万円以下	約6割が1万円以下	約8割が1万円以上 1割は5万円以上
情報収集	情報収集媒体	総じて「友人/知人の口コミ」「検索エンジン」を情報源として利用する	検索エンジン約25% 日本の観光案内所約20%	検索エンジン約4割	検索エンジン約40% 口コミ約25%	検索エンジン約30% 口コミ約20%	検索エンジン約30% 口コミ約20%
	最も注視する情報内容	「価格」「口コミ評価」「体験中の写真・動画」「体験で得られるストーリー」「アクセス」を注視	価格を最重視	ストーリー・口コミ・価格を最重視	ストーリー・価格・アクセスを最重視	ストーリー・口コミ・価格を最重視	体験動画・ストーリー・口コミを最重視

調査結果総括②



■ 自国でのサイクリング行動

- ・韓国を除き、日常的にレジャーとしてのサイクリング行動をする習慣が高い。
- ・その根底にある目的は、「健康維持を兼ねたレジャー」であり、7割以上は走行距離が10km以内である。
- ・海外ユーザーにおいても、「ライト層」が市場の多くを占めることは明らかであり、この市場の取り込みが重要である

■ 訪日時のサイクリング体験の設計

＜基礎ニーズ＞

- ・韓国を除き、訪日時に「サイクリングを楽しみたい」というニーズが高い。
- とりわけ、中国とフィリピンにおいては「強いニーズ」をもった人が50～70%で、「健康維持」への関心が高い。

＜動機付け要因＞

- ・彼らが期待するのは、「歴史や文化が色濃く残る田舎部」で、「自然景観の中を疾走する」という体験でその過程で、土地の文化を学んだり、伝統料理を食べることを求めている。
- ・その体験の提供手段として、パッケージされた「ガイドツアー」や「モデルコースMAP&ナビゲーション」を求めている。
- 中国・フィリピンは「フルサービスのガイドツアー」を嗜好し、それ以外は「セミセルフでの自由走行」を嗜好する。

＜衛生要因＞

- ・ただし、見知らぬ土地を自転車で走るが故に、不安もある。
- 手ぶらで参加できる「レンタサイクル」の貸出と、迷わず快適に走れる「サイクリングロード」を欠かせないと感じている。
- ・上記の体験内容を備えながら、「10-30km以内程度」のサイクリングによる体験ストーリーを設計することが望ましい。

＜プライシング＞

- ・フィリピン、台湾、香港に関しては5～7割が「1万円以下」での体験を希望している一方で、中国では8割以上が「1万円以上」を予算としてみている。フィリピンでは、1割の層は「5万円以上」を支払えると答えている。
- ・事業としての収益化を考えれば、1-2万円の単価を設定する必要がある、中国の一般曹やフィリピンの富裕層をターゲットとしていくことが望ましい。

■ 情報発信の仕方

- ・「検索エンジン」と「口コミ」が、訪日サイクリングにおける2大重視情報源であることから、以下の2点が重要である。
 - ① デジタル施策としてOTAサイト掲載などによる検索順位の向上
 - ② コンテンツ体験者が、SNSやブログ上で発信したくなるような仕掛け
- ・注力して載せるべき情報としては、「1日の体験でえられるストーリー（動画を含む）」を全面的に、上述の動機付け要因と衛生要因に対応するよう情報を構成すべきである。「過去参加者の声」もあわせて供覧すべきだ。

■ ターゲット設定

訪日経験が複数回以上あり、平均的な収入のある、20-40代の中国人

<設定理由>

- | | |
|-----------|--|
| ①サイクリング適性 | ・自国でもレジャーサイクリングの習慣があり、訪日時のサイクリングニーズも高い。 |
| ②訪日/回遊動機 | ・訪日旅行経験者も多く「地方/田舎部」での周遊に興味関心がある。
・サイクリング目的で訪日旅行を促すのではなく、訪日時の1アクティビティとしてサイクリングを訴求する |
| ③ビジネス面 | ・国としての平均収入水準が高く、市場規模（対象人口×予算）も大きい
・サイクリング体験に使える金額も「1万円以上」が大半である |
| ④地域展開面 | ・「富裕層」をターゲットとすることも考えられるが、富裕層が求める環境を用意できる地域は限られており、日本全土に受入コンテンツを作っていく本事業の趣旨とは外れるため、平均的な「中間層」を取り込む |

■ 誘客コンテンツ

フルサポート型ツアー

- ・取組③で行った、ライトユーザー向け「フルサポート型ツアー」を、本ターゲットに向けても訴求する。
- ・本調査から、設定ターゲットは「ガイド付き有人サポートツアー」のニーズが高く、付加価値を感じるようになった。
- ・訪日外国人も、邦人も「見知らぬ土地を自転車で走る」ことのパインは、同様であり同じパインを解消する機能を保持しつつ、ターゲット特有の「動機付け要因」「衛生要因」「情報訴求」をアレンジすることで同じパッケージのなかで提供することを目指す。

2)調査結果の要約

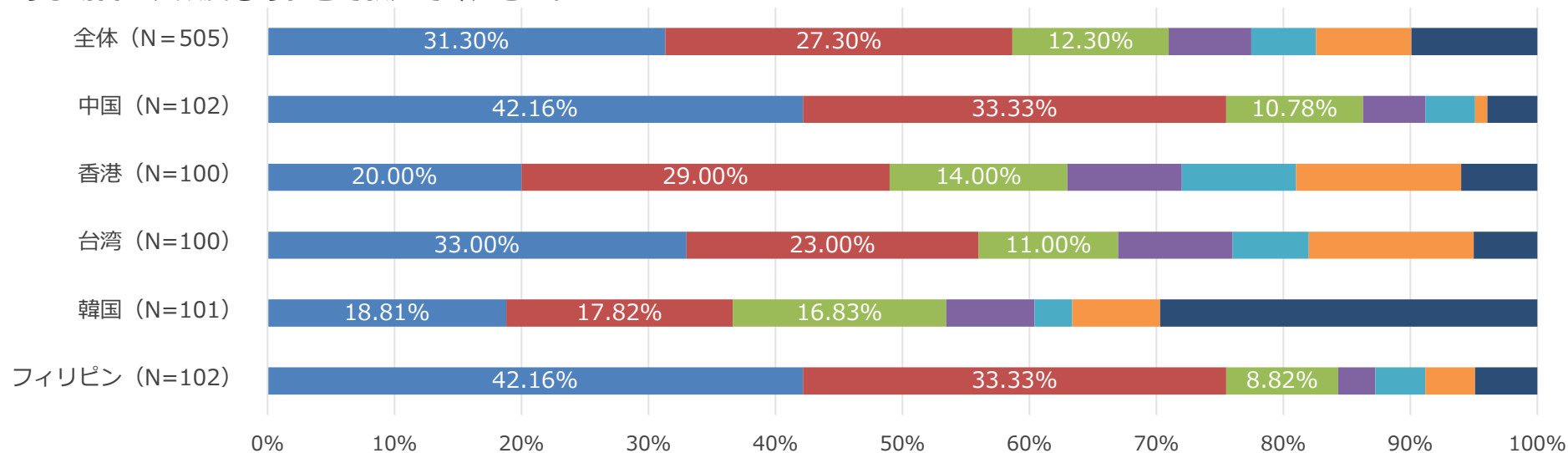
1.サイクリング適性

1-1 サイクリングをする頻度

TOP LINE

中国とフィリピンは、週に1回以上が42.16%と、他国と比較してサイクリングの頻度が高い人が多い。
一方で韓国は「サイクリングをしたことがない」割合が非常に大きい。

Q. あなたは「スポーツ」や「レジャー」としてサイクリング（※）をした経験がありますか？
ある場合は、頻度もあわせて教えてください。



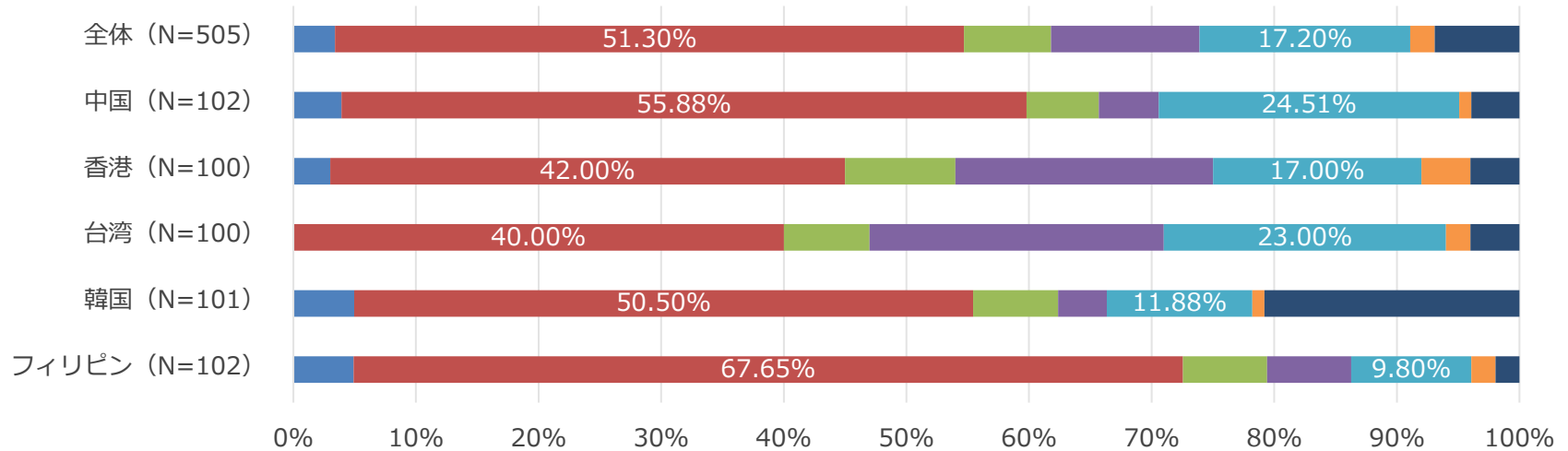
	フィリピン (N=102)	韓国 (N=101)	台湾 (N=100)	香港 (N=100)	中国 (N=102)	全体 (N=505)
■ 週に1回以上	🏆1 42.16%	🏆2 18.81%	🏆1 33.00%	🏆2 20.00%	🏆1 42.16%	🏆1 31.30%
■ 月に2-3回程度	🏆2 33.33%	🏆3 17.82%	🏆2 23.00%	🏆1 29.00%	🏆2 33.33%	🏆2 27.30%
■ 月に1-2回程度	🏆3 8.82%	16.83%	11.00%	🏆3 14.00%	🏆3 10.78%	🏆3 12.30%
■ 2-3カ月に1回程度	2.94%	6.93%	9.00%	9.00%	4.90%	6.50%
■ 6カ月に1回程度	3.92%	2.97%	6.00%	9.00%	3.92%	5.10%
■ 1年に1回程度	3.92%	6.93%	🏆3 13.00%	13.00%	0.98%	7.50%
■ サイクリングをしたことがない	4.90%	🏆1 29.70%	5.00%	6.00%	3.92%	9.90%

1-2 サイクリングをする目的

TOP LINE

5カ国全てで、サイクリングの目的として最も回答が多かったのは、「健康維持のための運動」。
香港、台湾では、「旅行先でのアクティビティ」を目的とする割合が20.00%を超えている。

Q. あなたが、「サイクリング」をする目的として最もあてはまるものを1つ選んでください。
(複数あてはまる場合は、最も頻度の高い目的を教えてください)



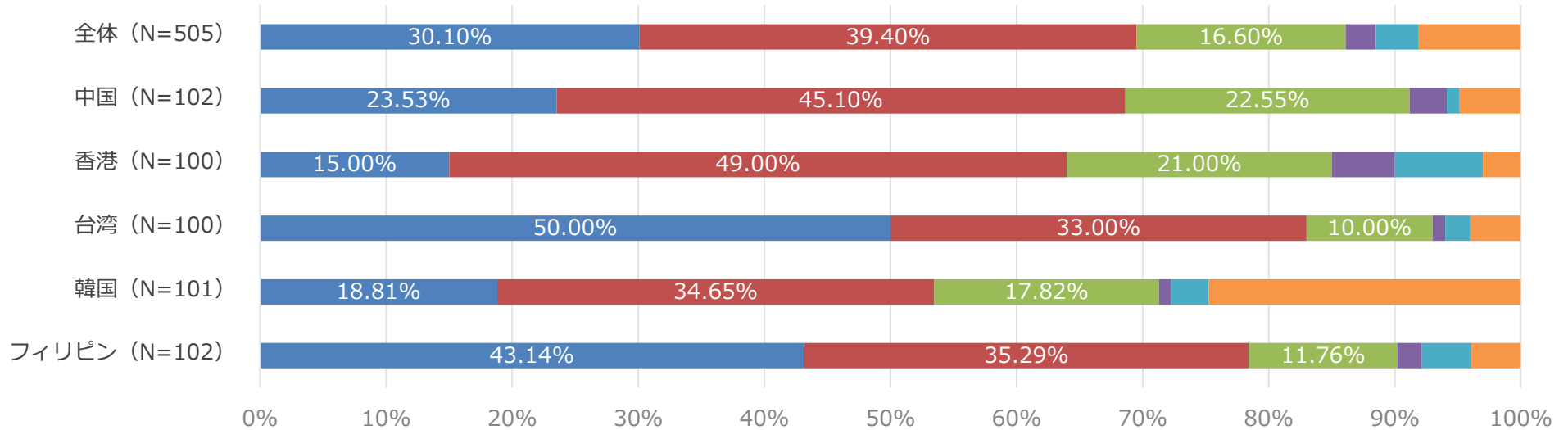
	フィリピン (N=102)	韓国 (N=101)	台湾 (N=100)	香港 (N=100)	中国 (N=102)	全体 (N=505)
■ 順位や速さを競う「競技」	4.90%	4.95%	0.00%	3.00%	3.92%	3.40%
■ 健康維持のための「運動」	1 67.65%	1 50.50%	1 40.00%	1 42.00%	1 55.88%	1 51.30%
■ 体型維持のための「ダイエット」	3 6.86%	6.93%	7.00%	9.00%	3 5.88%	7.10%
■ 旅行先での「アクティビティ」	3 6.86%	3.96%	2 24.00%	2 21.00%	4.90%	3 12.10%
■ 自然豊かな所を爽快に走る「リフレッシュ」	2 9.80%	3 11.88%	3 23.00%	3 17.00%	2 24.51%	2 17.20%
■ その他	1.96%	0.99%	2.00%	4.00%	0.98%	2.00%
■ サイクリングをしたことがない	1.96%	2 20.79%	4.00%	4.00%	3.92%	6.90%

1-3 サイクリングで走る距離

TOP LINE

台湾とフィリピンは、短い距離（10km未満）を走る人が多い。（台湾：50.0%、フィリピン：43.14%）
一方で、香港は、5カ国のうち、50km以上走る人の割合が最も大きい。（香港：12.00%）

Q. 上記目的のために、サイクリングで走る1回あたりの平均的距離はどのくらいですか？



	フィリピン (N=102)	韓国 (N=101)	台湾 (N=100)	香港 (N=100)	中国 (N=102)	全体 (N=505)
0~10km未満	1️⃣ 43.14%	3️⃣ 18.81%	1️⃣ 50.00%	3️⃣ 15.00%	2️⃣ 23.53%	2️⃣ 30.10%
10~30km未満	2️⃣ 35.29%	1️⃣ 34.65%	2️⃣ 33.00%	1️⃣ 49.00%	1️⃣ 45.10%	1️⃣ 39.40%
30~50km未満	3️⃣ 11.76%	17.82%	3️⃣ 10.00%	2️⃣ 21.00%	3️⃣ 22.55%	3️⃣ 16.60%
50~70km未満	1.96%	0.99%	1.00%	5.00%	2.94%	2.40%
70km以上	3.92%	2.97%	2.00%	7.00%	0.98%	3.40%
サイクリングをしない	3.92%	2️⃣ 24.75%	4.00%	3.00%	4.90%	8.10%

2)調査結果の要約

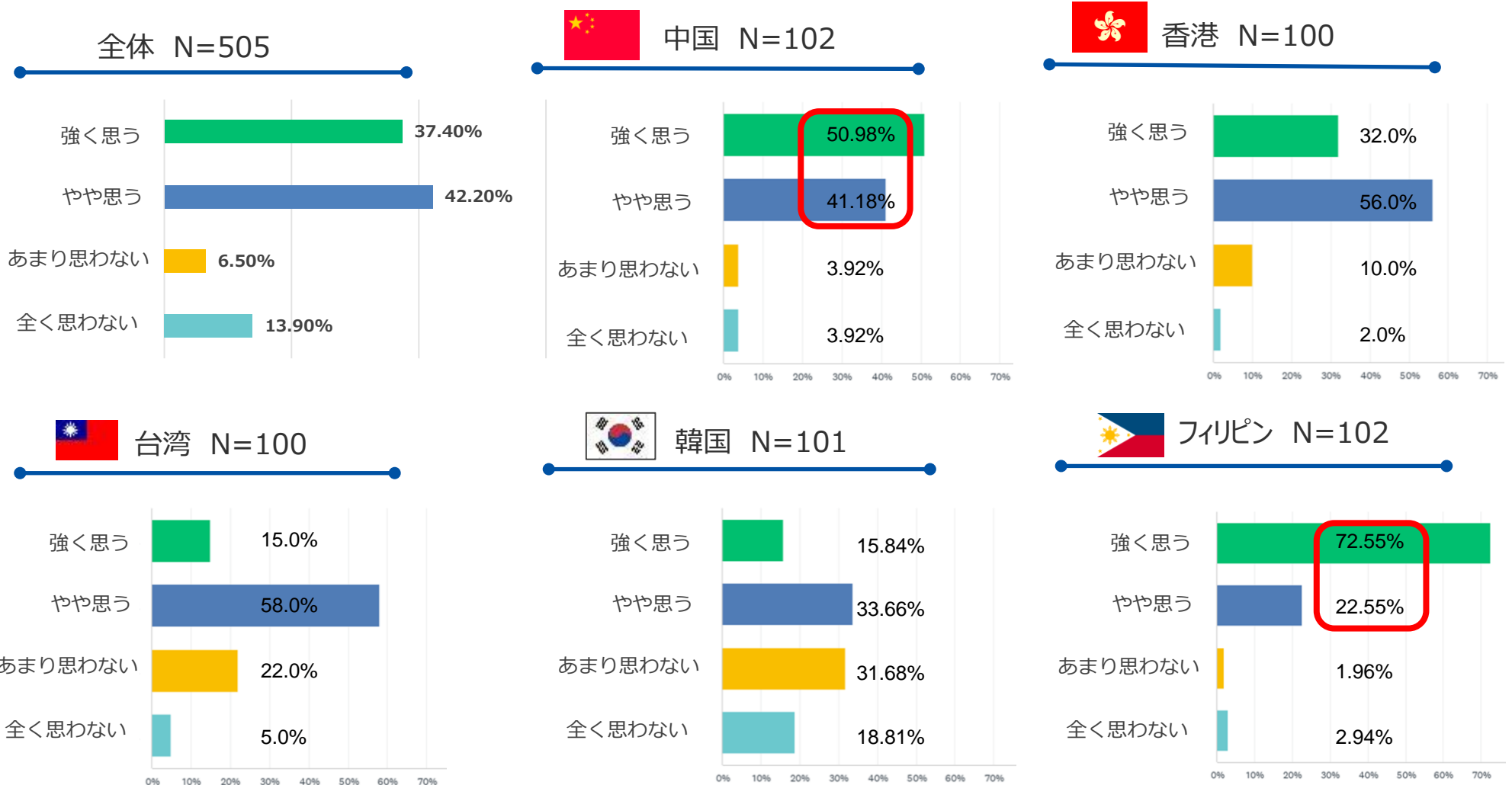
2.海外旅行中のサイクリングニーズ

2-1 渡航先でのアクティビティのニーズ

TOP LINE

フィリピンでは、72.55%が「強く思う」、22.55%が「やや思う」と回答。
また、中国でも、92.16%が「強く思う」「やや思う」と回答。

Q. あなたは訪日中のプランをするときに行程に「サイクリング」を含めたいと思いますか？



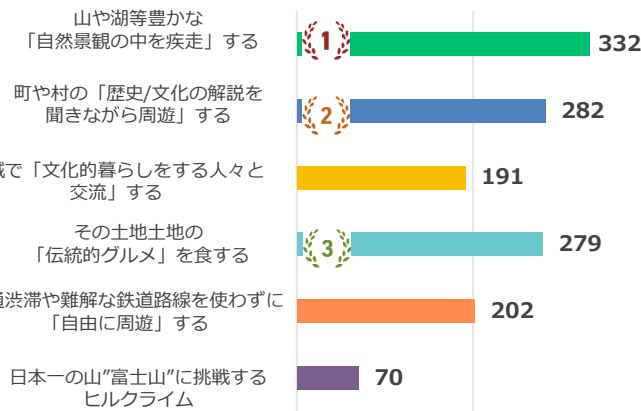
2-2 渡航先でサイクリング中に楽しみたい内容

TOP LINE

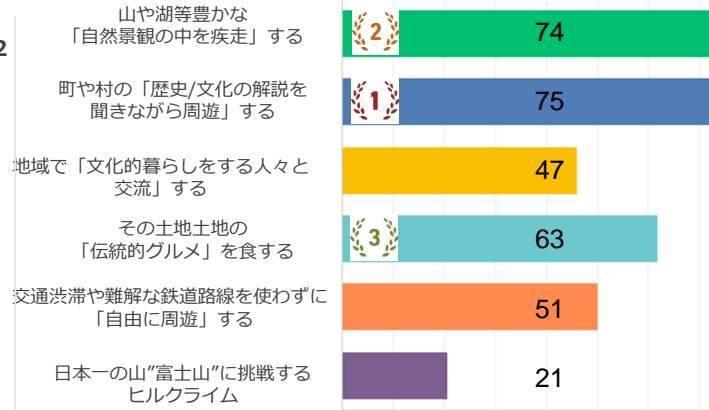
5カ国ともに「自然景観の中を疾走する」「伝統的グルメ」を魅力と感じる人が多い。
一方で、「ヒルクライム」と回答した人は少なかった。

Q. 訪日中の「サイクリングならではの」体験として魅力を感じるものは何ですか？（複数回答）

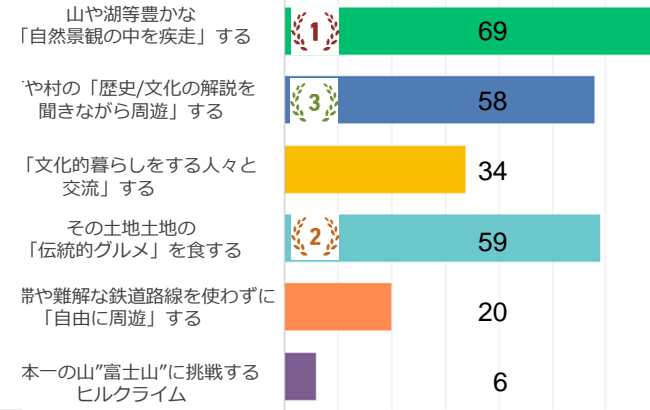
全体 N=505



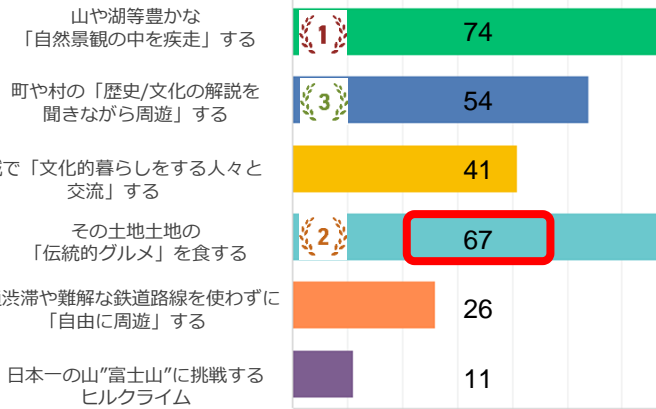
中国 N=102



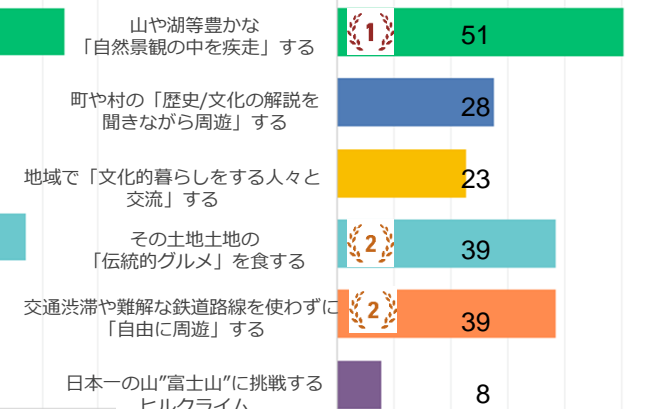
香港 N=100



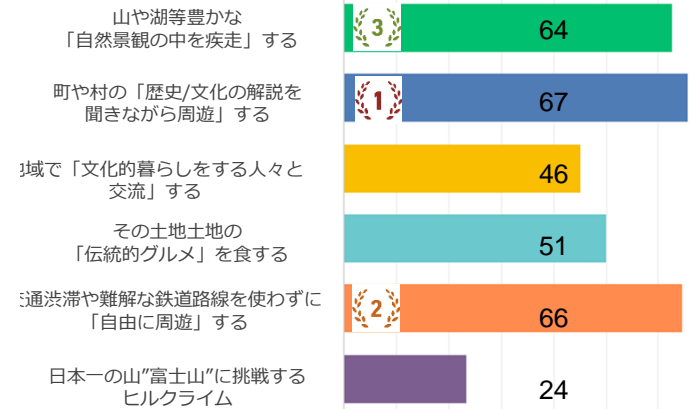
台湾 N=100



韓国 N=101



フィリピン N=102



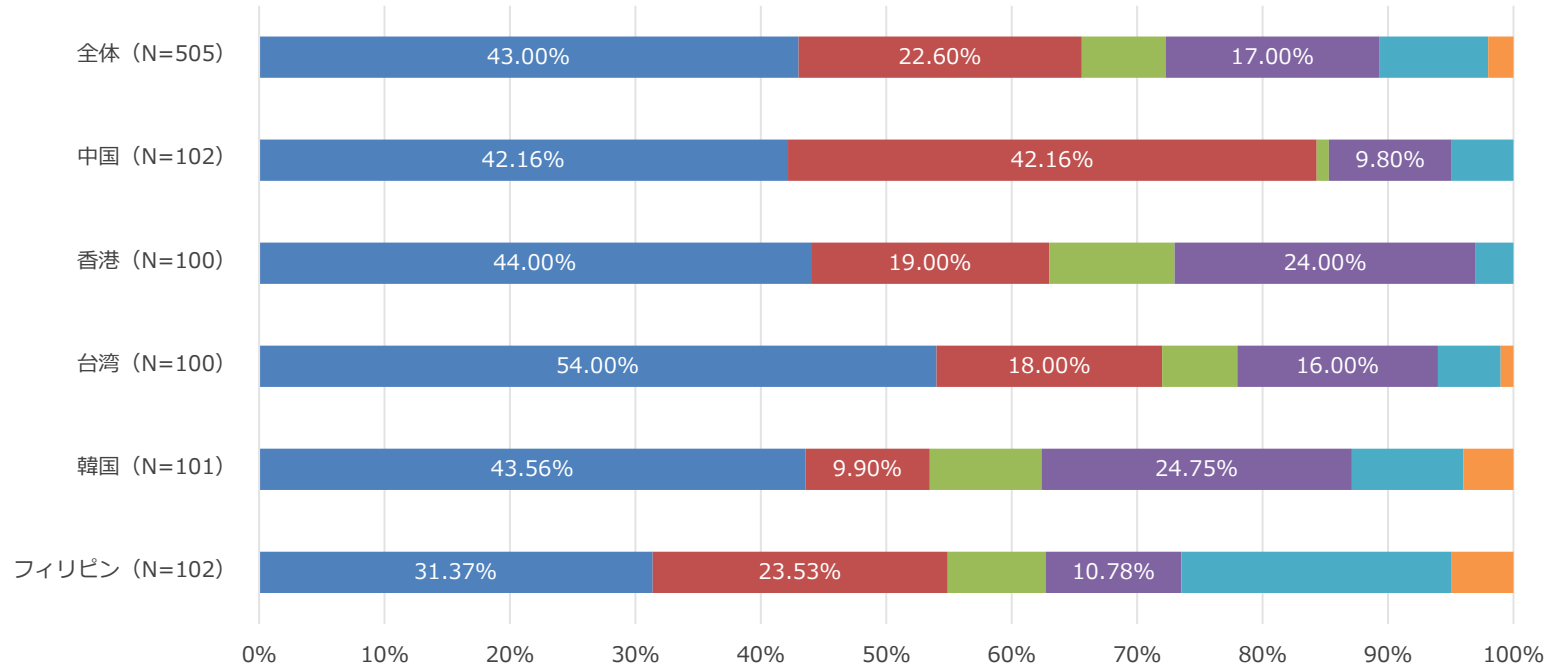
2-3 渡航先でサイクリング中に楽しみたい内容

TOP LINE

5カ国ともに、最も魅力とを感じる体験の顔ぶれは同じである。

ただし、他国と比較し、フィリピンでは「公共交通機関を使わず自由に周遊する」ことを最も魅力とを感じる人の割合が大きい。

Q. 上記で答えたものの中で、最も魅力的に感じる体験はどれですか？



	フィリピン (N=102)	韓国 (N=101)	台湾 (N=100)	香港 (N=100)	中国 (N=102)	全体 (N=505)
■ 山や湖等豊かな「自然景観の中を疾走」する	1 31.37%	1 43.56%	1 54.00%	1 44.00%	1 42.16%	1 43.00%
■ 町や村の「歴史/文化の解説を聞きながら周遊」する	2 23.53%	3 9.90%	2 18.00%	3 19.00%	1 42.16%	2 22.60%
■ 地域で「文化的暮らしをする人々と交流」する	7.84%	8.91%	6.00%	10.00%	0.98%	6.70%
■ その土地土地の「伝統的グルメ」を食する	10.78%	2 24.75%	3 16.00%	2 24.00%	3 9.80%	3 17.00%
■ 交通渋滞や難解な鉄道路線を使わずに「自由に周遊」する	21.57%	8.91%	5.00%	3.00%	4.90%	8.70%
■ 日本一の山「富士山」に挑戦するヒルクライム	4.90%	3.96%	1.00%	0.00%	0.00%	2.00%

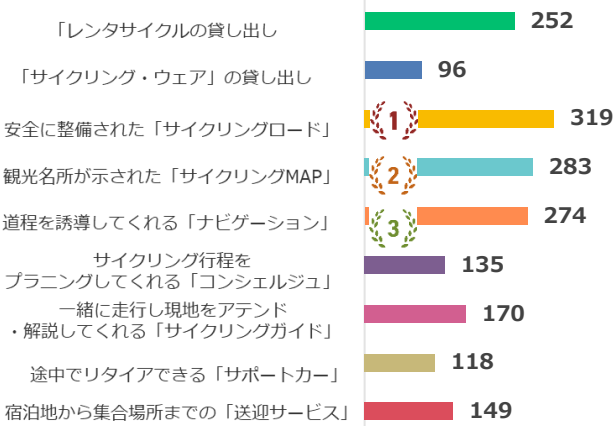
2-4 渡航先でサイクリング中に重視する項目

TOP LINE

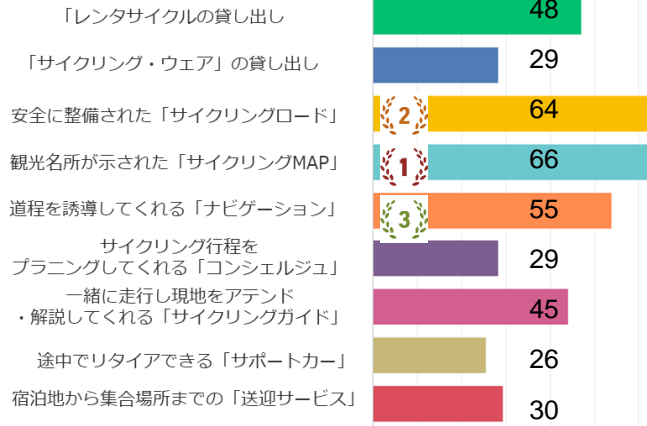
5カ国共通で「サイクリングロード」「サイクリングMAP」「ナビゲーション」を重視している人が多い。
「サイクリングガイド」については、国によって重視の度合いに差がある。

Q. 訪日中にサイクリングする際に「欠かせない」と感じるものは何ですか？（複数回答）

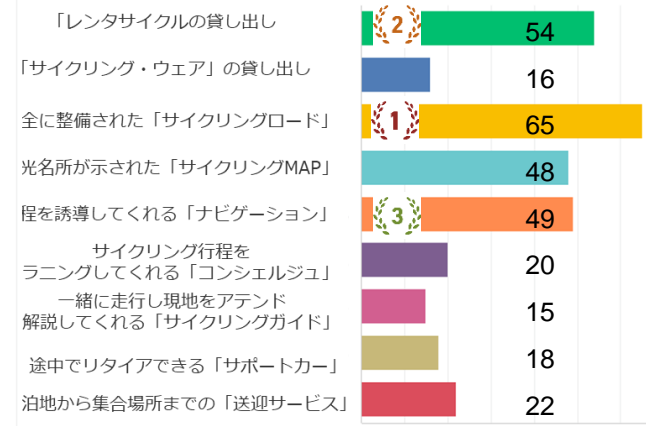
全体 N=505



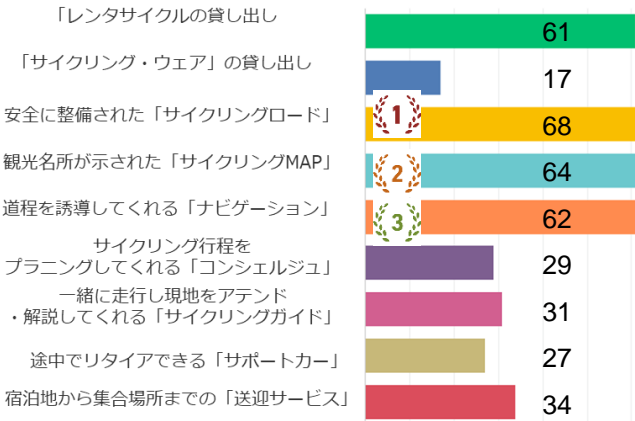
中国 N=102



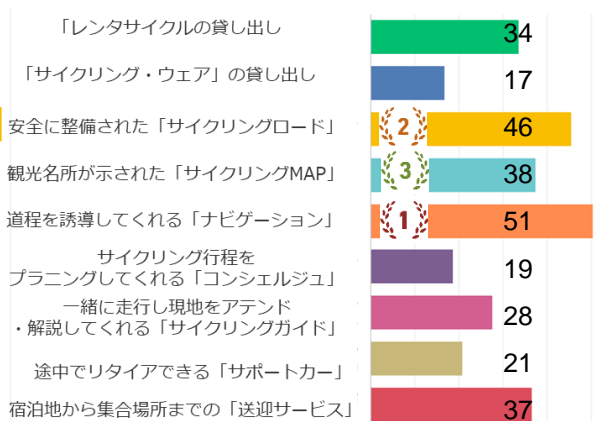
香港 N=100



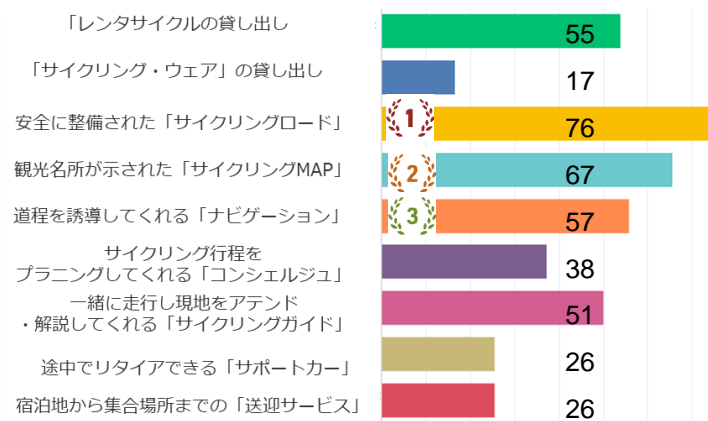
台湾 N=100



韓国 N=101



フィリピン N=102

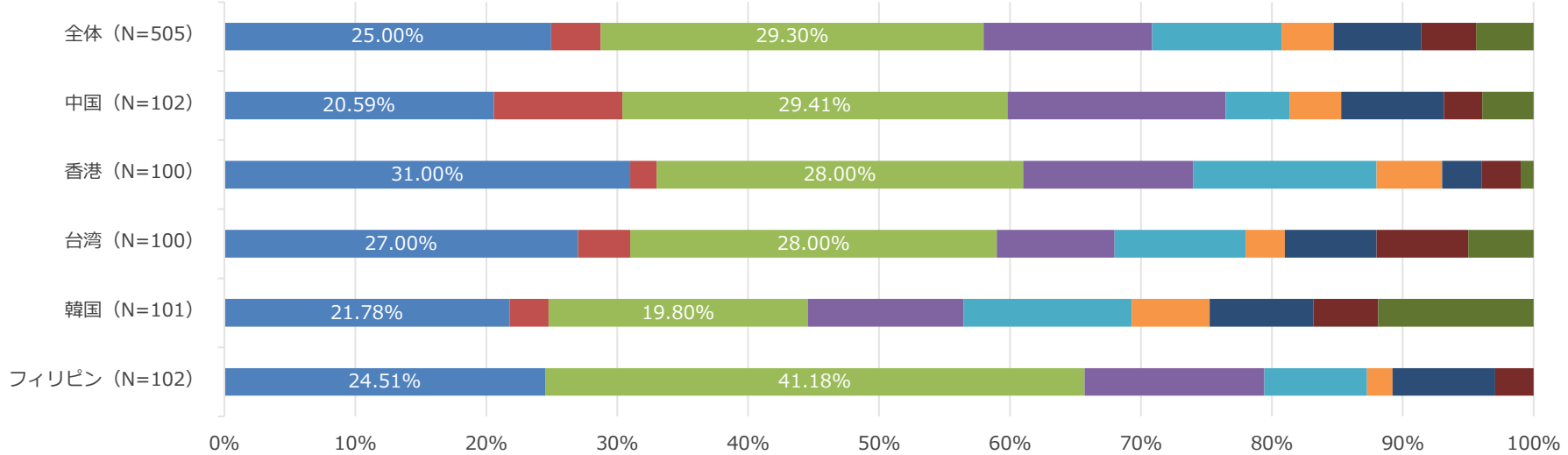


2-5 渡航先でサイクリング中に重視する項目

TOP LINE

5カ国ともに「サイクリングロード」「レンタサイクル」を最も欠かせないと捉える人が多く、とりわけフィリピンでは、他国と比較し、「サイクリングロード」を重視する人が多い。

Q. 上記で答えたものの中で、最も「欠かせない」と感じるものはどれですか？



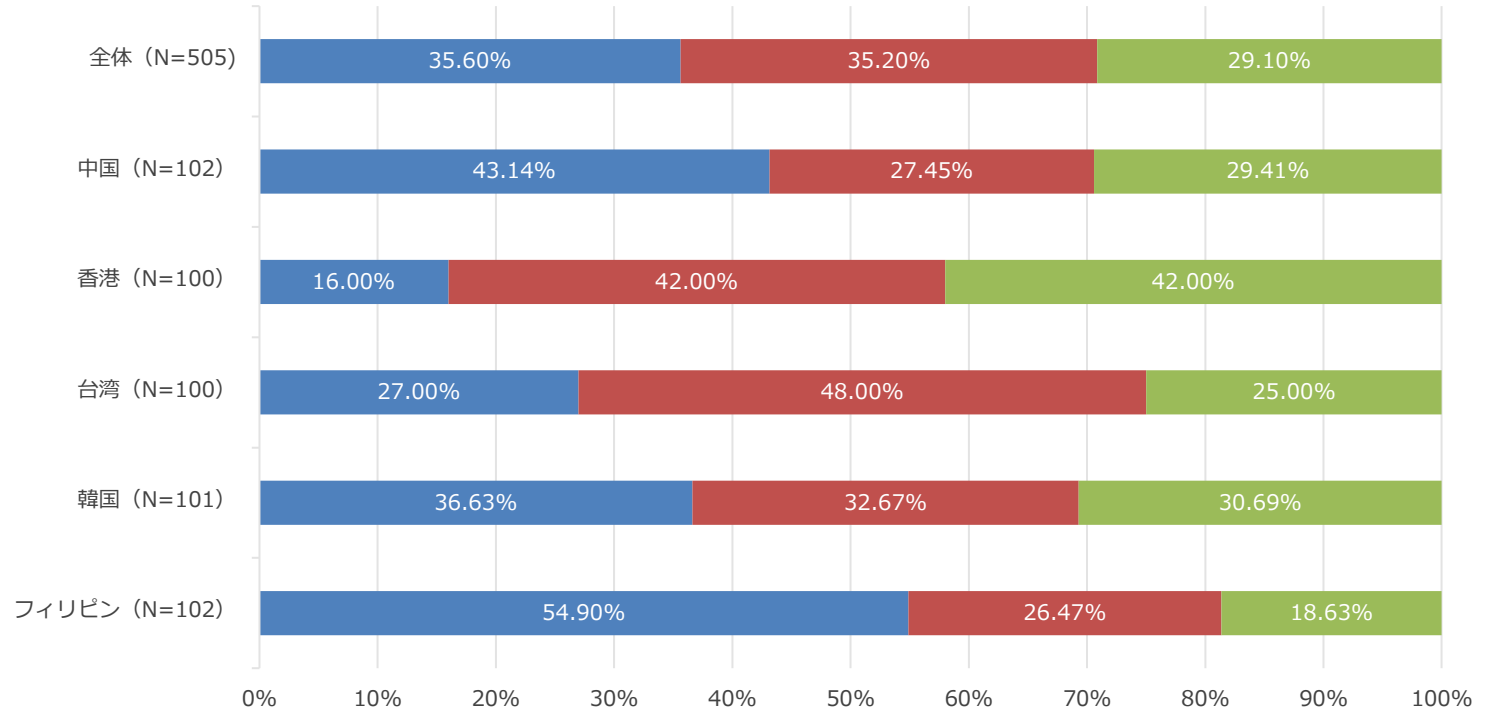
	フィリピン (N=102)	韓国 (N=101)	台湾 (N=100)	香港 (N=100)	中国 (N=102)	全体 (N=505)
■ 「レンタサイクル」の貸し出し	🥈 24.51%	🥇 21.78%	🥈 27.00%	🥇 31.00%	🥈 20.59%	🥈 25.00%
■ 「サイクリング・ウェア」の貸し出し	0.00%	2.97%	4.00%	2.00%	9.80%	3.80%
■ 安全に整備された「サイクリングロード」	🥇 41.18%	🥈 19.80%	🥇 28.00%	🥈 28.00%	🥇 29.41%	🥇 29.30%
■ 観光名所が示された「サイクリングMAP」	🥉 13.73%	🥈 11.88%	9.00%	13.00%	🥉 16.67%	🥉 12.90%
■ 道程を誘導してくれる「ナビゲーション」	7.84%	🥉 12.87%	🥉 10.00%	🥉 14.00%	4.90%	9.90%
■ サイクリング行程をプランニングしてくれる「コンシェルジュ」	1.96%	5.94%	3.00%	5.00%	3.92%	4.00%
■ 一緒に走り現地をアテンド・解説してくれる「サイクリングガイド」	7.84%	7.92%	7.00%	3.00%	7.84%	6.70%
■ 途中でリタイアできる「サポートカー」	2.94%	4.95%	7.00%	3.00%	2.94%	4.20%
■ 宿泊地から集合場所までの「送迎サービス」	0.00%	11.88%	5.00%	1.00%	3.92%	4.40%

2-6 渡航先でのサイクリング形態

TOP LINE

5カ国ともに「ツアー」「セミセルフ」「セルフ」それぞれの形態に需要があるものの、国によって回答の割合は異なる。
フィリピンでは54.9%がツアー形態を希望するのに対し、香港では16.0%、台湾では27.0%にとどまる。

Q. 訪日中にサイクリングをする際に、どのような参加形態を希望しますか？



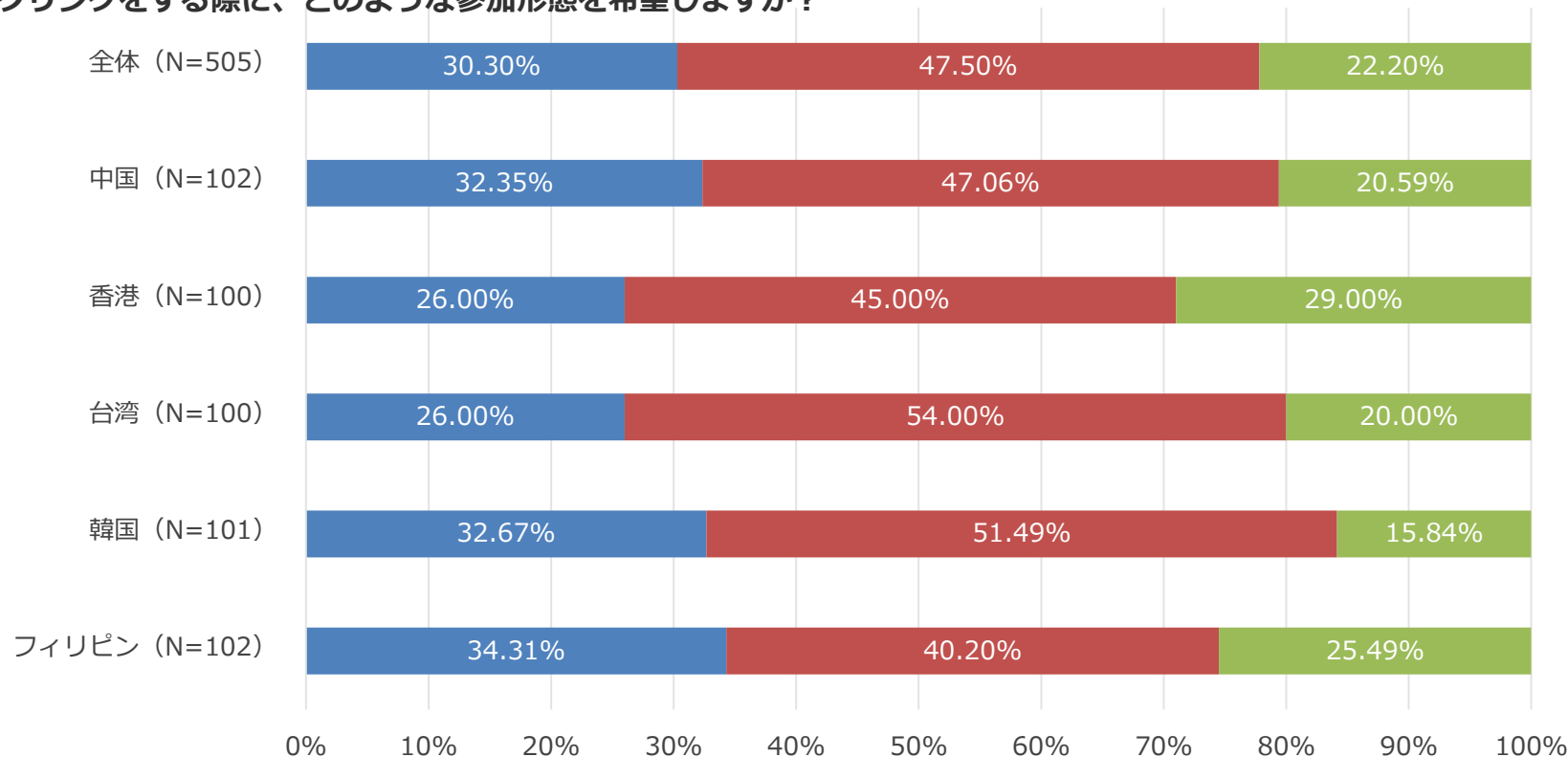
	フィリピン (N=102)	韓国 (N=101)	台湾 (N=100)	香港 (N=100)	中国 (N=102)	全体 (N=505)
■ 行程・機材・飲食・走行サポート・送迎などがパッケージされた「ツアー」での参加	1 54.90%	1 36.63%	2 27.00%	3 16.00%	1 43.14%	1 35.60%
■ 機材や必要な情報はパッケージされているが、走行はセルフで自由にできる「セミセルフ」での参加	2 26.47%	2 32.67%	1 48.00%	1 42.00%	3 27.45%	2 35.20%
■ 自分で自由に設定・行動できる「セルフ」での参加	3 18.63%	3 30.69%	3 25.00%	1 42.00%	2 29.41%	3 29.10%

2-6 渡航先でのサイクリング場所

TOP LINE

5カ国でサイクリング場所の希望形態について、回答結果にはばらつきはなく、「歴史や文化が色濃く残る田舎部」を希望する割合が最も大きい。

Q. 訪日中にサイクリングをする際に、どのような参加形態を希望しますか？



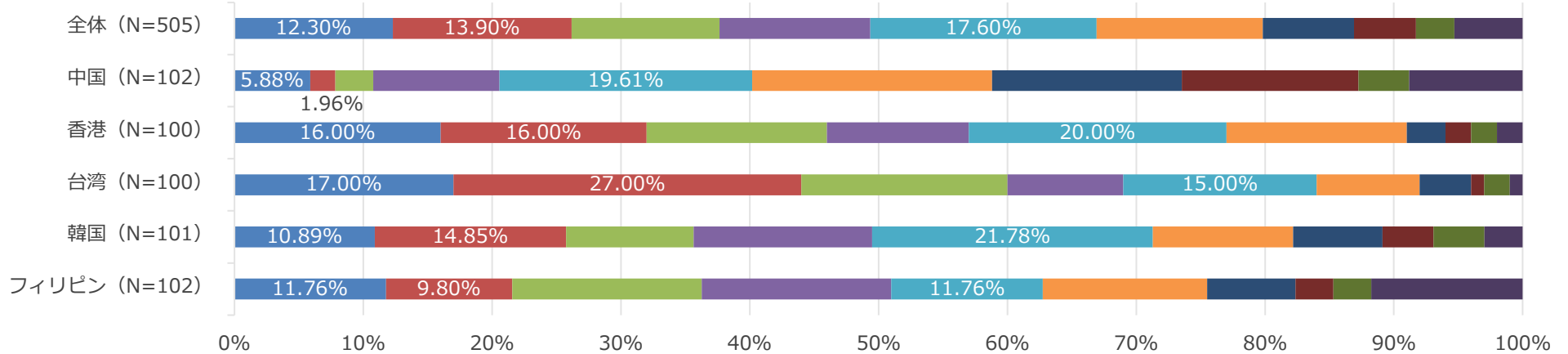
	フィリピン (N=102)	韓国 (N=101)	台湾 (N=100)	香港 (N=100)	中国 (N=102)	全体 (N=505)
■ 著名な観光名所が密集する繁華街	🥈 34.31%	🥈 32.67%	🥈 26.00%	🥉 26.00%	🥈 32.35%	🥈 30.30%
■ 歴史や文化が色濃く残る田舎部	🥇 40.20%	🥇 51.49%	🥇 54.00%	🥇 45.00%	🥇 47.06%	🥇 47.50%
■ 雄大な自然がある山間部	🥉 25.49%	🥉 15.84%	🥉 20.00%	🥈 29.00%	🥉 20.59%	🥉 22.20%

2-8 渡航先でのサイクリング予算

TOP LINE

5カ国全体で考えると、「10,001円～15,000円」と回答した割合が最も大きい
 「10,000円以下」の回答割合が69%の台湾に対し、中国は20.58%であり、国によって回答に開きがある。

Q. 上記形態での体験として、どのくらいの体験予算が妥当だと思いますか？



	フィリピン (N=102)	韓国 (N=101)	台湾 (N=100)	香港 (N=100)	中国 (N=102)	全体 (N=505)
■ 3,000円以内	11.76%	10.89%	2 17.00%	2 16.00%	5.88%	12.30%
■ 3,001~5,000円	9.80%	2 14.85%	1 27.00%	2 16.00%	1.96%	2 13.90%
■ 5,001~8,000円	1 14.71%	9.90%	3 16.00%	14.00%	2.94%	11.50%
■ 8,001~10,000円	1 14.71%	3 13.86%	9.00%	11.00%	9.80%	11.70%
■ 10,001~15,000円	11.76%	1 21.78%	15.00%	1 20.00%	1 19.61%	1 17.60%
■ 15,001~20,000円	3 12.75%	10.89%	8.00%	14.00%	2 18.63%	3 12.90%
■ 20,001~25,000円	6.86%	6.93%	4.00%	3.00%	3 14.71%	7.10%
■ 25,001~30,000円	2.94%	3.96%	1.00%	2.00%	13.73%	4.80%
■ 30,001~50,000円	2.94%	3.96%	2.00%	2.00%	3.92%	3.00%
■ 50,001円以上	11.76%	2.97%	1.00%	2.00%	8.82%	5.30%

2)調査結果の要約

3.海外旅行先でのサイクリングに関する情報収集

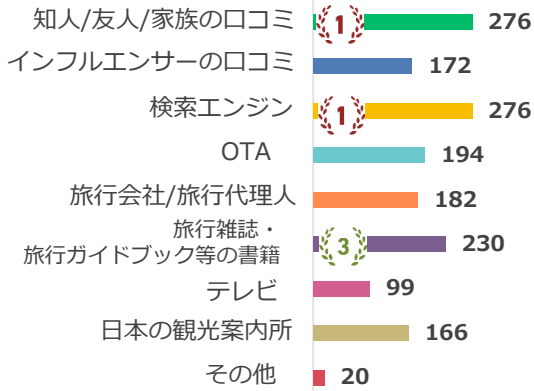
2-9 渡航先での情報収集

TOP LINE

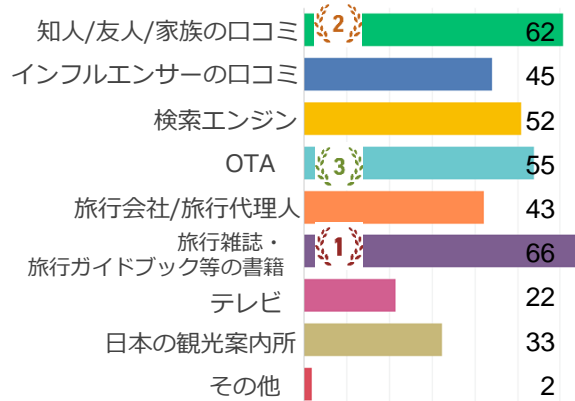
国によって様々ではあるものの、5カ国共通して「友人/知人/家族のロコミ」「検索エンジン」「旅行雑誌・ガイドブックの書籍」を情報収集の方法とする人が多い。

Q. 訪日時に、このようなサイクリング体験をしたいときにあなたはどのようにして情報収集をしますか？（複数回答）

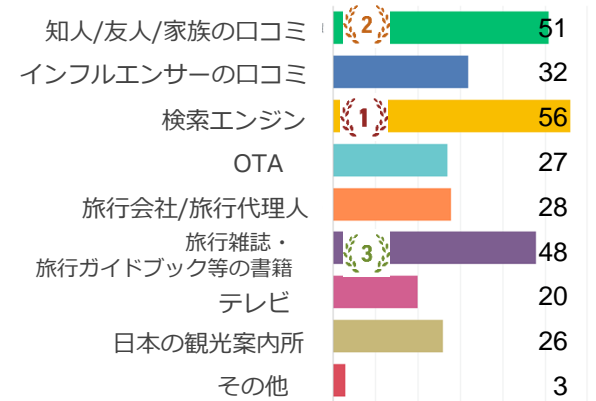
全体 N=505



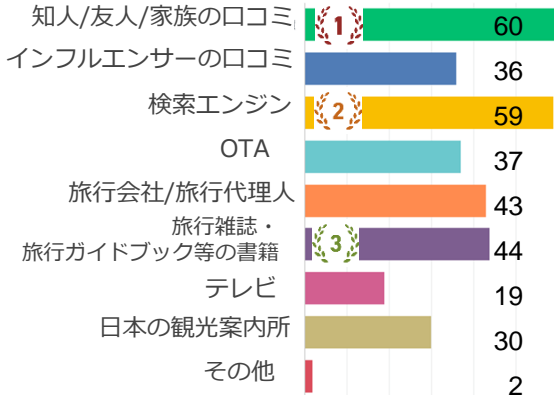
中国 N=102



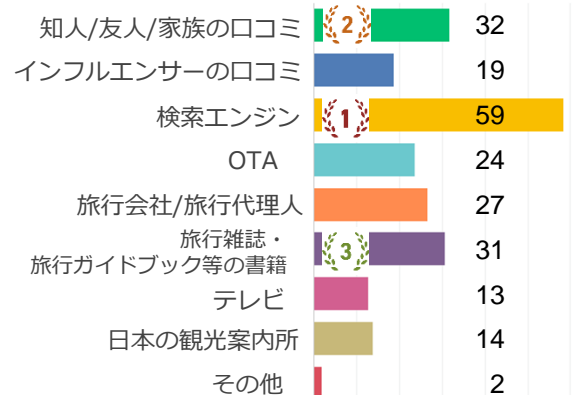
香港 N=100



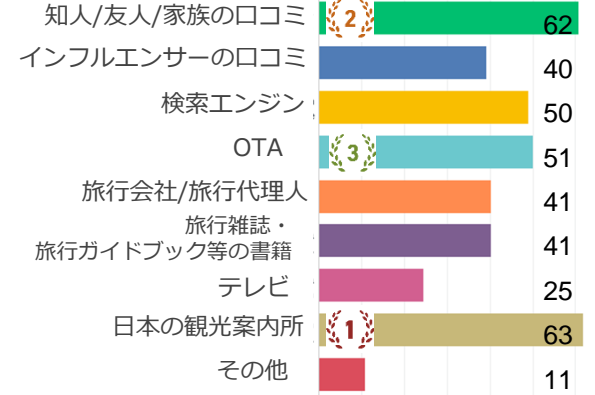
台湾 N=100



韓国 N=101



フィリピン N=102



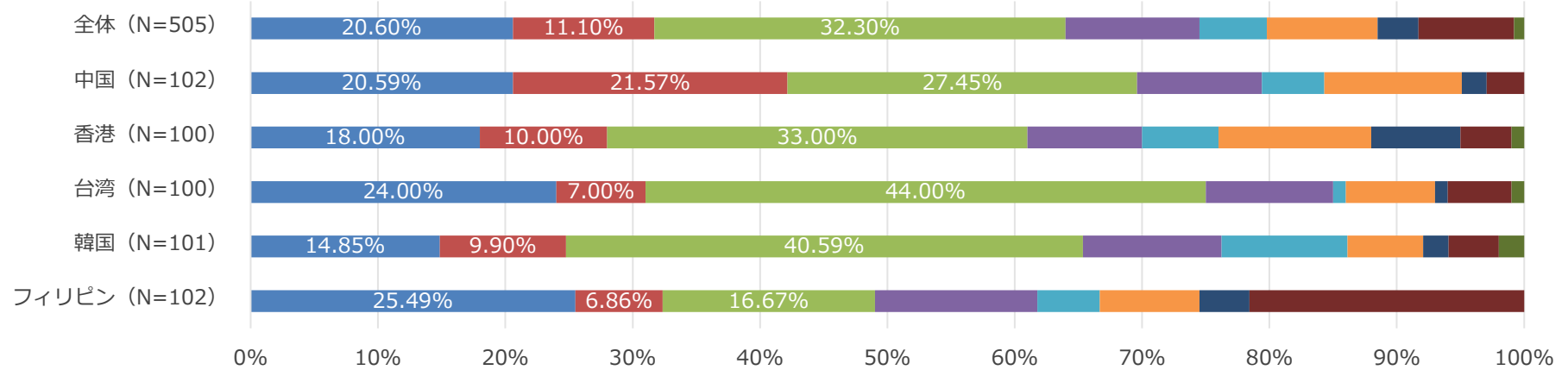
2-9 渡航先での情報収集

TOP LINE

5カ国共通で情報収集方法の頻度として「検索エンジン」「友人/知人/家族の口コミ」が多いと回答。

前項にて情報収集の方法として「旅行雑誌・ガイドブックの書籍」という回答は多かったが、「使用頻度」としては少ない傾向にある。

Q. 上記で答えたものの中で、どのツールを一番使って情報収集しますか？



	フィリピン (N=102)	韓国 (N=101)	台湾 (N=100)	香港 (N=100)	中国 (N=102)	全体 (N=505)
知人/友人/家族の口コミ	1 25.49%	2 14.85%	2 24.00%	2 18.00%	3 20.59%	2 20.60%
インフルエンサーの口コミ	6.86%	9.90%	7.00%	10.00%	2 21.57%	3 11.10%
検索エンジン	3 16.67%	1 40.59%	1 44.00%	1 33.00%	1 27.45%	1 32.30%
OTA	12.75%	3 10.89%	3 10.00%	9.00%	9.80%	10.50%
旅行会社/旅行代理人	4.90%	9.90%	1.00%	6.00%	4.90%	5.30%
旅行雑誌・旅行ガイドブック等の書籍	7.84%	5.94%	7.00%	3 12.00%	10.78%	8.70%
テレビ	3.92%	1.98%	1.00%	7.00%	1.96%	3.20%
日本の観光案内所	2 21.57%	3.96%	5.00%	4.00%	2.94%	7.50%
その他	0.00%	1.98%	1.00%	1.00%	0.00%	0.80%

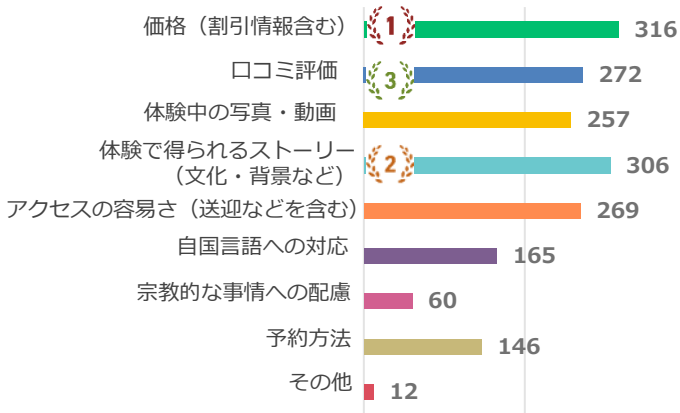
2-9 渡航先での情報収集

TOP LINE

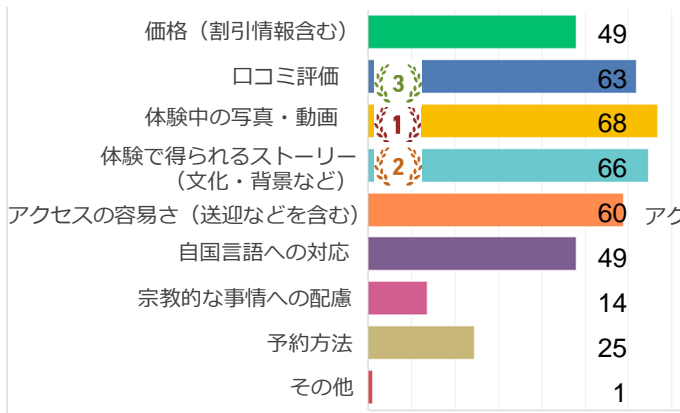
国によって特徴はあるものの、「価格」「口コミ評価」「体験中の写真・動画」「体験で得られるストーリー」「アクセス」を注視する人が多い。次いで「本国言語への対応」「予約方法」も注視されている。

Q. 上記の情報源でリサーチする際に、あなたが注視する情報はどれですか？（複数回答）

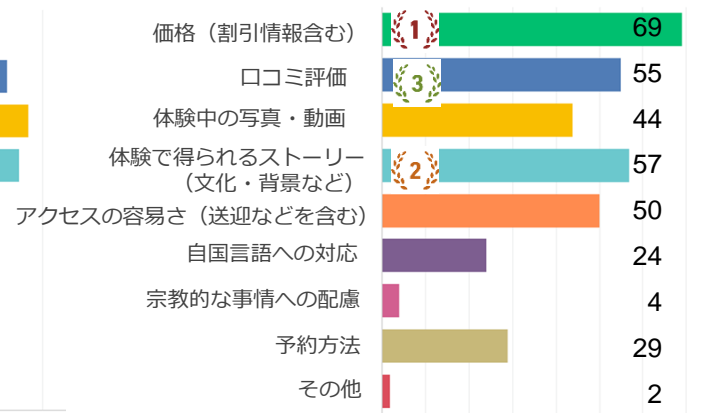
全体 N=505



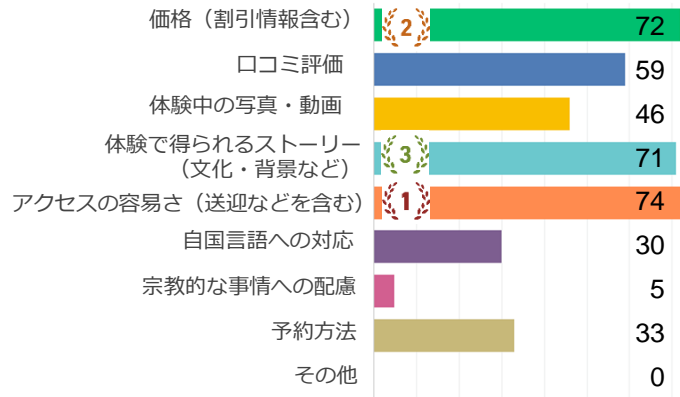
中国 N=102



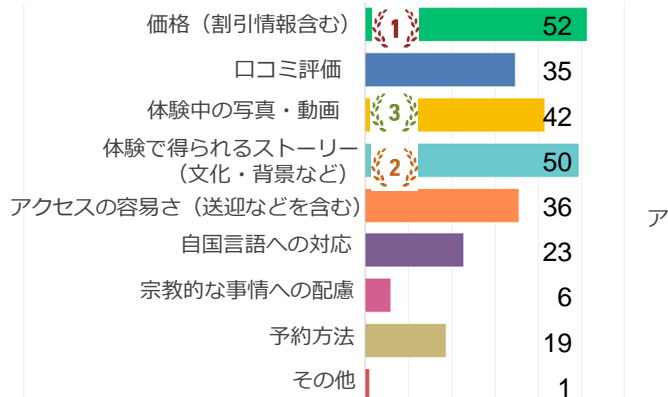
香港 N=100



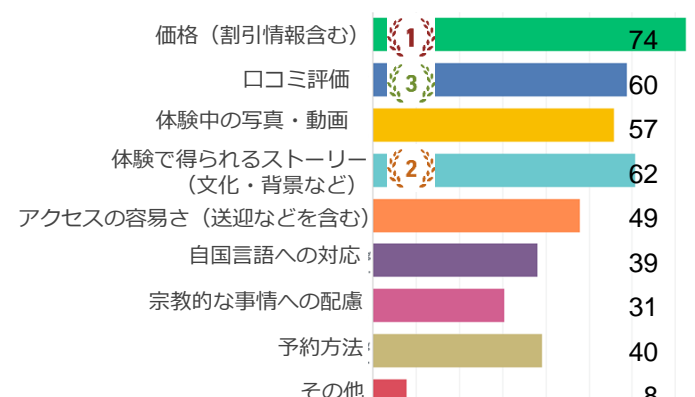
台湾 N=100



韓国 N=101



フィリピン N=102

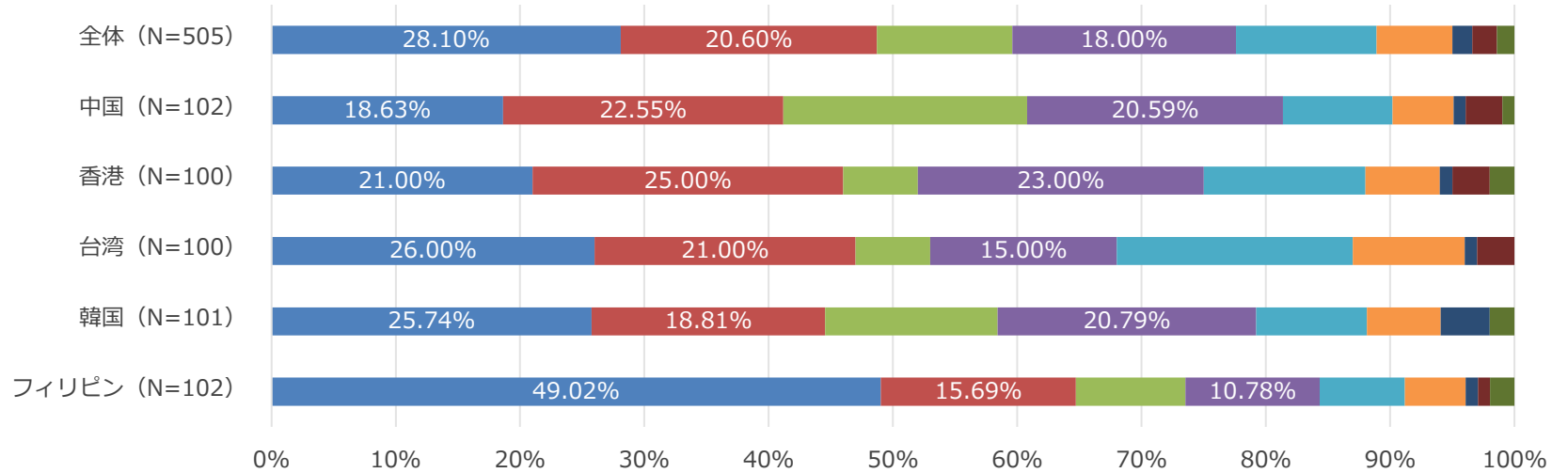


2-9 渡航先での情報収集

TOP LINE

5カ国共通で「価格」「口コミ評価」「体験で得られるストーリー」を最も注視すると回答した割合が大きい。
中国と韓国では「体験中の写真・動画」の回答がそれぞれ10%を上回る。

Q. 上記で答えたものの中で、最も注視する項目はどれですか？



	フィリピン (N=102)	韓国 (N=101)	台湾 (N=100)	香港 (N=100)	中国 (N=102)	全体 (N=505)
■ 価格 (割引情報含む)	1 49.02%	1 25.74%	1 26.00%	3 21.00%	18.63%	1 28.10%
■ 口コミ評価	2 15.69%	3 18.81%	2 21.00%	1 25.00%	1 22.55%	2 20.60%
■ 体験中の写真・動画	8.82%	13.86%	6.00%	6.00%	3 19.61%	10.90%
■ 体験で得られるストーリー (文化・背景など)	3 10.78%	2 20.79%	15.00%	2 23.00%	2 20.59%	3 18.00%
■ アクセスの容易さ (送迎などを含む)	6.86%	8.91%	3 19.00%	13.00%	8.82%	11.30%
■ 自国言語への対応	4.90%	5.94%	9.00%	6.00%	4.90%	6.10%
■ 宗教的な事情への配慮	0.98%	3.96%	1.00%	1.00%	0.98%	1.60%
■ 予約方法	0.98%	0.00%	3.00%	3.00%	2.94%	2.00%
■ その他	1.96%	1.98%	0.00%	2.00%	0.98%	1.40%